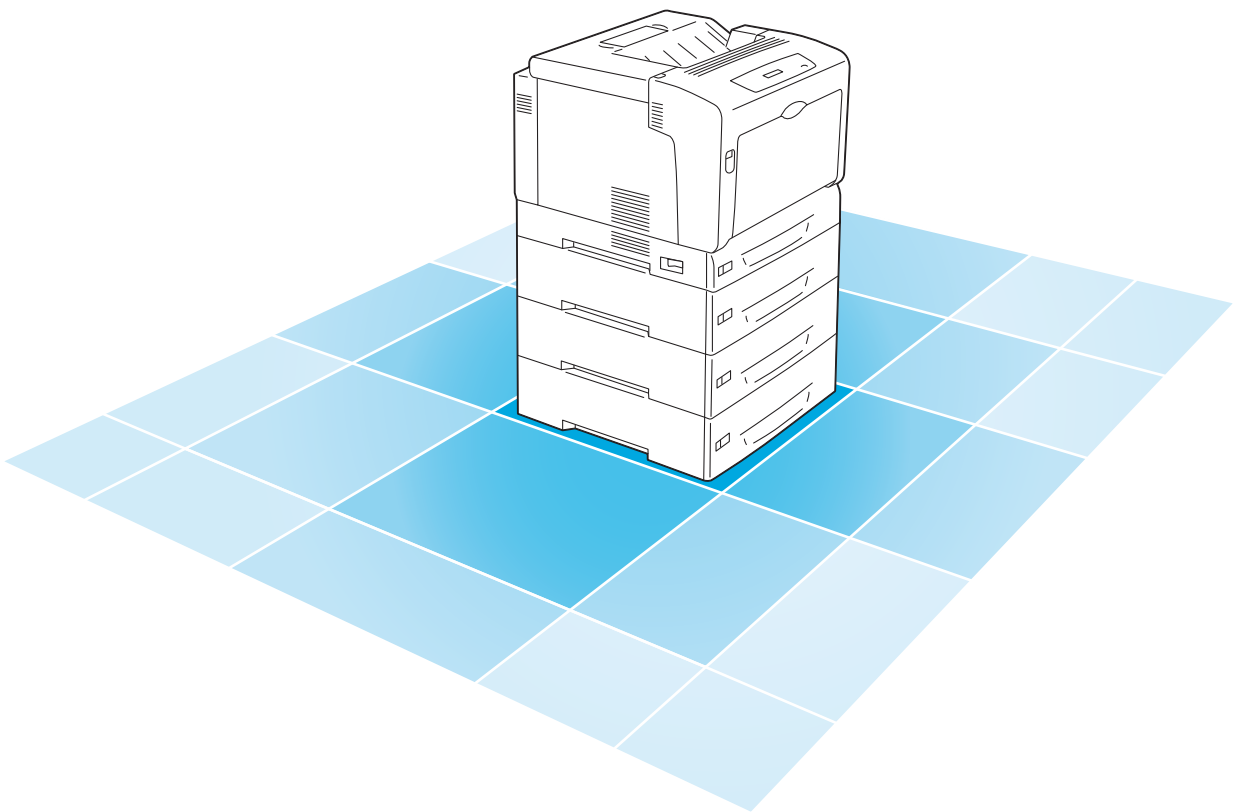
ColorMultiWriter 9100C

カラーページプリンタ

ユーザーズマニュアル

帳票No. DE4343J9-2
部番 604E 45601
2010年10月　第1版

このユーザーズマニュアルは、必要なときすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。

安全にかかわる表示

プリンターを安全にお使いいただくために、このマニュアルの指示に従って操作してください。このマニュアルには製品のどこが危険か、指示を守らないとどのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。
また、製品内で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。
お買い上げいただいた製品は、厳しい安全基準、環境基準に則って試験され、合格した商品です。常に安全な状態でお使いいただけるよう、下記の注意事項に従ってください。

⚠警告
新機能の追加や外部機器との接続など、許可なく改造を加えた場合は、保証の対象とならない場合がありますのでご注意ください。詳しくは、担当のサービスセンターへお問い合わせください。

マニュアルならびに警告ラベルでは、危険の程度を表す言葉として「危険」、「警告」、および「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。

⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高いと思われる事項があることを示しています。
⚠警告	指示を守らないと、人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。
⚠注意	指示を守らないと、火傷やけがのおそれ、および物的損害の発生のおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示の具体的な内容は、「注意の喚起」、「行為の禁止」、「行為の強制」の３種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

注意の喚起	注意の喚起は、「△」の記号を使って表示されています。この記号は指示を守らないと、危険が発生するおそれがあることを示します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。

	毒性の物質による被害のおそれがあることを示します。		けがをするおそれがあることを示します。
	レーザー光による失明のおそれがあることを示します。		火傷を負うおそれがあることを示します。

	発煙または発火のおそれがあることを示します。		爆発するおそれがあることを示します。
	感電のおそれがあることを示します。		特定しない一般的な注意・警告を示します。
	本ラベル付近にある露出したコネクタには触れないでください。静電気の放電などで故障するおそれがあります。		

行為の禁止	行為の禁止は、「⃠」の記号を使って表示されています。この記号は行為の禁止を表します。記号の中の絵表示はしてはならない行為の内容を図案化したものです。

	プリンターを分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。		指定された場所には触らないでください。感電や火傷などの傷害が起こるおそれがあります。
	ぬれた手で触らないでください。感電のおそれがあります。		水や液体がかかる場所で使用しないでください。感電や発火のおそれがあります。
	火気に近づけないでください。発火するおそれがあります。		特定しない一般的な行為の禁止を示します。

行為の強制	行為の強制は、「●」の記号を使って表示されています。この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示はしなければならない行為の内容を図案化したものです。

	プリンターの電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や火災のおそれがあります。		アース線を接続してください。感電や発火のおそれがあります。

NEC、NEC ロゴは、日本電気株式会社の登録商標です。
Adobe、Adobe ロゴ、Adobe Reader、PostScript、Adobe PostScript 3、PostScript ロゴは、
Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の
米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista は、
米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
NetWare は、Novell, Inc. の登録商標です。
Macintosh、Mac OS、AppleTalk、EtherTalk、TrueType は、Apple Inc. の登録商標です。
RSA は RSA Security Inc. の登録商標です。
BSAFE は RSA Security Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。
ThinPrint は、ThinPrint GmbH のドイツおよびその他の国における登録商標または商標です。
HP、HP-GL、HP-GL/2 は、日本ヒューレット・パッカード社の登録商標です。
DocuWorks は、富士ゼロックス株式会社の商標です。
MULTIWRITER、Ethernet（イーサネット）、ContentsBridge、PDF Bridge、CentreWare は、
米国ゼロックス社または富士ゼロックス株式会社の登録商標または商標です。
その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

ライセンスについては、「ライセンスについて」(P. 7) に記載してあります。
Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

この取扱説明書のなかで⚠と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。
必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

プリンターで紙幣を印刷したり、有価証券などを不正に印刷すると、その印刷物を使用するかどうかにかかわらず、法律に違反し罰せられます。

平成明朝体 ™W3、平成角ゴシック体 ™W5 は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。なお、フォントの一部には、弊社でデザインした外字を含みます。許可なく複製することはできません。

万一本体の記憶媒体（ハードディスク等）に不具合が発生した場合、受信したデータ、蓄積されたデータ、設定登録されたデータ等が消失することがあります。データの消失による損害については、弊社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

コンピューターウィルスや不正侵入などによって発生した障害については、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意
①本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
②本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
④本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。
万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
⑤本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。
⑥本製品は、外国為替及び外国貿易法および / または、米国輸出管理規制に定める「輸出規制貨物」に該当します。
つきましては、本品を外国へ輸出する場合には、日本国政府の輸出許可および / または、米国政府の再輸出許可を受ける必要があります。

目次

はじめに

このたびは Color MultiWriter 9100C をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書には、本機の操作方法および使用上の注意事項を記載しています。
Color MultiWriter 9100C の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、製品をご使用になる前に必ず最初に本書をお読みのうえ、正しくご利用ください。
本書は、お使いのコンピューターの環境や、ネットワーク環境の基本的な知識や操作方法を理解されていることを前提に記載しています。
本書は、読み終わったあとも必ず保管してください。本機をご使用中に、操作でわからないことや不具合が出たときに読み直してご活用いただけます。
本書で使用しているイラストは、オプションのトレイモジュールを 3 段装着した場合を例に記載しています。
また、画面例は 2009 年 12 月現在のもので、今後、予告なく変更される場合があります。

［お願い］☆保証書は大切に保管してください。

日本電気株式会社

本書で使用している記号

注記 ： 注意すべき事項を記述しています。必ず、お読みください。

ポイント ： 補足事項を記述しています。

➔ ： 参照先を記述しています。

［　　］： コンピューターやプリンターの操作パネルのディスプレイに表示されるメニュー、項目、メッセージを表します。また、プリンターから出力されるレポート / リスト名を表します。

〈　　〉： キーボード上のキーや、プリンターの操作パネル上のボタン、ランプなどを表します。

＞ ： 操作パネルのメニューやCentreWare Internet Servicesのメニューの階層を表します。

本文中では、用紙の向きを、次のように表しています。

□、たて置き ： プリンター正面からみて、用紙を縦長にセットした状態です。
□、よこ置き ： プリンター正面からみて、用紙を横長にセットした状態です。

たて置き
引き込まれる方向
A
A

よこ置き
引き込まれる方向
A
A

また、本書内の画面例は Microsoft® Windows® XP のワードパッドを使用しています。

ライセンスについて

RSA BSAFE について

本機は、RSA Security Inc. の RSA® BSAFE™ ソフトウェアを搭載しています。

Heimdal について

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name of the Institute nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE INSTITUTE AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE INSTITUTE OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

JPEG コードについて

本機のソフトウエアには、the Independent JPEG Group で作成されたコードの一部を利用しています。

Libcurl について

COPYRIGHT AND PERMISSION NOTICE

Copyright (c) 1996 - 2006, Daniel Stenberg, <daniel@haxx.se>.

All rights reserved.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any purpose with or without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice and this permission notice appear in all copies.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Except as contained in this notice, the name of a copyright holder shall not be used in advertising or otherwise to promote the sale, use or other dealings in this Software without prior written authorization of the copyright holder.

FreeBSD について

本製品には、FreeBSD のコードの一部が搭載されています。

The FreeBSD Copyright
Copyright 1994-2006 The FreeBSD Project. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE FREEBSD PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE FREEBSD PROJECT OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The views and conclusions contained in the software and documentation are those of the authors and should not be interpreted as representing official policies, either expressed or implied, of the FreeBSD Project.

OpenLDAP について

Copyright 1998-2006 The OpenLDAP Foundation All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted only as authorized by the OpenLDAP Public License.

A copy of this license is available in the file LICENSE in the top-level directory of the distribution or, alternatively, at <http://www.OpenLDAP.org/license.html>.

OpenLDAP is a registered trademark of the OpenLDAP Foundation.

Individual files and/or contributed packages may be copyright by other parties and/or subject to additional restrictions.

This work is derived from the University of Michigan LDAP v3.3 distribution.
Information concerning this software is available at
<http://www.umich.edu/~dirsvcs/ldap/ldap.html>.

This work also contains materials derived from public sources.

Additional information about OpenLDAP can be obtained at
<http://www.openldap.org/>.

Portions Copyright 1998-2006 Kurt D. Zeilenga.
Portions Copyright 1998-2006 Net Boolean Incorporated.
Portions Copyright 2001-2006 IBM Corporation.
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted only as authorized by the OpenLDAP Public License.

Portions Copyright 1999-2005 Howard Y.H. Chu.
Portions Copyright 1999-2005 Symas Corporation.
Portions Copyright 1998-2003 Hallvard B. Furuseth.
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that this notice is preserved.

The names of the copyright holders may not be used to endorse or promote products derived from this software without their specific prior written permission. This software is provided "as is" without express or implied warranty.

Portions Copyright (c) 1992-1996 Regents of the University of Michigan.
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms are permitted provided that this notice is preserved and that due credit is given to the University of Michigan at Ann Arbor. The name of the University may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission. This software is provided "as is" without express or implied warranty.

The OpenLDAP Public License
  Version 2.8, 17 August 2003

Redistribution and use of this software and associated documentation ("Software"), with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions in source form must retain copyright statements and notices,
2. Redistributions in binary form must reproduce applicable copyright statements and notices, this list of conditions, and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution, and
3. Redistributions must contain a verbatim copy of this document.

The OpenLDAP Foundation may revise this license from time to time.
Each revision is distinguished by a version number. You may use this Software under terms of this license revision or under the terms of any subsequent revision of the license.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OPENLDAP FOUNDATION AND ITS CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OPENLDAP FOUNDATION, ITS CONTRIBUTORS, OR THE AUTHOR(S) OR OWNER(S) OF THE SOFTWARE BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The names of the authors and copyright holders must not be used in advertising or otherwise to promote the sale, use or other dealing in this Software without specific, written prior permission. Title to copyright in this Software shall at all times remain with copyright holders.

OpenLDAP is a registered trademark of the OpenLDAP Foundation.

DES 暗号について

This product includes software developed by Eric Young.
(eay@mincom.oz.au)

AES 暗号について

 This product uses published AES software provided by Dr Brian Gladman under BSD licensing terms.

TIFF (libtiff) について

ICC Profile (Little cms) について

XPS（XML Paper Specification) について

This product may incorporate intellectual property owned by Microsoft Corporation. The terms and conditions upon which Microsoft is licensing such intellectual property may be found at http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=52369.

マニュアル体系

最初に読むマニュアル	本機の設置	設置手順書
	環境設定やプリンタードライバーのインストール	マニュアル（HTML 文書） 詳しくは → 37 ページ 「プリンターソフトウエア CD-ROM［**マニュアル / 製品情報**］に収録」
プリンターを使用中に読むマニュアル	「XX について知りたい！」「困った！」と思ったら	ユーザーズマニュアル（本書） 紹介しきれない内容や、もっと詳しい情報を知りたい ↓ 活用マニュアル (PDF)*1 詳しくは → 13 ページ 「プリンターソフトウエア CD-ROM［**マニュアル / 製品情報**］＞［**機種固有マニュアル**］に収録」
	エミュレーション *2 の使い方	各エミュレーション設定ガイド (PDF)*1 「プリンターソフトウエア CD-ROM［**マニュアル / 製品情報**］＞［**機種固有マニュアル**］に収録」

*1：PDF マニュアルを見るには、Adobe® Reader® が必要です。
お使いのコンピューターにインストールされていない場合は、プリンターソフトウエア CD-ROM を使って、Adobe Reader をインストールしてください。

*2：本機搭載のエミュレーション機能（ESC/P、PCL、PC-PR201H、HP-GL/2）については、すべての機能を満たすものではありません。ご承知のうえ、ご使用ください。

●オプション品同梱マニュアル

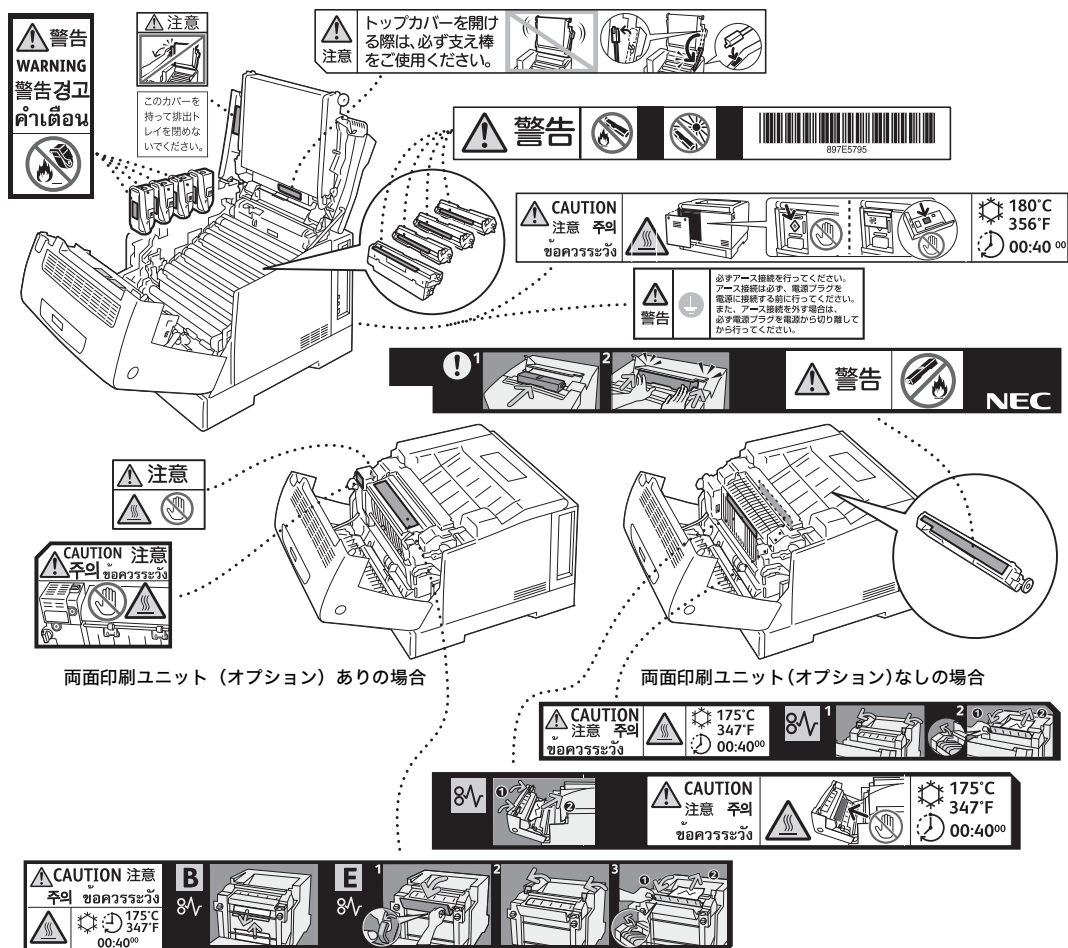
本機のオプション品には、取扱説明書が同梱されているものもあります。オプション品の設置手順や、操作方法、ソフトウエアのインストール方法などを説明しています。

活用マニュアル目次（参考にしてください）

安全にお使いいただくために

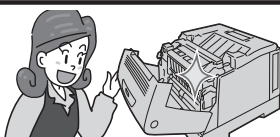
警告ラベルについて

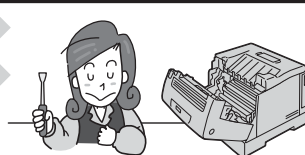
Color MultiWriter 9100C には、警告ラベルが貼り付けられています。これはプリンターを操作する際、考えられる危険性を常にお客様に意識していただくためのものです。
もしこのラベルが貼り付けられていない、はがれかかっている、汚れているなどして判読できない状態でしたら販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

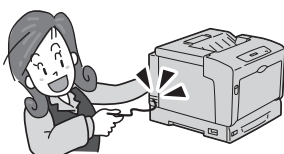
機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。
特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。

安全上のご注意

ここで示す注意事項はプリンターを安全にお使いになる上で特に重要なものです。この注意事項の内容をよく読んで、ご理解いただき、プリンターをより安全にご活用ください。記号の説明については「安全にかかわる表示」を参照してください。

警告

プリンターの内部をのぞかない

このプリンターはレーザー（レーザーダイオード）を使用しています。電源がONになっているときに内部をのぞいたり、鏡などを差し込んだりしないでください。万一、レーザー光が目に入ると失明、やけどなどの原因となるおそれがあります。（レーザー光は目に見えません）。（このプリンターはIEC60825-1規格に基づくクラス1レーザー製品です。）

分解・修理・改造はしない

マニュアルに記載されている場合を除き、分解したり、修理／改造を行ったりしないでください。プリンターが正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の原因となるおそれがあります。

針金や金属片を差し込まない

プリンターの隙間や通気口に、クリップやホチキスの針など金属類や針金などの異物を差し込まないでください。プリンター内部がショートし、火災や感電の原因となるおそれがあります。

煙や異臭、異音がしたら電源OFF

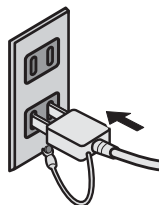
万一、煙、異臭、異音、プリンター外側の発熱、部品の破損などが生じた場合は、ただちに電源スイッチをOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となるおそれがあります。

電源コードを踏まない

機械は、電源コードの上を人が踏んで歩いたり足で引っ掛けたりするような場所には設置しないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。

電気を通しやすい紙は使用しない

電気を通しやすい紙（折り紙/カーボン紙/導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。

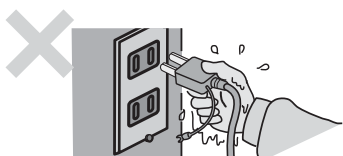
電源コードのアース線を取り付ける

万一、漏電した場合の感電や火災事故を防ぐために、アース線を必ず次のいずれかに取り付けてください。

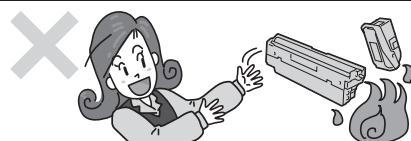
- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを850mm以上地中に埋めたもの
- 接地工事（D種）を行っている接地端子

アース線の取り付けは、必ず電源プラグを電源コンセントに差し込む前に行ってください。また、接地接続（アース線）を外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。
ご使用になる電源コンセントのアースをご確認ください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店またはNECの相談窓口にお問い合わせください。

ただし次のようなところには絶対にアース線を接続しないでください。

- ガス管（引火や爆発のおそれがあります。）
- 電話専用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れるおそれがあります。）
- 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。）

ぬれた手で電源プラグを触らない

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。

カートリッジを火の中に投げ入れない

ドラムカートリッジ、トナーカートリッジ、トナー回収ボトルを火の中に投げ入れないでください。カートリッジ内に残っているトナーの粉じん爆発により、やけどをするおそれがあります。

清掃に指定されたものを使用する

プリンターの性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。

添付CD-ROMは対応プレーヤーで使用する

付属のCD-ROMをCD-ROM対応プレーヤー以外では絶対に使用しないでください。大音響により耳に障害を被ったり、スピーカーを破損するおそれがあります。

掃除機でトナーを吸い取らない

床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、固くしぼった布などでふき取ってください。掃除機でトナーを吸い取ると、吸い取ったトナーが掃除機の内部で粉じん発火・爆発するおそれがあります。

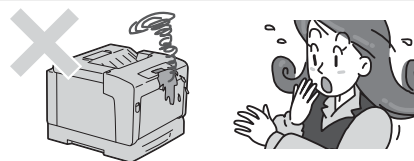
電池の交換

搭載されている電池は、交換しないでください。電池を誤って交換すると爆発するおそれがあります。電池を処分する場合は、指示に従って行ってください。

定着ユニットの安全性

定着ユニットは取り外さないでください。
定着ユニット内に詰まった紙を取り除く場合にはお買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。お客様自身で行うと思わぬケガをするおそれがあります。

⚠ 注意

壊れた液晶ディスプレイには触らない

壊れた液晶ディスプレイには触らないでください。操作パネルの液晶ディスプレイ内には人体に有害な液体があります。万一、壊れた液晶ディスプレイから流れ出た液体が口に入った場合は、すぐにうがいをして、医師に相談してください。また、皮膚に付着したり目に入ったりした場合は、すぐに流水で15分以上洗浄して、医師に相談してください。

雷が鳴り出したらプリンターに触らない

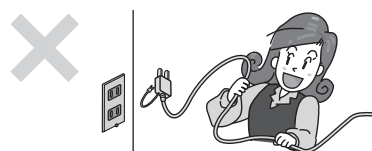
火災・感電の原因となります。雷が発生しそうなときは電源プラグをコンセントから抜いてください。また雷が鳴りだしたらケーブル類も含めて装置には触らないでください。
落雷などが原因で瞬間的に電圧が低下することがありますが、この対策として交流無停電電源装置などを使用することをお勧めします。

電源コードに薬品類をかけない

電源コードに殺虫剤などの薬品類をかけないでください。コードの被覆が劣化し、感電や火災の原因となることがあります。

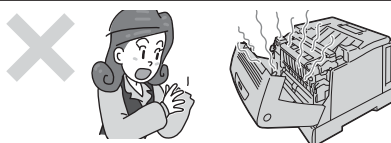
プリンター内に異物を入れない

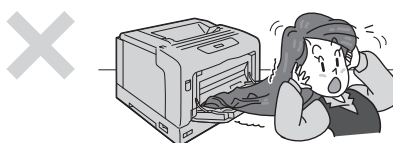
プリンター内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときはすぐ電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に連絡してください。

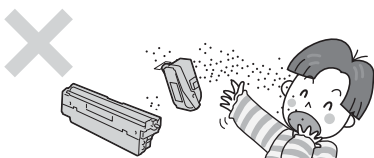
電源コードを抜くときはコードを引っ張らない

電源プラグを抜くときはプラグ部分を持って行ってください。コード部分を引っ張るとコードが破損し火災や感電の原因となるおそれがあります。

損傷した電源コードは使わない

電源コードが破損した場合は、ビニールテープなどで補修して使用しないでください。補修した部分が過熱し、火災や感電の原因となるおそれがあります。損傷したときは、すぐに同じ電源コードに取り替えてください。

高温注意

プリンターのカバーを開けて作業する場合は、十分に冷めてから行ってください。プリンターの内部には使用中に高温になる定着ユニットという部品があり、触ると火傷するおそれがあります。

巻き込み注意

プリンターの動作中は用紙挿入口、排出口に手や髪の毛を近づけないでください。髪の毛を巻き込まれたり、指をはさまれたりしてけがをするおそれがあります。

トナーカートリッジは幼児の手に届かない場所に保管する

トナーカートリッジやドラムカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。

用紙カセットを勢いよく引き出さない

用紙カセットを引き出すときは、ゆっくり引き出してください。用紙カセットを勢いよく引き出すと、ひざなど身体にぶつかりけがをするおそれがあります。

直射日光が当たるところには置かない

プリンターを窓ぎわなどの直射日光が当たる場所には置かないでください。そのままにすると内部の温度が上がり、プリンターが異常動作したり、火災を引き起こしたりするおそれがあります。

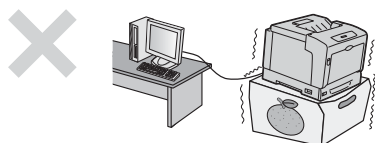
以下のような場所には機械を設置しないでください。

- 発熱器具に近い場所
- 揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものの近く
- 高温、多湿の場所や換気が悪くホコリの多い場所
- 直射日光の当たる場所
- 調理台や加湿器のそばなど

プリンターを運ぶときは3人以上で

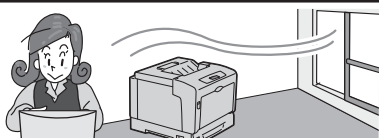
プリンターの質量は、約44.0kg（本体のみ、消耗品を含む）です。

機械を持ち上げるときは、機械の左右および背面の手かけ部分を、3人でしっかりと持ってください。指示した場所以外を持って持ち上げることは絶対にしないでください。

不安定な場所に置かない

プリンターを不安定な場所には置かないでください。プリンターが破損するおそれがあるばかりではなく、思わぬけがや周囲の破損の原因となることがあります。

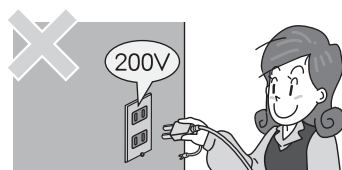
トレイを2段以上引き出さない

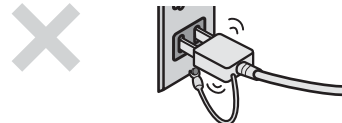
トレイに用紙を補給する場合、2段以上引き出したまま用紙補給作業を行わないでください。機械の後ろ側から力を加えた場合に転倒などによるケガの原因となるおそれがあります。

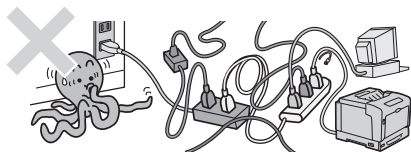
換気や通風を十分行う

換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量にプリントすると、オゾンなどの臭気により、快適なオフィス環境が保てない原因となります。換気や通風を十分行うように心がけてください。

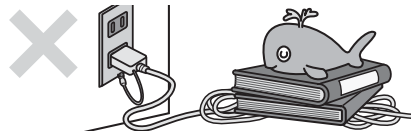
専用電源コード以外は使わない

プリンターに添付されている電源コード以外のコードを使わないでください。電源コードに定格以上の電流が流れると火災になるおそれがあります。

100V以外のコンセントに差し込まない

電源は指定された電圧、電流の壁付きコンセントをお使いください。指定外の電源を使うと火災や漏電になることがあります。

電源プラグを中途半端に差し込まない

電源プラグはしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込んだまま、ほこりがたまると接触不良の発熱による火災の原因となるおそれがあります。また、プラグ部分は時々拭いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまったままで、水滴などが付くと発熱し、火災となることがあります。

延長コードを使わない

添付の電源コードのみでは届かないところには設置しないでください。コンセントに定格以上の電流が流れると、コンセントが過熱して火災の原因となるおそれがあります。

電源コードは曲げたりねじったりしない

電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、ものを載せたり、はさみ込んだりしないでください。またステープルなどで固定することも避けてください。コードが破損し、火災や感電の原因となるおそれがあります。

コンセントからプラグを抜き差ししない

機械の電源スイッチを入れたままでコンセントからプラグを抜き差ししないでください。アークによりプラグが変形し、発熱による火災の原因となるおそれがあります。

使用しないときは、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く

連休などで長期間、機械を使用にならないときは、安全のために電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となるおそれがあります。

腐食性ガスの存在する環境、ほこりや空気中に腐食を促進する成分、導電性の金属などが含まれている環境で使用、保管しない

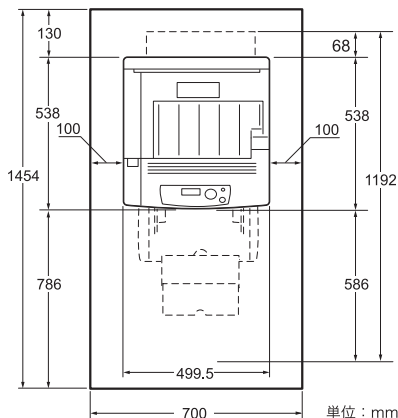
- 腐食性ガス（二酸化硫黄、硫酸化水素、二酸化窒素、塩素アンモニア、オゾンなど）の存在する環境、腐食を促進する成分（塩化ナトリウムや硫黄など）が含まれている環境に設置し使用しないでください。
- 装置内部のプリント板が腐食し、故障および発煙、発火の原因となるおそれがあります。

もし、ご使用の環境で上記の疑いがある場合は、販売店または保守サービス会社にご相談ください。

添付の電源コードを他の装置や用途に使わない

添付の電源コードは本装置に接続し、使用することを目的として設計され、その安全性が確認されているものです。決して他の装置や用途に使用しないでください。火災や感電の原因となるおそれがあります。

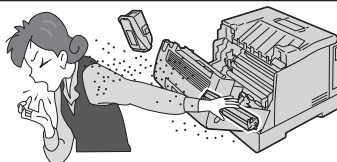
通気口はふさがない

プリンターには通気口があります。プリンターの通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となるおそれがあります。
プリンターを安全に正しく使用し、プリンターの性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。また、プリンターの異常状態によっては、電源プラグをコンセントから抜いていただくことがありますので、設置スペース内に物を置かないでください。

安全スイッチを無効にしない

プリンターの安全スイッチを無効にしないでください。プリンターの安全スイッチに磁気を帯びたマグネット類を近づけないでください。プリンターが作動状態になる場合があり、ケガや感電の原因となるおそれがあります。

結露注意

本機器の使用環境は次のとおりです。
温度：10〜32℃
湿度：15〜85%（結露なきこと）
ただし冷えきった部屋を暖房器具などで急激に暖めると、機械内部に水滴が付着し部分的に印刷できない場合があります。

トナーに触れたり、吸引したり、目や口に入れない

トナーカートリッジやドラムカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。
また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。

電源プラグ/電源コードを点検する

1か月に一度はプリンターの電源スイッチを切り、次のような点検をしてください。
-電源プラグが電源コンセントにしっかり差し込まれているか。
-電源プラグに異常な発熱およびサビ、曲がりなどはないか。
-電源プラグやコンセントに細かいホコリが付いていないか。
-電源コードにきれつや擦り傷などがないか。
異常な点にお気づきの場合はただちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、販売店に御連絡ください。

専用キャスタ台をご使用の場合防止用ストッパーをロックする

プリンターを設置したあとは、キャスターに付いている移動防止用ストッパーを必ずロックしてください。ストッパーをロックしないと、機械が思わぬ方向に動き、ケガの原因となるおそれがあります。

プリンターを傾けて設置しない

プリンターを10度以上に傾けないでください。
転倒などによるケガの原因となるおそれがあります。

トナーが皮膚や衣服についたり、万一、目や口に入ったら応急処置

次の事項に従って、応急処置をしてください。

- トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。
- トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで15分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。
- トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

環境について

・ 粉塵、オゾン、ベンゼン、スチレン、総揮発性有機化合物（TVOC）の放散については、エコマークプリンターの物質エミッションの放散に関する認定基準を満たしています。(トナーは本製品用に推奨しております Color MultiWriter 9100C トナーを使用し、試験方法 Blue Angel RAL UZ-122: 2006 の付録 2 に基づき試験を実施しました。)
・ 回収したドラムカートリッジ（感光体）、トナーカートリッジ、およびトナー回収ボトルは、環境保護・資源有効活用のため、部品の再使用、材料としてのリサイクル、熱回収などの再資源化を行っています。
・ 不要となったドラムカートリッジ（感光体）、トナーカートリッジ、およびトナー回収ボトルは適切な処理が必要です。ドラムカートリッジ（感光体）、トナーカートリッジ、およびトナー回収ボトルの容器は、無理に開けたりせず、必ずお買い求めの販売店、またはサービス窓口にお渡しください。

規制について

●電磁波障害対策自主規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

●受信障害について

ラジオの雑音、テレビなどの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品の電源スイッチをいったん切ってください。電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次の方法を組み合せて障害を防止してください。

・ 本機とラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。
・ 本機とラジオやテレビ双方の距離を離してみる。
・ この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。
・ 受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。(アンテナが屋外にある場合は電気店にご相談ください。)
・ ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。

●高調波対策自主規制について

本機器は JIS C 61000-3-2（高調波電流発生限度値）に適合しています。

法律上の注意事項

1. 本物と偽って使用する目的で次の通貨や有価証券を複製することは、犯罪として厳しく処罰されます。
   - ❑ 紙幣（外国紙幣を含む）、国債証書、地方債証書、郵便為替証書、郵便切手、印紙。
     これらは、本物と偽って使用する意図がなくても、本物と紛らわしいものを作ること自体が犯罪になります。
   - ❑ 株券、社債、手形、小切手、貨物引換証、倉荷証券、クーポン券、商品券、鉄道乗車券、定期券、回数券、サービス券、宝くじ・勝馬投票券・車券の当たり券などの有価証券。

2. 次の文書や記名捺印などを複製・加工して、正当な権限なく新たな証明力を加えることは、犯罪として厳しく処罰されます。
   - ❑ 各種の証明書類など、公務員または役所を作成名義人とする文書・図画。
   - ❑ 契約書、遺産分割協議書など私人を名義人とする権利義務に関する文書。
   - ❑ 推薦状、履歴書、あいさつ状など、私人を名義人とする事実証明に関する文書。
   - ❑ 役所または公務員の印影、署名、記名。
   - ❑ 私人の印影または署名。

3. 著作権が存在する書籍、新聞、雑誌、冊子、絵画、図画、版画、図面、地図、写真、映像、映画、音楽、コンピュータープログラムなどの著作物は、権利者の許諾なく、次の行為はできません。

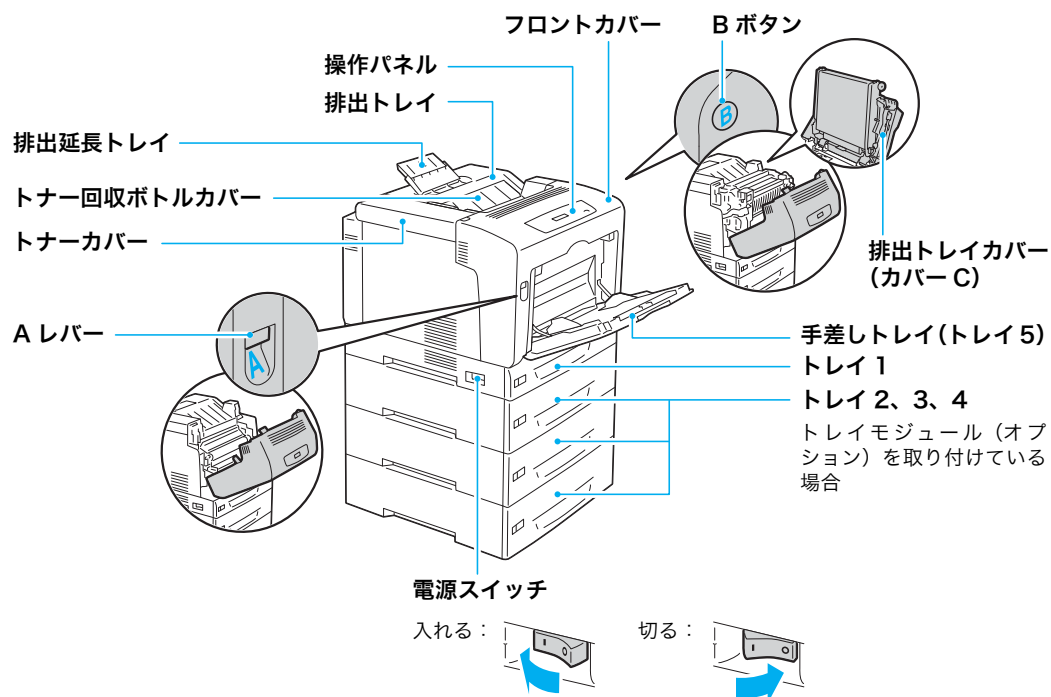
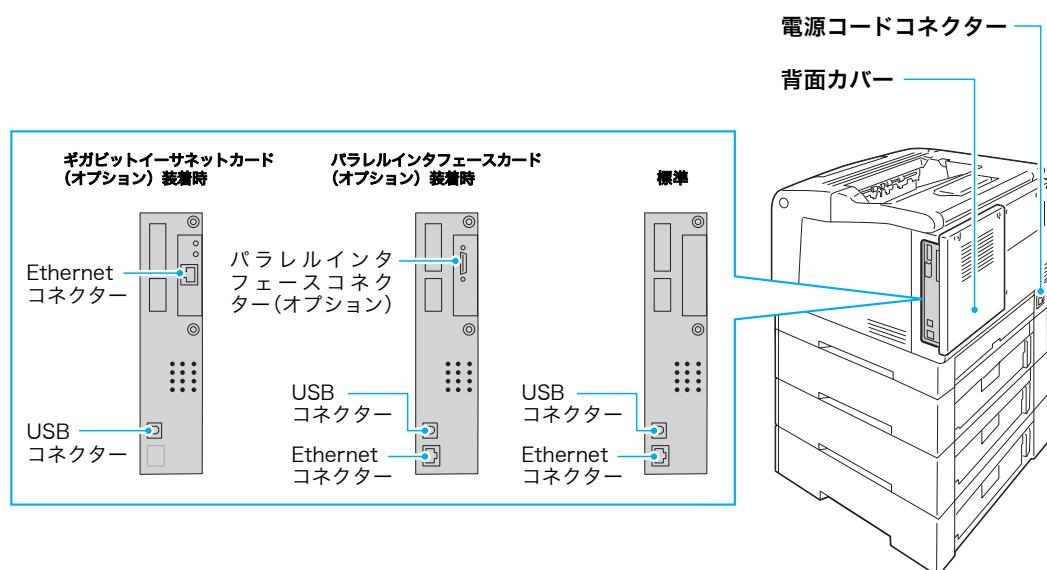
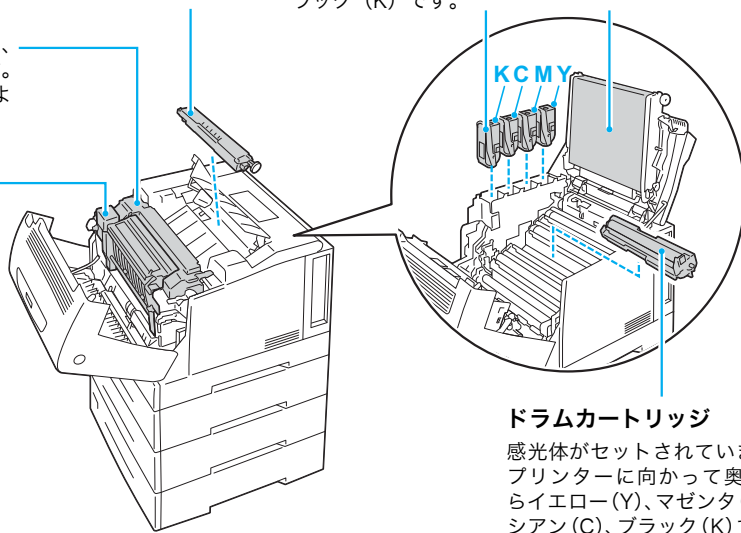
   (1) 複製　紙に定着させた著作物を複写機でコピーすること、磁気テープに記録した映像や音楽をダビングすること、電子的に読み取った著作物のデータをハードディスクや外部メディアに記録すること、記録した著作物のデータをプリンターで出力すること、ネットワークを介してダウンロードすることなど。

   (2) 改変　紙に定着させた著作物を加工や修正すること、電子的に読み取った著作物のデータを切除、書き換え、切り貼りすることなど。

   (3) 送信　電子的に読み取った著作物のデータを、公衆の電気通信回線（インターネットを含む）を通じてファクシミリや電子メールで送信すること、ホームページへの掲載など、公衆の電気通信回線に接続したネットワークサーバーに著作物のデータを搭載することなど。

   権利者の許諾なく複製・改変・送信したときは、使用の差止、損害賠償の請求、刑事罰を受けることがあります。ただし、次の場合は例外的に権利者の許諾なく著作物を複製することができます。
   - ❑ 個人的または家庭内、その他これに準ずる生活範囲での私的な使用を目的とした複製。
   - ❑ 国立図書館、私立図書館、学校付属施設、公立の博物館、公立の各種資料センター、公益目的の研究機関など、公衆利用への提供を目的とする図書館等における複製。
   - ❑ 公正な慣行に合致し、報道・批評・研究など、目的に照らして、正当な範囲内での引用。
   - ❑ 国または地方公共団体が発行する公報資料・調査統計資料・報告書の新聞・雑誌・その他刊行物への転載。
     ただし、複製禁止の表示がある著作物は除かれます。
   - ❑ 学校教科書への掲載。
     ただし、権利者への補償金が必要です。
   - ❑ 学校その他教育機関における複製。
     ただし、種類・用途・部数・態様に照らして、権利者の利益を不当に害しない範囲内に限ります。
   - ❑ 試験問題としての複製。
     ただし、権利者への補償金が必要です。

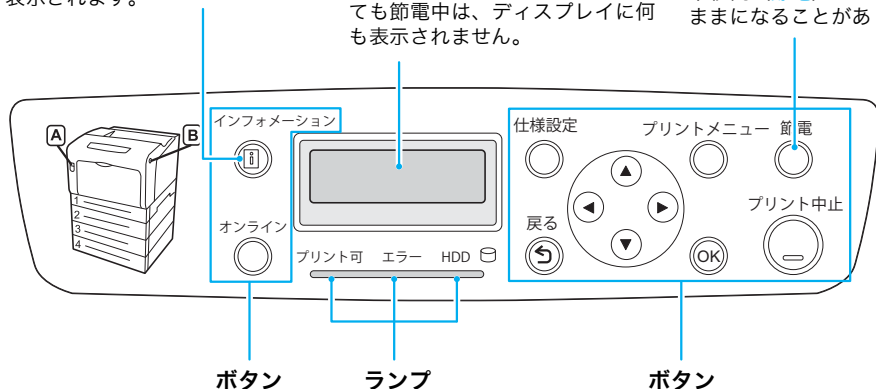
各部のなまえ

●前面と左側面

●右側面と背面

●内部

●操作パネル

ディスプレイ

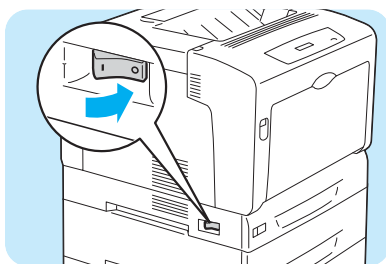
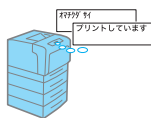
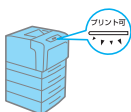
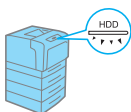
設定項目、本機の状態、メッセージなどが表示されます。
電源を入れると［**オマチクダサイ**］と表示されます。この表示が［**プリントできます**］に変わると印刷できます。なお、電源が入っていても節電中は、ディスプレイに何も表示されません。

ディスプレイに i マークが表示されているときに〈**インフォメーション**〉を押すと、詳しい情報が表示されます。

節電中はランプが点灯します。
節電中に〈**節電**〉を押すと、節電モードが解除されます。また、待機中に〈**節電**〉を押すと、節電モード（低電力モード）になります。
なお、節電中に電源を切ると、数十秒間〈**節電**〉ランプが点灯したままになることがあります。

電源を切るときのお願い

通常の操作時に電源を切るときは、操作パネルのメッセージやランプの状態で、本機が処理中でないことを確認してください。

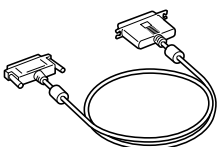
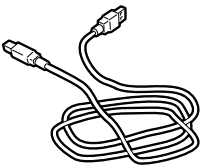
注記

- 電源を切る場合は、〈**HDD**〉ランプが消灯していること確認してから切ってください。ランプが点灯または点滅している状態で電源を切ると、ハードディスクが故障し、データが消失する場合があります。ハードディスク保護のためには、〈**節電**〉ボタンを押し、節電モードに移行したこと（〈**節電**〉ランプが点灯したこと）を確認してから、電源を切ることをお勧めします。ただし、節電中に電源を切ると、数十秒間〈**節電**〉ランプが点灯したままになることがあります。
- 電源を切ると、本機内に残っている印刷データや本機のメモリーに蓄えられた情報は消去されます。
- 電源スイッチを切ったあとも、しばらくの間は本機内部で電源オフの処理をしています。したがって、電源スイッチを切った直後に電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- 電源を切ったあとに、再度、電源を入れる場合は、操作パネルのディスプレイの表示と各ランプの点灯が消えた後、10 秒待ってから入れてください。

次のようなときには、電源を切らないでください

［**オマチクダサイ**］や［**プリントしています**］と表示されているときは、本機で何か処理をしています。

〈**プリント可**〉ランプが点滅中は、本機がデータを受信しています。

〈**HDD**〉ランプが点灯または点滅中は、ハードディスク処理をしています。

プリンターの設置が終わったら

●お客様登録のご案内

お客様登録をしていただきますと、安心・充実したサービス＆サポートが受けられます。
詳しくは、添付の「NEC サービス網一覧表」をご覧ください。

ケーブルを接続する

インターフェイスケーブルで、本機とコンピューターを接続します。
インターフェイスケーブルは、お使いの環境に合わせて用意してください。

注記

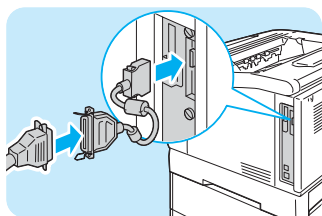
- インターフェイスケーブルを接続するときは、必ず電源スイッチを切ってください。感電の原因となるおそれがあります。

ポイント

- パラレル接続で使用する場合、パラレルインタフェースカード（オプション）が必要です。
- 1000BASE-T のネットワーク接続で使用する場合は、ギガビットイーサネットカード（オプション）が必要です。
- オプションのパラレルインタフェースカードとギガビットイーサネットカードは、同時に取り付けることはできません。

コンピューターと直接接続する		ネットワークを経由する
パラレルケーブル	USB ケーブル	ネットワークケーブル
型番： PC-PRCA-01、PC-CA202、PC-CA204 弊社オプション製品のパラレルケーブルを用意してください。弊社オプション製品以外のケーブルを使用すると、電波障害を起こすことがあります。	型番： PR-UCX-02 弊社オプション製品の USB ケーブル（推奨 2m）を用意してください。	型番： PK-CA117、PK-CA118 10BASE-T、100BASE-TX、または1000BASE-T（オプション）に対応したストレートケーブルを用意してください。 1000BASE-T で接続する場合は、カテゴリー5（CAT5）やエンハンスドカテゴリー5（CAT5e）のケーブルを推奨します。

●ケーブルの接続方法

パラレル接続の場合

オプションのパラレルインタフェースカードに同梱されているコネクター変換ケーブルを本体に接続し、コネクター変換ケーブルの他方のコネクターにパラレルケーブルを接続します。
パラレルケーブルの他方は、コンピューターに接続します。
接続後、パラレルポートを起動します。

パラレルポートの起動
➔プリンターソフトウエア CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）

USB 接続の場合

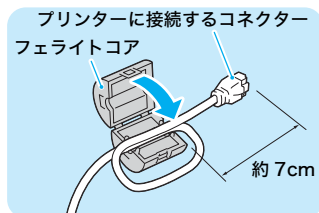
プリンターソフトウエア CD-ROM をコンピューターにセットし、画面の指示に従います。

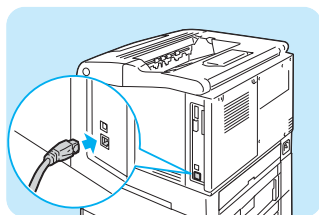
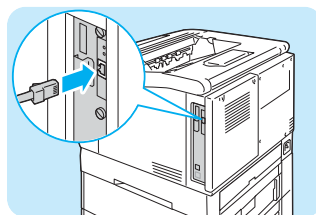
詳細については ➔ 活用マニュアル

ポイント

- パラレル接続、USB 接続の場合、操作パネルのディスプレイに、［**IP アドレス取得不可**］というメッセージが表示される場合があります。このメッセージを消すには、［**ネットワーク / ポート設定**］＞［**TCP/IP 設定**］＞［**IPv4 設定**］＞［**IP アドレス取得方法**］を［**手動**］にして、IP アドレス（例：192.168.1.100）を設定するか、または［**ネットワーク / ポート設定**］でパラレルまたは USB 以外の各ポートを［**停止**］に設定します。
  IP アドレスの設定 ➔ 34 ページ
  各ポートの設定 ➔ 活用マニュアル

ネットワーク接続の場合

1. 同梱されているフェライトコアにネットワークケーブルを巻きつけ、フェライトコアを閉じます。

2. ネットワークケーブルを本機のインターフェイスコネクターに差し込み、他方は、Hub（ハブ）などのネットワーク機器に接続します。

本機にギガビットイーサネットカード（オプション）を取り付けている場合と標準構成の場合では、コネクターの位置が異なります。使用環境に合わせて、正しいコネクターに接続してください。

標準構成の場合

ギガビットイーサネットカード（オプション）を装着している場合

注記

- フェライトコアにネットワークケーブルを巻きつけるときは、断線のおそれがありますので、きつく巻かないでください。
- ギガビットイーサネットカードを取り付けると、標準構成のコネクターは使用できなくなります。
- ギガビットイーサネットカードを搭載しても、プリンターの処理速度などに依存するため、必ずしも1000BASE-T の性能を発揮できるわけではありません。

ネットワークを設定する

ここでは、TCP/IP プロトコルを使用するための環境を設定する方法を説明します。

その他の環境でのネットワーク設定 ➔ プリンターソフトウエア CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）

ポイント

● 本機は、IPv6 ネットワークで、IPv6 アドレスを使用できます。
IP アドレス（IPv6）を設定する ➔ 36 ページ

本機の環境を確認する

TCP/IP プロトコルを使用するためには、IP アドレスの設定が必要です。
工場出荷時、本機の［**IP アドレス取得方法**］は［**DHCP/Autonet**］に設定されています。そのため、DHCP サーバーがあるネットワーク環境では、本機をネットワークに接続するだけで、自動的に IP アドレスが設定されます。
［機能設定リスト］を印刷して、IP アドレスが設定されているかどうかを確認します。

リストの印刷方法 ➔ 76 ページ

TCP/IP

IP動作モード	デュアルスタック
IPv4	
IPアドレス取得方法	DHCP/Autonetからアドレスを取得
IPアドレス	"192.168.1.100"
サブネットマスク	"255.255.255.0"
ゲートウェイアドレス	"192.168.1.254"
受付IPアドレス制限	しない
ステータス情報	正常

IP アドレスが設定されていない、または、変更したい場合は、「IP アドレス（IPv4）を設定する」(P. 34) を参照してください。

ポイント

● DHCP で運用する場合は、IP アドレスが変更されていることがあるので、定期的に IP アドレスを確認して使用する必要があります。本機には、固定のIPアドレスを設定して使用されることをお勧めします。

IP アドレス（IPv4）を設定する

ここでは、操作パネルで［**IP アドレス取得方法**］を［**手動**］に変更し、IP アドレスを設定する手順を説明します。

注記

- IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスは、使用する環境によって異なります。設定するアドレスはネットワーク管理者に確認してください。

ポイント

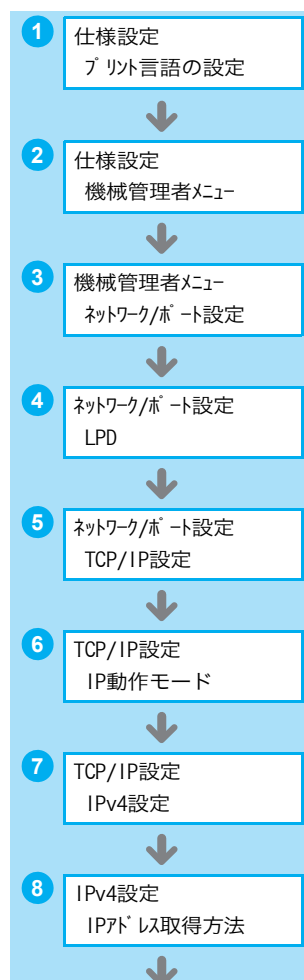
操作パネルの基本的な使い方は、次のとおりです。

- 操作パネルが真っ暗な場合は、節電モード中です。その場合は、最初に〈**節電**〉ボタンを押して、節電モードを解除してから、ほかのボタンを押します。
- 〈▲〉〈▼〉ボタンで表示メニューを切り替えます。
  オプション品の装着やプリンターの設定状態によって、押す回数が異なります。
  目的の項目が表示されるまで押してください。
- 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択、間違ったら、〈◀〉または〈**戻る**〉ボタンで選択前に戻ります。
- メニュー画面を終了するには、〈**仕様設定**〉ボタンを押します。

1. 操作パネルの〈**仕様設定**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
2. ［**機械管理者メニュー**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
3. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
   ［**ネットワーク / ポート設定**］が表示されます。
4. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
   ［**LPD**］または［**パラレル**］が表示されます。
5. ［**TCP/IP 設定**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
6. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
   ［**IP 動作モード**］が表示されます。
7. ［**IPv4　設定**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
8. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
   ［**IP アドレス取得方法**］が表示されます。

1. 仕様設定
   ﾌﾟﾘﾝﾄ言語の設定
2. 仕様設定
   機械管理者ﾒﾆｭｰ
3. 機械管理者ﾒﾆｭｰ
   ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ設定
4. ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ設定
   LPD
5. ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ設定
   TCP/IP設定
6. TCP/IP設定
   IP動作モード
7. TCP/IP設定
   IPv4設定
8. IPv4設定
   IPｱﾄﾞﾚｽ取得方法

9 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
現在の設定値が表示されます。

IPｱﾄﾞﾚｽ取得方法
•DHCP/Autonet

10 [**手動**]が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

IPｱﾄﾞﾚｽ取得方法
手動

11 〈**OK**〉ボタンで決定します。
[**000.000.000.000**]と表示された場合は、手順 15 に進みます。
右の画面が表示された場合は、手順 12 に進みます。

IPｱﾄﾞﾚｽ取得方法
•手動

12 〈◀〉または〈**戻る**〉ボタンで、[**IP アドレス取得方法**]に戻ります。

IPv4設定
IPｱﾄﾞﾚｽ取得方法

13 〈▼〉ボタンで、[**IP アドレス**]を表示します。

IPv4設定
IPアドレス

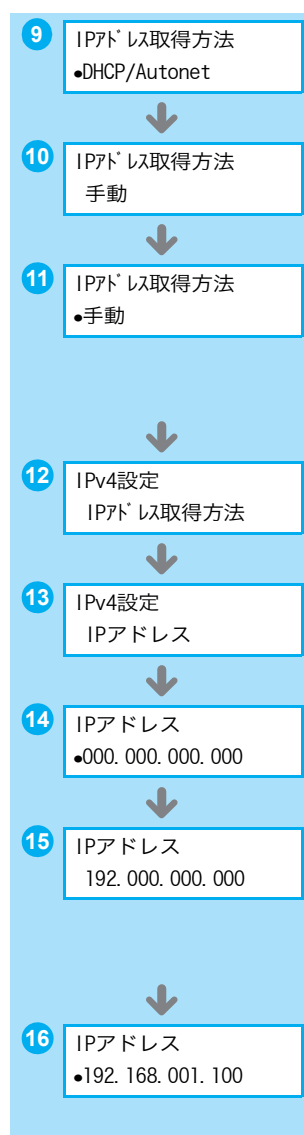
14 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
現在の IP アドレスが表示されます。

IPアドレス
•000. 000. 000. 000

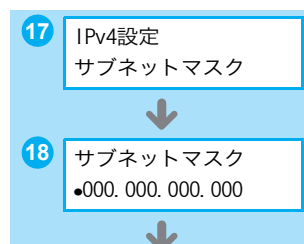
15 〈▲〉〈▼〉ボタンで最初のフィールドに値（例：192）を入力したら、〈▶〉ボタンで次のフィールドに移動します。
〈▲〉〈▼〉ボタンは、押し続けると値が 10 ずつ変わります。

IPアドレス
192. 000. 000. 000

16 他のフィールドも同様に入力し、最後の 4 つめのフィールドを入力したら、〈**OK**〉ボタンで決定します。
(例 :192.168.1.100)

IPアドレス
•192. 168. 001. 100

続けて、サブネットマスクとゲートウェイアドレスを設定する場合は、〈**戻る**〉ボタンを押して、手順 17 に進みます。
これで、操作を終了する場合は、手順 24 に進みます。
サブネットマスクやゲートウェイアドレスの設定が必要かどうかは、ネットワーク管理者に確認してください。

17 [**サブネットマスク**]が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

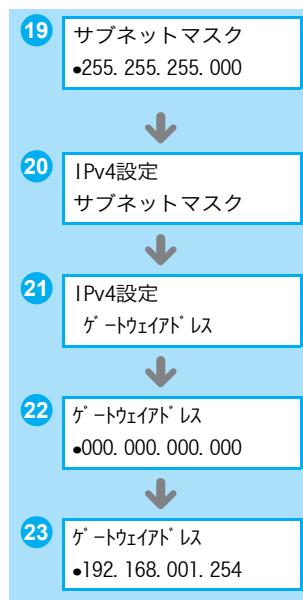
18 〈**OK**〉ボタンで選択します。
現在のサブネットマスクが表示されます。

⑲IP アドレスと同様に、サブネットマスクを入力し、〈**OK**〉ボタンで決定します。
（例：255.255.255.000）

⑳〈**戻る**〉ボタンで、[**サブネットマスク**]に戻ります。

㉑〈▼〉ボタンで、［**ゲートウェイアドレス**］を表示します。

㉒〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
現在のゲートウェイアドレスが表示されます。

㉓IP アドレスと同様にゲートウェイアドレスを入力し、〈**OK**〉ボタンで決定します。
（例：192.168.1.254）

㉔これで、すべての設定が終了です。
〈**仕様設定**〉ボタンを押して、メニュー画面を終了します。自動的に本機が再起動します。

IP アドレス（IPv6）を設定する

本機は、IPv6 ネットワーク環境で、IPv6 アドレスを使用できます。
工場出荷時、本機の［**IP 動作モード**］は［**デュアルスタック**］（IPv4/IPv6 を自動的に検知して動作するモード）に設定されています。IPv6 のネットワーク環境で、本機をネットワークに接続すると自動的に IPv6 アドレスが設定されます。
［機能設定リスト］を印刷して、IPv6 アドレスを確認してください。
リストの印刷方法 ➔ 76 ページ

IPv6
アドレスの手動設定　しない
自動設定
リンクローカルアドレス　"fe80::a00:37ff:fe60:f46"
ステートレス自動設定アドレス1　"2002:81f9:a92:0:a00:37ff:fe60:f46/64"
ステートレス自動設定アドレス2　""
ステートレス自動設定アドレス3　""
自動設定ゲートウェイアドレス　"fe80::209:e8ff:fe78:d920"
受付IPアドレス制限　しない
ステータス情報　正常

ポイント

● 本機に固定の IPv6 アドレスは、CentreWare Internet Services を使用し、手動で設定できます。その場合は、［機能設定リスト］を印刷して自動設定アドレスを確認し、そのアドレスを使って CentreWare Internet Services にアクセスします。［**プロパティ**］タブ＞［**ネットワーク設定**］＞［**プロトコル設定**］＞［**TCP/IP**］で IPv6 アドレスを設定します。設定項目の詳細については、CentreWare Internet Services のヘルプを参照してください。また、お使いのネットワーク環境については、ネットワーク管理者にご相談ください。
CentreWare Internet Services ➔ 78 ページ

プリンタードライバーをインストールする

コンピューターから印刷するために、プリンターソフトウエア CD-ROM からプリンタードライバー*1 をインストールします。ART EX プリンタードライバーのインストール方法は、コンピューターと本機の接続方法によって異なります。
CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）で手順を確認してから、実行してください。

ポイント

- Microsoft Windows XP Professional x64 Edition、Microsoft Windows Server 2003 x64 Editions、Microsoft Windows Vista x64、Microsoft Windows Server 2008 x64 Editions、Microsoft Windows 7 x64、Microsoft Windows Server 2008 R2 ドライバーに関しては、注意・制限事項があります。Readme.txt で注意・制限事項を確認してからご使用ください。
- PostScript プリンタードライバーについては、PostScript ソフトウェアキット（オプション）に同梱されている CD-ROM 内のマニュアルを参照してください。
- プリンタードライバーをインストールした場合、必ずその直後にコンピューターを再起動してください。

2009 年 12 月現在の画面です。
画面は、予告なく変更される場合があります。

*1：プリンタードライバーとは ➔ 123 ページ

●アンインストールしたいときには

プリンターソフトウエア CD-ROM では、プリンタードライバーアンインストールツールを提供しています。詳しくは、CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）を参照してください。
また、プリンターソフトウエア CD-ROM からインストールした、その他のソフトウエアをアンインストールする場合は、各ソフトウエアの ReadMe ファイルを参照してください。
ReadMe ファイルは、CD-ROM 内の［**マニュアル / 製品情報**］タブ>［**製品情報（HTML 文書）**］をダブルクリックすると、表示できます。

2

印刷のしかた

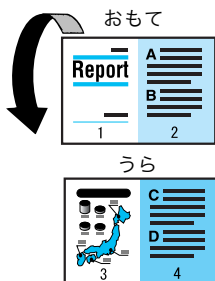
どんな印刷ができるの？

知っていると使いたくなる機能の一部を、紹介します。これらの機能は、本機のプロパティダイアログボックス *1 で設定できます。

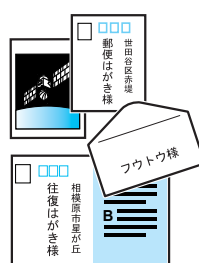
両面
まとめて 1 枚（N アップ）

両面機能と、複数の原稿を 1 枚に縮小して印刷する「まとめて 1 枚」を併用すれば、4 ページ分（2 アップの場合）の原稿が 1 枚の用紙の表裏に収まります。

➔ プリンタードライバーのヘルプ

＊ 両面印刷には、両面印刷ユニット（オプション）が必要です。

はがき、封筒

手差しトレイを使えば、はがきや封筒に印刷できます。

使用できる用紙 ➔ 50 ページ
はがきや封筒への印刷方法 ➔ 44 ページ

合紙付け

印刷の途中にページを区切る用紙（合紙）を挿入します。

➔ プリンタードライバーのヘルプ

ポスター

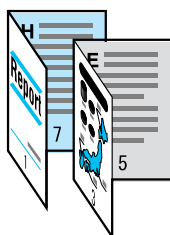
原稿を何枚かの用紙に分割して印刷できます。
印刷された用紙を貼り合わせれば、ポスターになります。

➔ プリンタードライバーのヘルプ

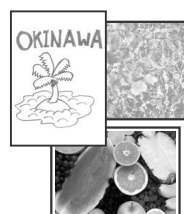
製本

印刷された用紙を重ね合わせて中央で半分に折れば、手軽に小冊子が作成できます。

➔ プリンタードライバーのヘルプ

＊ 両面印刷ユニット（オプション）が必要です。

おすすめ画質タイプ

写真やPOP、プレゼンテーションなど、印刷する文書の種類に合わせて画質を調整できます。

➔ プリンタードライバーのヘルプ

*1：プロパティダイアログボックスでは、本機が持つさまざまな機能を利用するための設定項目がタブ別に用意されています。アプリケーションから印刷時に表示したり、［**プリンタと FAX**］（OS によっては［**プリンタ**］または［**デバイスとプリンター**］）ウィンドウにある、本機アイコンから表示したりすることができます。

表紙付け

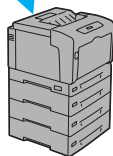
表紙だけ、色紙や厚紙を使って印刷できます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

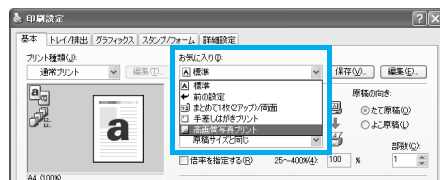
スタンプ

「社外秘」などの特定の文字を重ねて印刷できます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

セキュリティープリント

あらかじめ本機にデータを送っておいて、操作パネルでパスワードを入力したりICカードで認証して印刷を指示します。目の前で印刷するので、機密情報も安心です。
➔ プリンタードライバーのヘルプと活用マニュアル

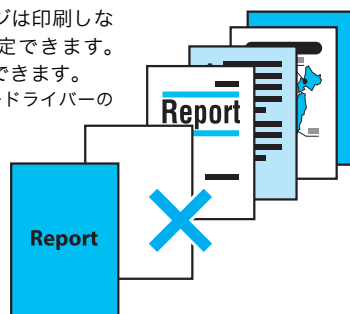
＊ ハードディスク（オプション）と増設メモリ（オプション）が必要です。

お気に入り

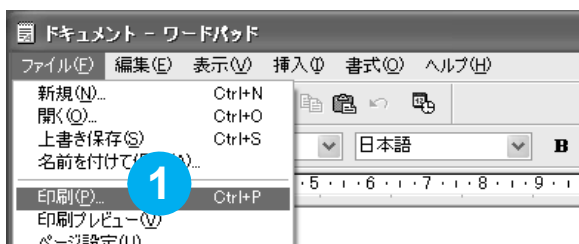
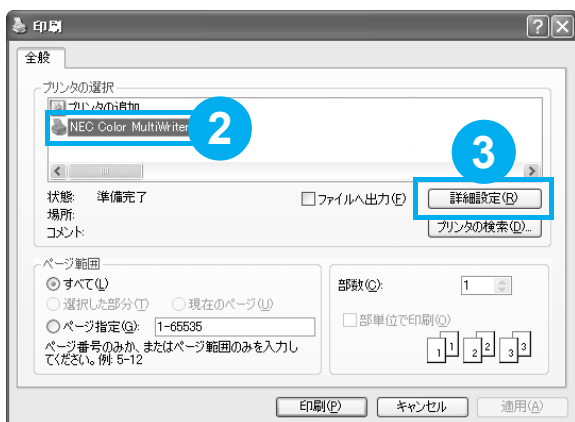
よく使う印刷設定が登録されています。リストから項目を選択するだけで、複数の設定が一度にできます。設定内容を編集したり、あらたに登録することもできます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

サンプルプリント

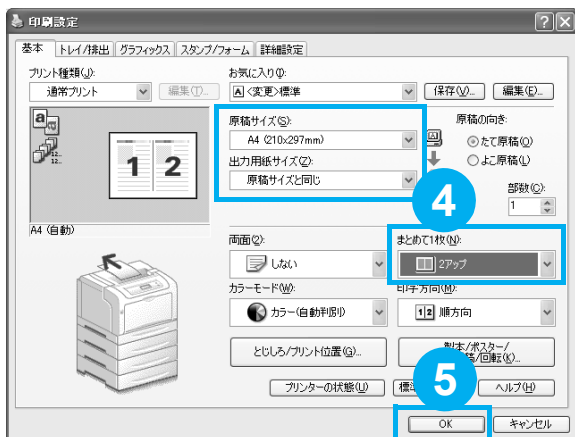
まず、1 部だけサンプルを印刷して、結果を確認します。ミスプリントによる紙の無駄を防ぎます。
➔ プリンタードライバーのヘルプと活用マニュアル

＊ ハードディスク（オプション）と増設メモリ（512MB以上）（オプション）、または増設メモリ（1GB 以上）（オプション）が必要です。

白紙節約

白紙のページは印刷しないように設定できます。用紙を節約できます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

印刷の基本操作と中止のしかた

コンピューターから印刷する

❶アプリケーションの［**ファイル**］メニューから［**印刷**］を選択します。

❷［**印刷**］ダイアログボックスで本プリンターを選択します。

❸［**詳細設定**］をクリックし、［**印刷設定**］ダイアログボックスを表示します。

❹［**原稿サイズ**］や［**出力用紙サイズ**］、およびその他の使用したい印刷機能を設定します。
例：2アップ

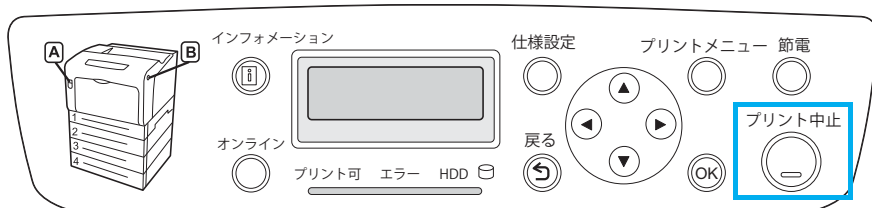
❺［**OK**］をクリックします。

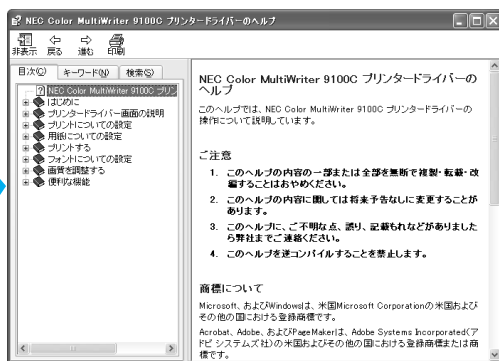
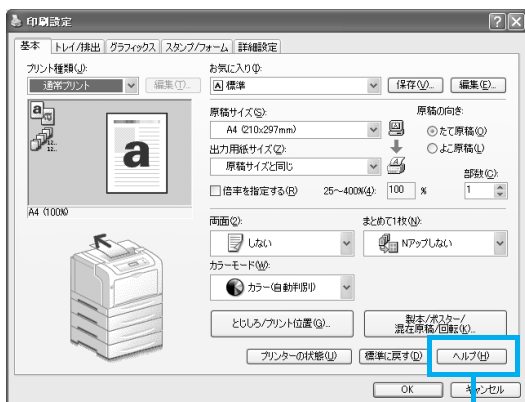
❻［**印刷**］ダイアログボックスに戻るので、［**ページ範囲**］を確認し、［**印刷**］をクリックします。
これで、印刷データがプリンターに送信されます。

印刷を中止するには

画面右下のタスクバー上のプリンターアイコン をダブルクリックします。
表示されたウィンドウから、中止するドキュメント名を選択し、削除（〈**Delete**〉キーを押す）します。

ポイント

- ウインドウ内に中止するドキュメントが表示されていない場合は、本機の〈**プリント中止**〉ボタンを押します。

設定項目の機能について知りたいときは ― プリンタードライバーヘルプ ―

［**ヘルプ**］をクリックすると、［**ヘルプ**］ウィンドウが表示され、項目の説明などを見ることができます。

封筒やはがきに印刷するには

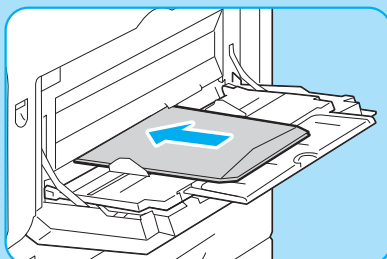
封筒やはがきは、手差しトレイに印刷する面を下にしてセットします。

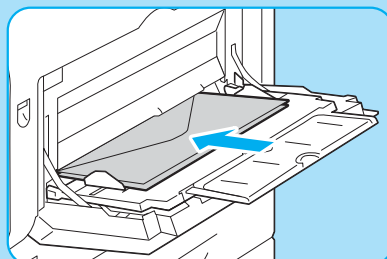
封筒の場合

- のり付き封筒を使用する場合は、フラップを閉じて、フラップ部分を奥にしてセットします。のり付き封筒をフラップを開けてセットすると、機械の故障の原因になります。

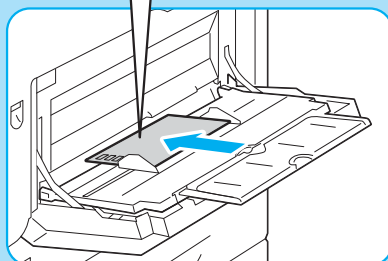
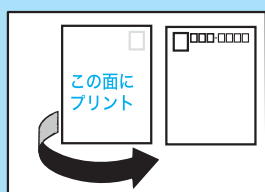
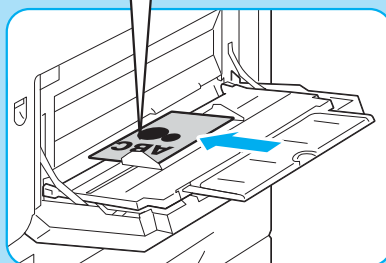
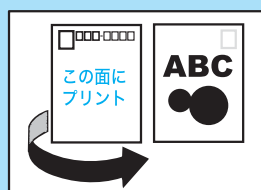
使用できるサイズ：幅×長さ mm

- 洋形２号（162 × 114mm）
- 洋形３号（148 × 98mm）
- 洋形４号（235 × 105mm）
- 洋長形３号（235 × 120mm）
- 長形３号（120 × 235mm）
- C5（162 × 229mm）

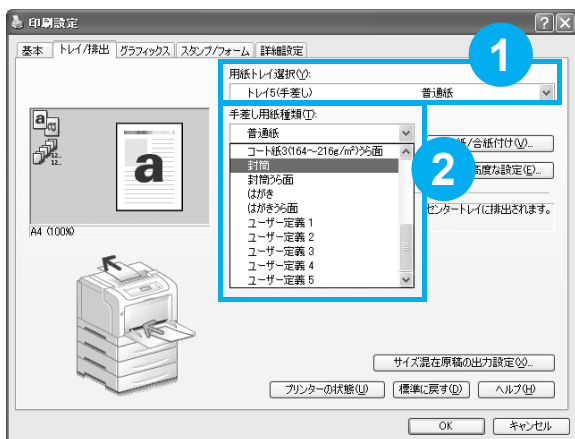
のりなしの封筒の場合
例）　長形３号

印刷する面（例：あて名面）を下にし、フラップを完全に開き、フラップ部分が手前にくるようにセット

のり付きの封筒の場合
例）　洋形３号

印刷する面（例：あて名面）を下にし、フラップを閉じて、フラップ部分を奥にしてセット

はがきの場合

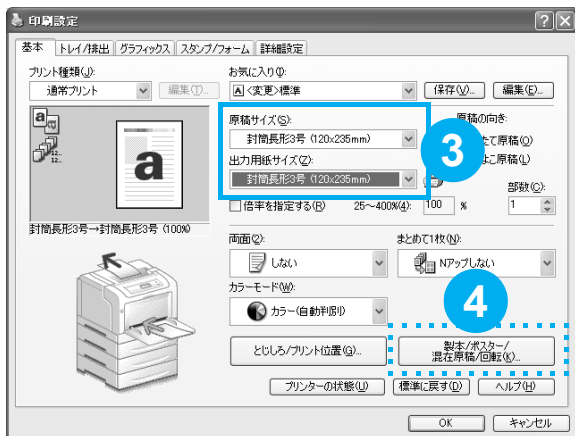
白紙面に印刷する

あて名面に印刷する

郵便番号記入欄がプリンターの左側になるようにセット

印刷時は、プリンターのプロパティダイアログボックスで、次の設定をします。

［トレイ / 排出］タブ

1 ［トレイ / 排出］タブで、［用紙トレイ選択］に［トレイ 5（手差し）］を選択します。

2 ［手差し用紙種類］に［封筒］または［はがき］を選択します。

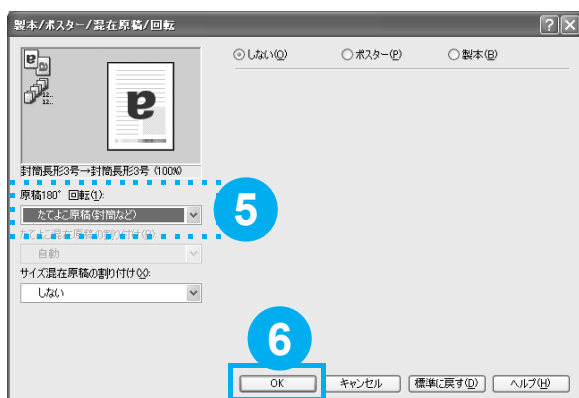
ポイント

- 用紙種類は正しく設定してください。
  封筒：［封筒］
  はがき：［はがき］
  一度印刷したはがきや封筒のうら面に印刷する場合：［はがきうら面］または［封筒うら面］
- 一度印刷したはがきや封筒のうら面に印刷する場合は、手動でうら面にしてセットしてください。

［基本］タブ

3 ［基本］タブで、［原稿サイズ］、および［出力用紙サイズ］に印刷に使用するはがきや封筒サイズを設定します。

ポイント

- 封筒のフラップ部分が手前に来るようにセットしているときは、フラップ部分が用紙の長さに含まれるので、［出力用紙サイズ］を定形外サイズに設定してください。
- 封筒のフラップ部分が手前に来るようにセットしているときは、④～⑥の操作が必要です。

4 ［製本 / ポスター / 混在原稿 / 回転］をクリックします。

5 ［**原稿 180° 回転**］で［**たてよこ原稿（封筒など）**］を設定します。

6 ［**OK**］をクリックします。

7 ［**印刷設定**］ダイアログボックスの［**OK**］をクリックします。

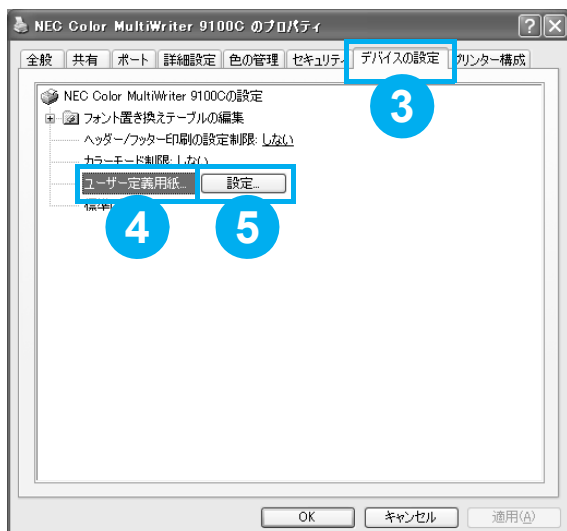
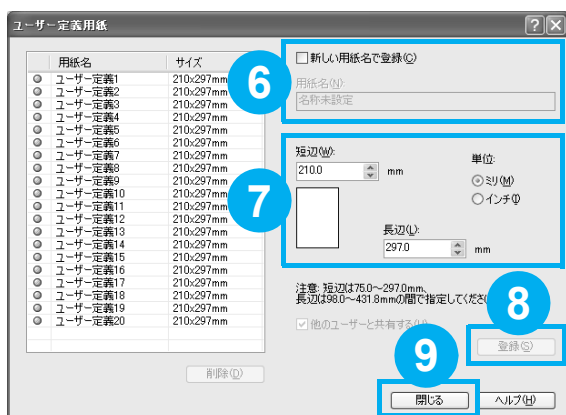
定形外サイズの用紙に印刷するには

出力用紙サイズメニューにない定形外サイズの用紙は、ユーザー定義用紙としてプリンタードライバーに登録すれば、メニューに追加できます。
なお、定形外サイズの用紙をトレイ 1 〜 4 にセットした場合は、あらかじめ操作パネルでトレイの用紙サイズを設定してください。

プリンター側の設定 ➔ 59 ページ
A4 より大きいサイズや長尺紙への印刷 ➔ 53 ページ

注記

- 管理者の権限があるユーザーだけが、設定を変更できます。管理者の権限が無い場合は、内容の確認だけができます。管理者の権限については、機械管理者にお問い合わせください。
- プリンタードライバーおよび操作パネルで用紙サイズを設定するときは、必ず実際に使用する用紙のサイズと同じにしてください。用紙と異なるサイズを設定して印刷すると、機械の故障の原因になることがあります。

1. [**スタート**] > [**プリンタとFAX**](OS によっては [**プリンタ**] または [**デバイスとプリンター**])を選択します。
2. 本プリンターのアイコンを選択して、[**ファイル**] メニュー>[**プロパティ**](OS によっては右クリックで [**プロパティ**] または右クリックで [**プリンターのプロパティ**])を選択します。
3. [**デバイスの設定**] タブをクリックします。
4. [**ユーザー定義用紙**] をクリックします。
5. [**設定**] をクリックします。

6 [**新しい用紙名で登録**] をチェックし、[**用紙名**] を入力します。

7 短辺と長辺の長さを指定します。

8 [**登録**] をクリックします。

9 [**閉じる**] をクリックします。

10 [**プロパティ**] ダイアログボックスの [**OK**] をクリックします。

11 印刷時に、[**トレイ / 排出**] タブで使用するトレイを選択したあと、[**基本**] タブの [**出力用紙サイズ**] で、登録したユーザー定義用紙を指定します。

3

用紙と消耗品

使用できる用紙について知りたい

本機で使用できる用紙の規格は、トレイ 1 が 60 ～ 216g/m^2 [*1] (g/m^2: メートル坪量 [*2])、トレイ 2 ～ 4（オプション）が 60 ～ 175g/m^2、手差しトレイが 60 ～ 216g/m^2 [*1] です。
本機の標準紙または使用できることを確認している用紙の一部を紹介します。
これ以外の用紙については、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

ポイント

- 本機では、操作パネルを使って、それぞれの用紙種類に適した画質処理を設定できます。使用する用紙によっては、設定を変更する必要があります。
  各用紙と画質処理の設定については ➔ 活用マニュアル

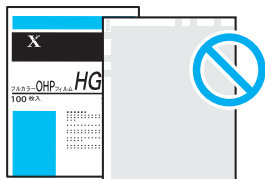
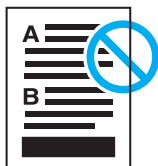
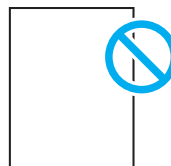
商品名	メートル坪量[*1]	用紙種類の設定	画質の処理	用紙の特長と使用上の注意
P 紙 ＊標準紙（白黒印刷用）	64 g/m^2	普通紙	B	社内配布資料や一般オフィス用の中厚口用紙
C2（シー・ツー）紙 ＊標準紙（カラー印刷用）	70 g/m^2	普通紙	B	一般オフィス用で、白黒、カラーのどちらにも適している、うら写りが少ない用紙
C2r（シー・ツー・アール）紙	70 g/m^2	再生紙	C	古紙パルプ 70% 配合で、白黒、カラーのどちらにも使用できる再生紙
FR 紙	64 g/m^2	普通紙	B	環境配慮型パルプ（植林木パルプ 50% ＋古紙パルプ 50%）を原料とした用紙
G70	67 g/m^2	再生紙	C	古紙パルプを 70% と多く配合したリサイクルコピー / プリンター用紙
J 紙	82 g/m^2	上質紙	A	企画書や色見本など、幅広く使用できる上質紙
JW 紙	81 g/m^2	上質紙	A	高白色のカラープリンター用紙
JD 紙	98 g/m^2	上質紙	A	カタログやコピー冊子など幅広く活用できる両面紙
Ncolor081	81.4 g/m^2	上質紙	A	J、JD 紙よりも高白色のカラー用紙 植林木100%で環境に配慮した用紙です。
Ncolor104	104.7 g/m^2	上質紙	A	
Ncolor157	157 g/m^2	厚紙 1	-	
Ncolor209	209.3 g/m^2	厚紙 2	-	
Color Copy 100	100 g/m^2	上質紙	A	高白色、高平滑な上質紙
Color Copy 120	120 g/m^2	厚紙 1	A	
Color Copy 160	160 g/m^2	厚紙 1	A	
Color Copy 200	200 g/m^2	厚紙 2	A	
OK プリンス上質 127	127.9 g/m^2	厚紙 1	A	適度な白色度と不透明度がある上質紙
J コート紙	95 g/m^2	コート紙 1	A	手差しトレイに 1 枚ずつセットしてください。

商品名	メートル坪量*1	用紙種類の設定	画質の処理	用紙の特長と使用上の注意
JD コート紙	127/157 g/m2	コート紙 2	-	カタログ、リーフレットなどの制作に適した両面コート紙です。手差しトレイに 1 枚ずつセットしてください。
ミラーコートプラチナ	104.7 g/m2	コート紙 1	-	手差しトレイに 1 枚ずつセットしてください。 高温では紙づまりが発生する場合があります。 両面印刷は手動で行ってください。
	157 g/m2	コート紙 2	-	
OK トップコート N	157 g/m2	コート紙 2	-	手差しトレイに 1 枚ずつセットしてください。 高温高湿でブリスター（変形）が発生する場合があります。
ラベル用紙 V862（1 面）	-	ラベル紙	-	1 面タイプのシール用紙です。 低温低湿で使用できません（ハーフトーンが抜ける場合あり） 用紙をさばいてからセットしてください。 一度使用したあと（一部のラベルを剥がした後）の用紙を使用しないでください。
郵便はがき（日本郵便製）	190 g/m2	はがき	A	手差しトレイにセットできます。
郵便往復はがき（日本郵便製）	190 g/m2	はがき	A	

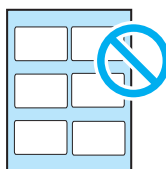
*1：A4 サイズ用紙の場合だけ、220g/m2 の用紙を使用できます。
*2：メートル坪量とは、1m2 の用紙 1 枚の質量をいいます。

⚠警告
・電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。

●使用できない用紙

適切でない用紙は、紙づまりや故障の原因になります。使用しないでください。

● OHPフィルム

● ほかのプリンターで印刷した用紙

● インクジェット専用紙

● テープ付きの封筒
● 凸凹や止め金がある封筒

● 多色刷りのはがき
● インクジェット用郵便はがき
● カールしたはがき

● 全体がシールにおおわれていないラベル紙

● 折り目、しわ、カール紙

● 厚すぎる用紙、薄すぎる用紙
● 湿っている用紙、ぬれている用紙
● 波打っている用紙、反っている（カールしている）用紙
● 静電気で密着している用紙
● 張り合せた用紙、のりが付いた用紙
● 紙の表面が特殊コーティングされた用紙
● 表面加工されたカラー用紙
● 熱で変質するインクを使った用紙
● 感熱紙
● カーボン紙
● ホチキス、クリップ、リボン、テープなどが付いた用紙
● ざら紙や繊維質の用紙など、表面がなめらかでない用紙
● 酸性紙（文字ボケが出る場合）
● タックフィルム
● 水転写紙
● 布地転写紙

●両面印刷ができる用紙のサイズや種類

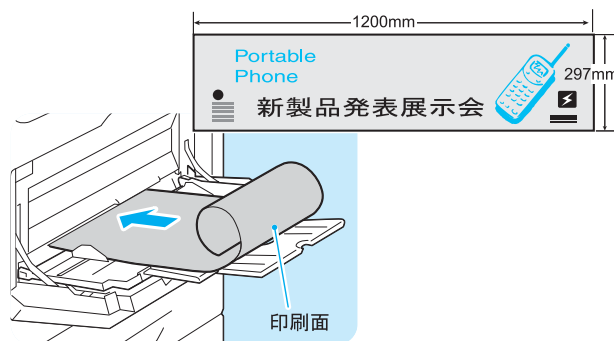
両面印刷ユニット（オプション）を使って、両面印刷ができる用紙のサイズと種類は、次のとおりです。なお、紙質や用紙の繊維方向などによっては、正常に印刷できないことがあります。標準紙の使用をお勧めします。

サイズ	用紙種類
A3、B4、A4、A4、B5、A5、11×17"、8.5×14"、8.5×13"、8.5×11"、8.5×11"、7.25×10.5"	普通紙（60 ～ 80g/m2）、再生紙（60 ～ 80g/m2）、上質紙（81 ～ 105g/m2）

自動両面できない用紙は、手動で両面印刷をしてください

自動で両面印刷ができないサイズや種類の場合は、一度印刷した用紙（本機で片面を印刷した場合に限る）をセットして、手動でうら面に印刷してください。このとき、プリンタードライバーでは、用紙種類を［**xxx うら面**］に設定します。
なお、ラベル紙は、うら面には印刷できません。

● A4 より大きいサイズや長尺紙への印刷

本機では 75 × 98mm の用紙から 297 × 1200mm までの長尺紙に印刷できます。
使用できる長尺紙は、「OK プリンス 128g/m2（297 × 1200mm）」（用紙種類：厚紙 1（106 ～ 169g/m2））をお勧めします。
長尺紙に印刷する場合は、手差しトレイに 1 枚ずつセットしてください。印字面に指紋跡がつくことがあるので、長尺紙をセットするときは、印刷面に指紋がつかないように注意してください。

また、プリンタードライバーでは、印刷する長尺紙のサイズが 900 × 297mm または 1200 × 297mm のときは、［**出力用紙サイズ**］から［**長尺紙 A（900 × 297mm）**］または［**長尺紙 B（1200 × 297mm）**］を選びます。それ以外のサイズでは、定形外サイズの用紙に印刷する手順と同じです。ユーザー定義用紙として登録してください。

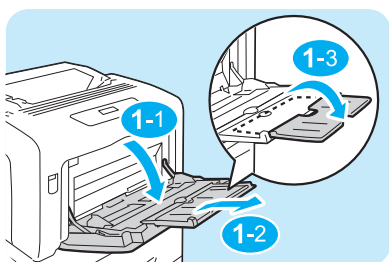
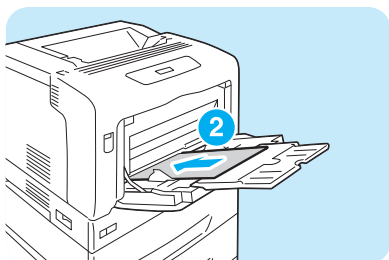
定形外用紙への印刷 ➔ 47 ページ
長尺紙への印刷について詳しくは ➔ 活用マニュアル

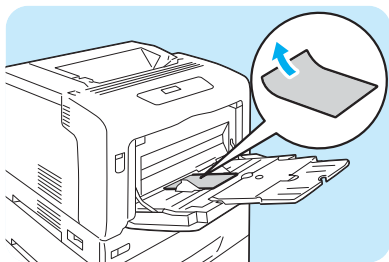
注記

- ［原稿サイズ］の［長尺紙 A（900x297mm）］または［長尺紙 B（1200x297mm）］を選択すると、一部のアプリケーションで原稿の向きが正しく印刷されないことがあります。その場合は、印刷する長尺サイズを［ユーザー定義用紙］で登録し、登録したユーザー定義サイズを選択してください。
  定形外用紙への印刷 ➔ 47 ページ

用紙のセットのしかた

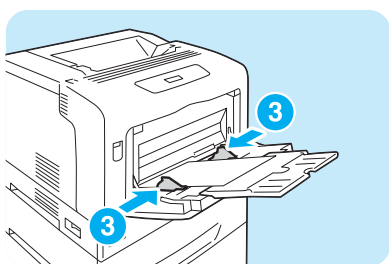
手差しトレイに用紙をセットするには

- 本機では、電源を入れた状態で用紙をセットしてください。
- 種類が異なる用紙を同時にセットしないでください。
- 印刷中は、用紙を取り除いたり、追加したりしないでください。紙づまりの原因になります。
- 手差しトレイには、用紙以外のものを置かないでください。また、無理な力を加えて手差しトレイを押し下げないでください。

1 手差しトレイを、手前に引いて開けます。
必要に応じて、延長トレイを引き出します。
延長トレイは、2 段階に引き出せます。

2 印刷する面を下にして、用紙をセットします。

- 種類やサイズが異なる用紙を一緒にセットしないでください。紙づまりの原因になります。

注記

- はがきなどの厚い紙に印刷する場合で、用紙が機械に送られないときは、用紙の先端を左図のようにカールさせてからセットしてください。ただし、用紙を曲げすぎたり、折れ目をつけてしまうと、紙づまりの原因になります。

ポイント

- はがき、封筒、ラベル、長尺サイズの用紙をセットする場合は、各用紙によってセット方法が異なります。
➔ 活用マニュアル

3 用紙ガイドを動かして、用紙の端に合わせます。

注記

- 用紙ガイドは、軽く当ててください。用紙に対して、用紙ガイドのセット幅が狭すぎたり、ゆるかったりすると紙づまりの原因になります。
- セットした用紙が用紙上限線を超えていないことを確認してください。

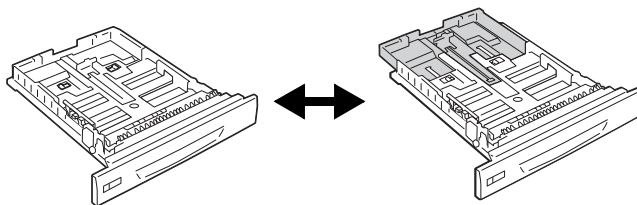
ポイント

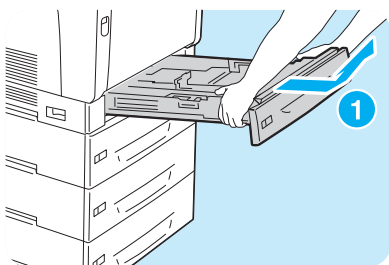
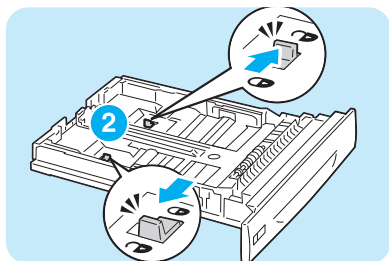
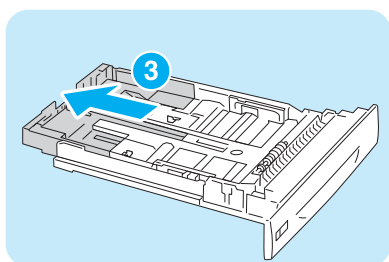
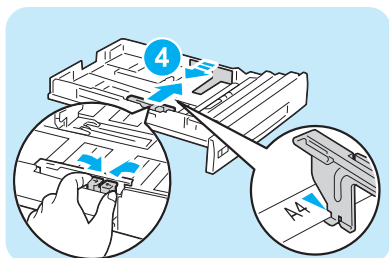
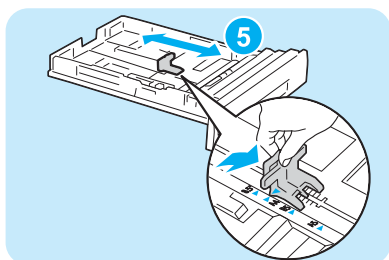
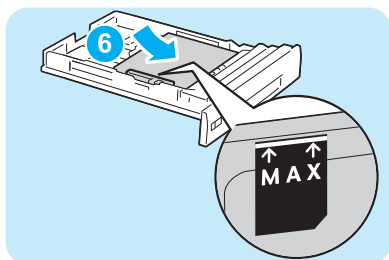
- 手差しトレイの用紙に印刷する場合は、印刷時にプリンタードライバーで、セットした用紙のサイズと種類を設定します。
  ➔ プリンタードライバーのヘルプ
- PDF ファイルを lpr などで印刷する場合のように、プリンタードライバーを使用しないで印刷するときは、操作パネルで用紙種類を設定します。
  用紙種類の設定 ➔ 61 ページ

●セットできる用紙のサイズと種類

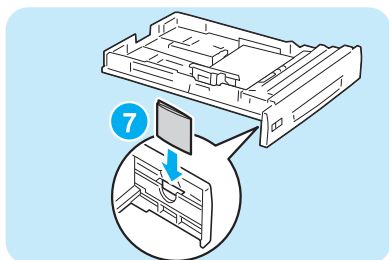
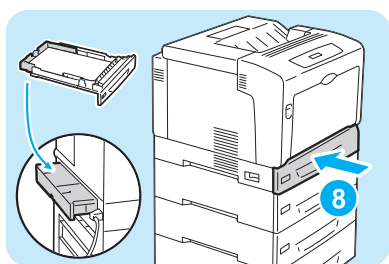
サイズ	種類	最大収容枚数
A3、B4、A4、A4、 B5、A5、A6、B6、 7.25 × 10.5"、11×17"、 8.5×14"、8.5×13"、8.5×11"、 8.5×11"、はがき、往復はがき、 封筒（洋長形 3 号、洋形 2 号、 洋形 3 号、洋形 4 号、 長形 3 号、C5） 長尺紙 A（297 × 900mm）、 長尺紙 B（297 × 1200mm）、 ユーザー定義用紙（幅 75 ～ 297mm、 長さ 98 ～ 1200mm）	普通紙（60 ～ 80g/m^2）、 再生紙（60 ～ 80g/m^2）、 上質紙（81 ～ 105g/m^2）、 厚紙 1（106 ～ 163g/m^2）、 厚紙 2（164 ～ 216g/m^2）、 ラベル紙、 コート紙 1（105g/m^2）、 コート紙 2（106 ～ 163g/m^2） コート紙 3（164 ～ 216g/m^2） 封筒、はがき（190g/m^2）	190 枚（P 紙） または17.5mm以下 長尺紙の場合は、1 枚 **注記** ・コート紙は、1 枚ずつセットしてください。多数枚セットして使用すると、用紙が湿気を含んで複数枚が重なって機械に入り、故障の原因になります。

トレイ 1 ～ 4 に用紙をセットするには

本機では、B4、A3、11x17" など、用紙が A4（297mm）よりも長い用紙をトレイにセットする場合は、トレイを引き伸ばします。この場合、本体の奥行きよりもトレイの長さが長くなるため、トレイが背面から突き出た状態になります。
A4 または 8.5x14" 以下の用紙をセットする場合は、トレイを縮めた状態（ご購入時の状態）で、ご使用ください。トレイが伸びていると、A4 および 8.5x14" 以下の用紙サイズは、正しく検知できません。
トレイを引き伸ばす（または縮小する）手順は、次の手順 2 ～ 3 で説明しています。
トレイの長さを変更する必要がない場合は、手順 2 ～ 3 は不要です。

ここでは、トレイ 1 に用紙をセットする例で説明します。用紙をセットする手順は、どのトレイでも同じです。

⚠警告
・トレイに用紙を補給する場合、2 段以上引き出したまま用紙補給作業を行わないでください。機械の後ろ側から力を加えた場合に転倒などによるケガの原因となるおそれがあります。

1 トレイを、止まるまで手前に引き出します。
トレイを両手で持ち、手前を少し持ち上げて、プリンターから取り外します。

2 トレイの長さを変更する必要がない場合は、手順 4 に進みます。
トレイの長さを変更する場合は、トレイの左右の突起部を外側に動かして、ロックを解除します。

3 トレイを引き出し（または縮め）ます。手順2で解除したロックが自動的にかかるまで、引き出し（縮め）ます。
左のイラストは、トレイを引き出す例です。

4 左の用紙ガイドクリップを指でつまみ、用紙のサイズまで動かします。
左のイラストは、A4サイズをよこ置きにする例です。

5 たての用紙ガイドクリップを指でつまみ、用紙のサイズまで動かします。
用紙サイズの►マークの先端と、用紙ガイドの◄マークの先端を合わせます。

6 印刷する面を上にして、用紙をセットします。

注記

- 種類が異なる用紙を一緒にセットしないでください。紙づまりの原因になります。
- 用紙上限線を超える量の用紙をセットしないでください。紙づまりの原因になることがあります。

7 セットした用紙に合わせて、用紙サイズラベルを差し替えます。

8 奥に突き当たるところまで、トレイをゆっくりと押し込みます。
トレイを引き伸ばした場合は、延長部分が背面から飛び出します。

●セットできる用紙のサイズと種類

用紙トレイ	サイズ	種類	収容枚数
トレイ 1 （標準）	A3、B4、A4、A4、 B5、A5、 11×17"、8.5×14"、8.5×11"、 8.5×11" ユーザー定義用紙（幅 210 〜 297mm、長さ 148 〜 431.8mm）*2	普通紙（60 〜 80g/m2）、 再生紙（60 〜 80g/m2）、 上質紙（81 〜 105g/m2）、 厚紙 1（106 〜 163g/m2）、 厚紙 2（164 〜 216g/m2）、 ラベル紙	305 枚（P 紙） または27.65mm以下
トレイ 2 〜 4 （オプション） *1	A3、B4、A4、A4、 B5、A5、 11×17"、8.5×14"、8.5×11"、 8.5×11" ユーザー定義用紙（幅 210 〜 297mm、長さ 148 〜 431.8mm）	普通紙（60 〜 80g/m2）、 再生紙（60 〜 80g/m2）、 上質紙（81 〜 105g/m2）、 厚紙 1（106 〜 163g/m2）、 厚紙 2（164 〜 175g/m2）、 ラベル紙	各トレイ670枚（P紙）

*1：トレイモジュール（オプション）を取り付けているときにだけセットできます。
*2：幅 297mm の場合は、長さ 420mm までとなります。
幅 279mm の場合に、431.8mm までセットできます。

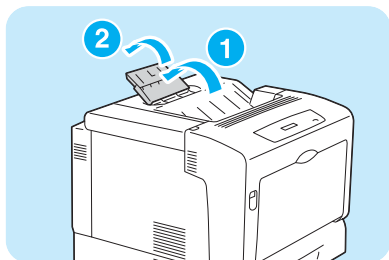
●トレイ 1 〜 4 にセットする用紙のサイズと種類について

トレイ 1 〜 4 に定形サイズの用紙をセットした場合は、用紙のサイズと向きは、機械が自動的に検知しますが、定形外サイズの用紙をセットした場合は、操作パネルでサイズを設定します。
また、用紙の種類も自動的に検知できないため、設定が必要です。用紙の種類の設定がトレイにセットされている用紙と合っていないと、トナーが用紙に定着しなかったり、用紙が汚れたり、印字品質が低下したりすることがあります。正しく用紙種類を設定してください。
用紙種類は、操作パネルを使って変更できます。工場出荷時の設定では、各トレイとも普通紙に設定されています。また、印刷時にプリンタードライバーから設定することもできます。
詳しくは ➔ 活用マニュアル

ポイント

- 本機は、設定された用紙の種類に応じて、画質の処理をします。地合の悪い（光に透かして見たときに、表面の透過度にムラが目立つ用紙をいいます）用紙や、名刺用紙などの特殊な厚紙を使用する場合は、さらに、操作パネルで［**用紙の画質処理**］の設定が必要なことがあります。
詳しくは ➔ 活用マニュアル

排出延長トレイを引き出す

排出延長トレイは、印刷された用紙がプリンターからすべり落ちるのを防ぎます。
原稿を印刷する前には、排出延長トレイを広げてください。
トレイの長さが足りないときは、さらに拡張してください。

トレイの用紙サイズを定形外サイズにするには

ここでは、操作パネルでトレイ 1 ～ 4 の用紙サイズを定形外サイズに設定する方法を説明します。

1. 操作パネルの〈**仕様設定**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
2. ［**機械管理者メニュー**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
3. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。［**ネットワーク / ポート設定**］が表示されます。
4. ［**プリント設定**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
5. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。［**用紙の置き換え**］が表示されます。
6. ［**トレイ用紙のサイズ設定**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
7. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。［**トレイ 1**］が表示されます。
8. 設定したいトレイが表示されるまで、〈▼〉ボタンを押したあと、〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。現在の設定値が表示されます。

1 仕様設定
プ リント言語の設定

2 仕様設定
機械管理者メニュー

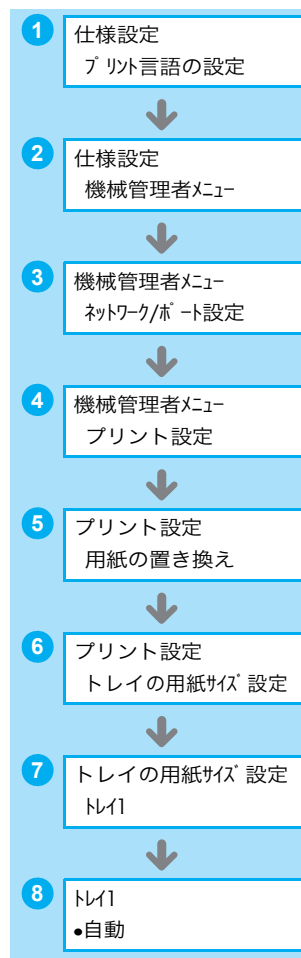
3 機械管理者メニュー
ネットワーク/ポ ート設定

4 機械管理者メニュー
プリント設定

5 プリント設定
用紙の置き換え

6 プリント設定
トレイの用紙サイズ 設定

7 トレイの用紙サイズ 設定
トレイ1

8 トレイ1
•自動

9 [定形外] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

10 〈OK〉ボタンで選択します。
[たて (Y) 方向のサイズ] が表示されます。

11 〈▶〉または〈OK〉ボタンで選択します。
現在の設定値が表示されます。

12 〈▲〉〈▼〉ボタンで、たて方向のサイズを入力し、〈OK〉ボタンで決定します。（例：432mm）

13 たて方向のサイズの設定が終わったら、よこ方向のサイズを設定します。
〈◀〉または〈戻る〉ボタンで、[たて (Y) 方向のサイズ] に戻ります。

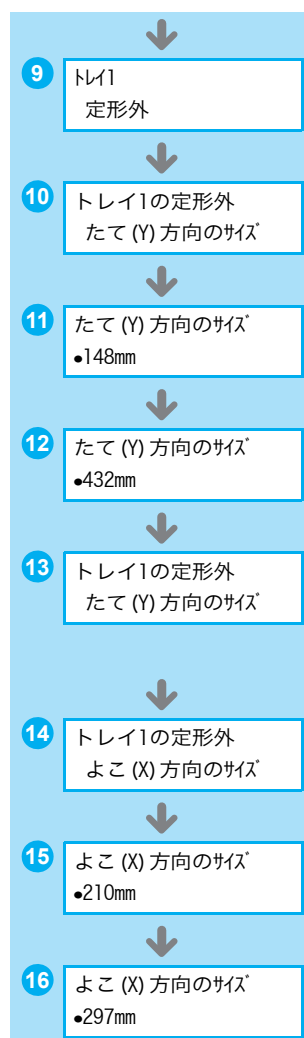
14 〈▼〉ボタンを押します。
[よこ (X) 方向のサイズ] が表示されます。

15 〈▶〉または〈OK〉ボタンで選択します。
現在の設定値が表示されます。

16 〈▲〉〈▼〉ボタンで、よこ方向のサイズを入力し、〈OK〉ボタンで決定します。（例：297mm）

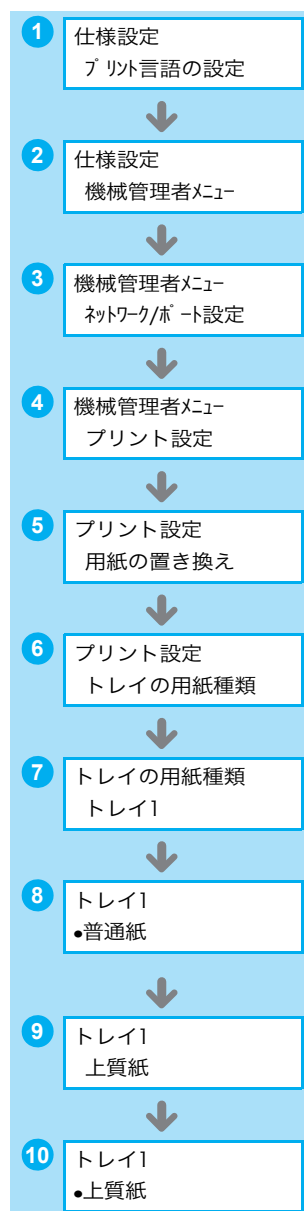
17 ほかのトレイも設定する場合は、〈◀〉または〈戻る〉ボタンを押して手順 8 に戻り、同様に設定します。
設定を終了する場合は、〈仕様設定〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

注記

- よこ（X）297mm の場合は、たて（Y）は 420mm まで、よこ（X）279mm の場合に、たて（Y）は 432mm までセットできます。

トレイの用紙種類を変更するには

ここでは、操作パネルでトレイ 1 の用紙種類を変更する手順を説明します。

用紙と操作パネルでの設定値について ➔ 50 ページ

1. 操作パネルの〈**仕様設定**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
   仕様設定
   ﾌﾟﾘﾝﾄ言語の設定
2. [**機械管理者メニュー**] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
   仕様設定
   機械管理者ﾒﾆｭｰ
3. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
   [**ネットワーク / ポート設定**] が表示されます。
   機械管理者ﾒﾆｭｰ
   ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ設定
4. [**プリント設定**] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
   機械管理者ﾒﾆｭｰ
   プリント設定
5. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
   [**用紙の置き換え**] が表示されます。
   プリント設定
   用紙の置き換え
6. [**トレイの用紙種類**] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
   プリント設定
   トレイの用紙種類
7. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
   [**トレイ 1**] が表示されます。
   トレイの用紙種類
   トレイ1
8. 設定したいトレイが表示されるまで、〈▼〉ボタンを押したあと、〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
   現在の設定値が表示されます。
   トレイ1
   •普通紙
9. 設定したい用紙種類が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。(例：上質紙)
   トレイ1
   上質紙
10. 〈**OK**〉ボタンで決定します。
    トレイ1
    •上質紙
11. ほかのトレイも設定する場合は、〈◀〉または〈**戻る**〉ボタンを押して手順 8 に戻り、同様に設定します。
    設定を終了する場合は、〈**仕様設定**〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

●設定値を簡単に確認できる方法

[機能設定リスト] の [プリント設定] 内にある [給紙設定] で確認できます。

リストの印刷方法 ➔ 76 ページ

消耗品について知りたい

●消耗品を注文するには

各消耗品の商品コードは次のとおりです。消耗品のご注文は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

使い終わった消耗品について ➔ 64 ページ

消耗品の種類	型番	印刷可能ページ数（参考値）
トナーカートリッジ（ブラック）	PR-L9100C-14	約 5,000 ページ
トナーカートリッジ（シアン）	PR-L9100C-13	約 4,500 ページ
トナーカートリッジ（マゼンタ）	PR-L9100C-12	約 4,500 ページ
トナーカートリッジ（イエロー）	PR-L9100C-11	約 4,500 ページ
トナーカートリッジ（ブラック）2 本セット	PR-L9100C-14W	約 5,000 ページ / 本
トナーカートリッジ（シアン）2 本セット	PR-L9100C-13W	約 4,500 ページ / 本
トナーカートリッジ（マゼンタ）2 本セット	PR-L9100C-12W	約 4,500 ページ / 本
トナーカートリッジ（イエロー）2 本セット	PR-L9100C-11W	約 4,500 ページ / 本
ドラムカートリッジ（ブラック）	PR-L9100C-31	約 24,000 ページ
ドラムカートリッジ（カラー）	PR-L9100C-35	約 24,000 ページ
トナー回収ボトル	PR-L9100C-33	約 24,000 ページ

ポイント

- 本機購入時に同梱されているトナーカートリッジの印刷可能ページ数は、約 3,000 ページです。

注記

- トナーについて
  印刷可能ページ数は、JIS X 6932（ISO/IEC 19798）に基づき、A4 普通紙に片面連続印刷した場合の公表値です。実際の印刷可能ページ数は、印刷内容や、用紙サイズ、用紙の種類、使用環境などや、本体の電源 ON/OFF に伴う初期化動作や、プリント品質保持のための調整動作などにより変動し、公表値と大きく異なることがあります。
  JIS X 6932（ISO/IEC 19798）とはカラーレーザープリンターのトナーカートリッジの印刷可能枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。
- ドラムについて
  プリント可能ページ数は A4 サイズ、片面プリント、像密度各色 5%、カラー、1 度にプリントする枚数を平均 3 枚として連続プリントした使用条件における参考値です。実際のプリント可能ページ数は、以上の諸条件の変更に加え、連続プリント枚数、用紙サイズ、用紙の種類、用紙送り方向、給紙・排紙トレイの設定、白黒カラー自動選択 * やその他のモード選択の使用状況、本体の電源 ON/OFF に伴う初期化動作、プリント品質維持のための調整動作などの使用環境、設置環境の温度・湿度により変動し、参考値の半分以下になる場合があります。あくまでも目安としてお考えください。

  * プリンターで［**カラー（自動）**］を選択した場合は、モノクロページであっても、データによってはカラーのドラムが消耗する場合があります。

- トナー回収ボトルについて
  プリント可能ページ数は、A4□サイズ、片面プリント、像密度各色 5%、カラー・モノクロ比率 5：5 で連続印刷したときの参考値です。実際の交換サイクルは印刷条件、出力内容、用紙サイズ、種類や環境によって異なります。

- 本機は、純正の消耗品を使用しているときに印刷品質やプリンター性能がもっとも安定するように設計されています。純正品と異なる仕様の消耗品を使用した場合、プリンター本来の性能を発揮できない場合や、プリンター本体が仕様外の消耗品が原因で故障したときに有償修理となる場合があります。純正品をご使用いただけますと、万一のトラブルのときも安心してサポートを受けることができます。本来の性能を得るためにも、純正品の使用をお勧めします。
- 印刷可能ページ数は、印刷条件や原稿の内容、本機電源の入切の頻度、設置環境の温度・湿度などによって、大きく異なります。
  詳しくは ➔ 活用マニュアル

カタログでよく見る用語について

・「6K」や「12K」、この数値の意味は？ ➔ 124 ページ
・ 像密度とは？ ➔ 124 ページ

⚠警告

・ 床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。大量にこぼれた場合、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。
・ トナーカートリッジおよびドラムカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジおよびドラムカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジおよびドラムカートリッジは、必ずお買い求めの販売店、またはサービス窓口にお渡しください。
・ トナー回収ボトルは、絶対に火中に投じないでください。トナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナー回収ボトルは、必ずお買い求めの販売店、またはサービス窓口にお渡しください。
・ 搭載されている電池は、交換しないでください。電池を誤って交換すると爆発するおそれがあります。電池を処分する場合は、指示に従って行ってください。

⚠注意

・ ドラムカートリッジ、トナーカートリッジ、トナー回収ボトルは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。
・ ドラムカートリッジ、トナーカートリッジ、トナー回収ボトルを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。
・ 次の事項に従って、応急処置をしてください。
  ・ トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。
  ・ トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。
  ・ トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。
  ・ トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

●［予備用意］、または［交換時期］と表示されたら

［**予備用意**］のメッセージが表示されたときは、まだ印刷することはできますが、消耗品の予備を用意することをお勧めします。［**交換時期**］にメッセージが変わったときは、消耗品をすぐに交換する必要はありませんが、残量が少なくなっています。新しい消耗品を用意してください。［**交換**］にメッセージが変わると、機械がストップして印刷できなくなりますので、注意してください。ただし、印刷できるページ数は、印刷条件や原稿の内容、本機電源の入切の頻度、設置環境の温度・湿度などによって大きく変化します。

印刷条件などの詳細について ➔ 62 ページ

	［予備用意］表示時の残り印字可能ページ数	[交換時期] → [交換] に変わるときの残り（目安）
トナーカートリッジ	約 1,200 ページ	-
ドラムカートリッジ	約 1,200 ページ	約 500 ページ
トナー回収ボトル	約 1,200 ページ	約 500 ページ

●消耗品の寿命

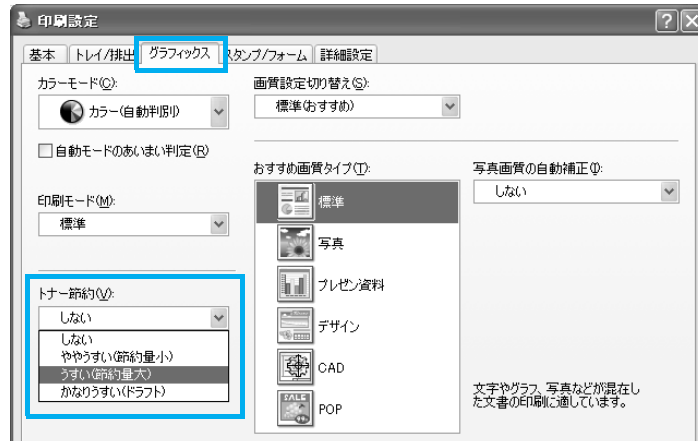
上記の表の印刷可能ページ数を、おおよその目安にしてください。
ただし、印刷できるページ数は、印刷条件や原稿の内容によって大きく変化します。

印刷条件などの詳細について ➔ 62 ページ

●使用済み消耗品の回収について

ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、およびトナー回収ボトルは地球資源の有効活用を目的として回収し、再利用可能な部品は再利用しております。
ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、およびトナー回収ボトルは捨てずに、EP カートリッジ回収センターにご連絡いただくか、お買い上げの販売店までお持ち寄りください。なお、その際はトナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、およびトナー回収ボトルの損傷を防ぐため、ご購入時の梱包箱に入れてください。
トナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、およびトナー回収ボトルの回収に関する最新情報は、URL：http://www.nec.co.jp/eco/ja/business/recycle/ep/ をご覧ください。

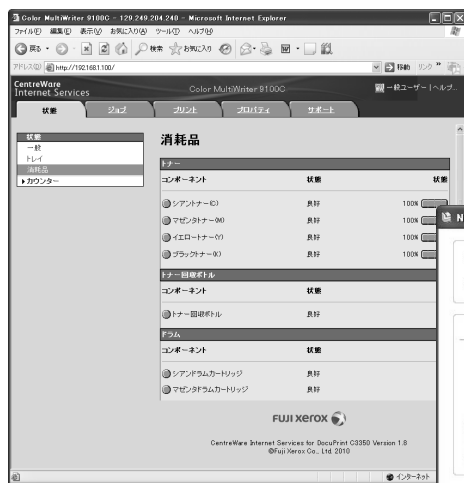
●トナー節約機能でトナーを節約する

プリンタードライバーで［**グラフィックス**］タブの［**トナー節約**］の［**ややうすい（節約量小）**］、［**うすい（節約量大）**］、または［**かなりうすい（ドラフト）**］を選択すると、トナーの量を節約でき、ランニングコストの低減に貢献します。
ただし、その分、全体的に色が薄くなるので注意してください。

●消耗品の残量がわかる方法

本機では、操作パネルで、おおよそのトナー残量を確認できます。

また、CentreWare Internet Services や SimpleMonitor では、ネットワーク上のプリンターの消耗品や用紙の残量を確認できます。おおよその目安にしてください。

CentreWare Internet Services➔ 78 ページ
SimpleMonitor➔ SimpleMonitor のヘルプ
消耗品の状態と残り印字可能ページ数について ➔ 62、64 ページ

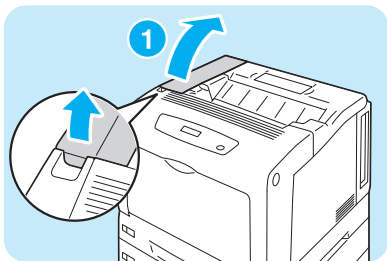
CentreWare Internet Services の表示例

SimpleMonitor の表示例

ポイント

- CentreWare Internet Services や SimpleMonitor は、本機をネットワークに接続して使用している場合に使用できます。

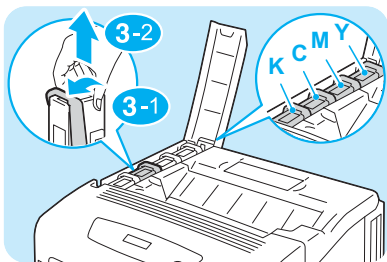
消耗品の交換のしかた

トナーカートリッジを交換するには

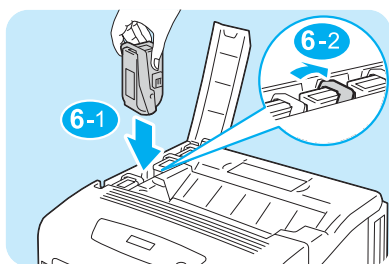
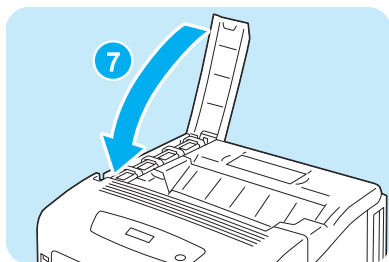
- トナーカートリッジの交換は、電源が入っている状態で行ってください。

1 本機が処理中でないことを確認し、トナーカバーを開けます。

トナーカバーが外れた場合 ➔ 96 ページ

2 取り出したトナーカートリッジを置く場所に、紙などを敷きます。

3 メッセージに表示されている色のトナーカートリッジのレバーを手前に引いてから持ち上げて、取り出します。

- トナーに触れないように注意してください。

4 使用済みトナーカートリッジを手順 2 で用意した紙などの上に静かに置きます。

5 新しいトナーカートリッジを、図のように軽く 5 回、上下左右によく振り、トナーを均一にします。

6 新しいトナーカートリッジを差し込み、レバーを奥にしっかりと倒してロックします。

7 トナーカバーを閉じます。

トナーカバーが外れた場合 ➔ 96 ページ

8 使用済みのトナーカートリッジを、新しいトナーカートリッジが梱包されていた箱にしまいます。

9 使用済みのトナーカートリッジを置いた紙などを、トナーに触れないように注意して片付けます。

ドラムカートリッジを交換するには

注記

- ドラムカートリッジの交換は、電源が入っている状態で行ってください。
- 操作パネルの左にある表示部で、該当するドラムカートリッジの位置（C、M、Y、K）を確認してから、交換してください。
- ドラムカートリッジには、ドラムカートリッジ（カラー）とドラムカートリッジ（ブラック）の２種類があります。プリンターに向かって奥側からイエロー（Y)、マゼンタ（M)、シアン（C)、ブラック（K）です。

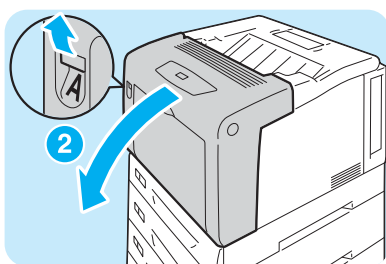
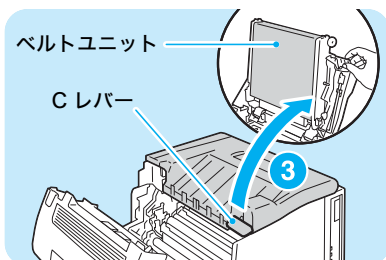
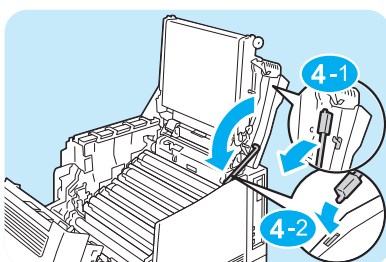
1 手差しトレイに用紙がセットされている場合は取り除き、手差しトレイを閉じます。

- 手差しトレイを閉じるとき、プリンター本体との間に指を挟まないように注意してください。

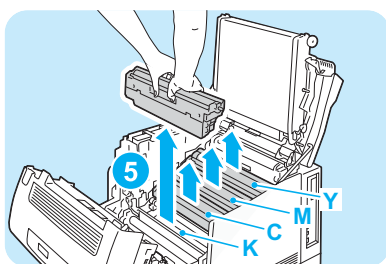
2 A レバーを押し上げて、フロントカバーを開けます。

3 排出トレイカバーの右手前のCレバーを持ち、静かにカバーを開けます。

トナーカバーが外れた場合 ➔ 96 ページ

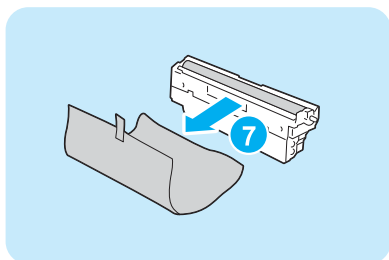
注記

- カバーは 90 度以上開きます。止まるところまで完全に開けてください。
- ベルトユニットの表面（黒のフィルム）には触らないでください。

4 排出トレイカバーの右側についている倒れ防止アームの上先端を手前に外し、本機右側の溝に差し込んで、排出トレイカバーを固定します。

注記

- 長時間カバーを開けたままにすると、ドラムカートリッジが光で劣化する可能性があります。10 分以内を目安にカバーを閉めるようにしてください。
- ドラムカートリッジの交換直後に濃い横帯や濃度のムラが発生したときは、1 日程度、本機を休ませてください。

5 メッセージに表示されているドラムカートリッジを両手で左図のように静かに持ち上げて取り出します。
ここでは、ドラムカートリッジ K（ブラック）を例に説明します。

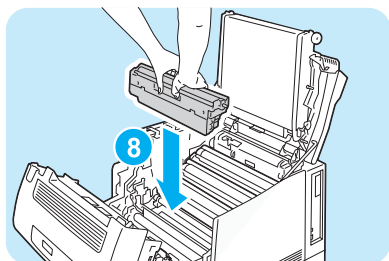
注記

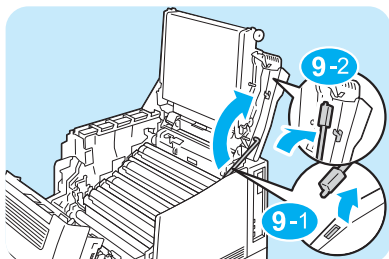
- ドラムカートリッジに付着したトナーに触れないように注意してください。

6 使用済みドラムカートリッジは、新しいドラムカートリッジに同梱されているポリ袋に入れ、新しいドラムカートリッジを取り出したあと、その箱にしまいます。

- 箱から取り出したドラムカートリッジは、立てた状態で置かないでください。

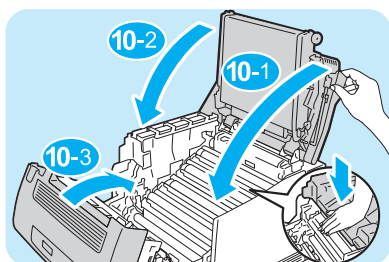
7 新しいドラムカートリッジの包装紙をはがします。

- 包装紙をはがすときに、ドラム面に触れないようにしてください。

- はがされた包装紙は、ドラムカートリッジの箱にしまってください。

8 新しいドラムカートリッジを左右の溝に合わせて平行に挿入して、取り付けます。

- ドラムカートリッジをセットしにくい場合は、手順 9、手順 10 に進んで一度排出トレイカバーを閉め、もう一度手順 3 からやり直してください。

9 倒れ防止のアームを元に戻します。

注記

- 倒れ防止アームを元に戻すときには、倒れ防止アームが溝にしっかりと固定されていることを確認してください。

10 排出トレイカバーを静かに手前に倒したあと、カバー中央部を上から押して閉じます。トナーカバーを閉じ、続いてフロントカバーを閉じます。

トナーカバーが外れた場合 ➔ 96 ページ

注記

- 排出トレイカバーを閉じるとき、ベルトユニットの表面（黒のフィルム）には触らないでください。
- 排出トレイカバーを閉じるとき、トナーカバーを持たないでください。
- 排出トレイカバーとフロントカバーを閉じるとき、カバーとプリンター本体の間に指を挟まないように注意してください。

これで、ドラムカートリッジの交換は完了です。ドラムカートリッジには、光路（レーザー）部清掃用の交換パッドが同梱されています。パッドを交換する場合は、「清掃用パッドを交換する」(P. 71) を参照してください。

清掃用パッドを交換する

本機内部には、光路（レーザー）部を清掃するための清掃用パッドが収納されています。ドラムカートリッジを購入すると、交換用の清掃用パッドが付いています。次の手順に従って、パッドを交換してください。

清掃用パッドでの清掃 ➔ 活用マニュアル

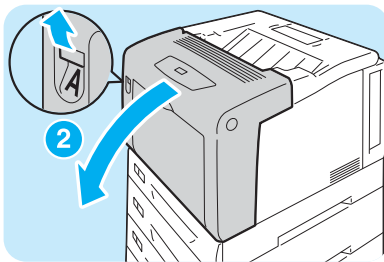
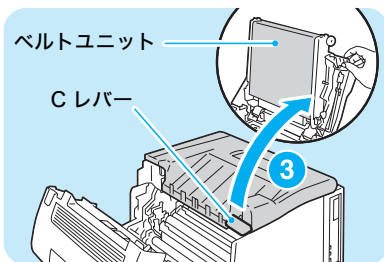
1. 手差しトレイに用紙がセットされている場合は取り除き、手差しトレイを閉じます。

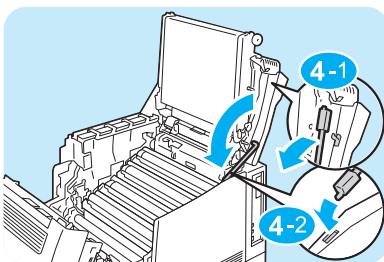
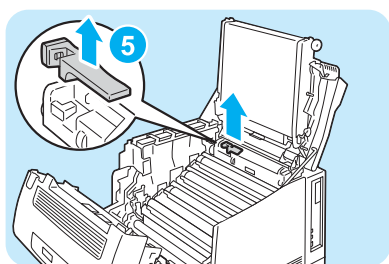
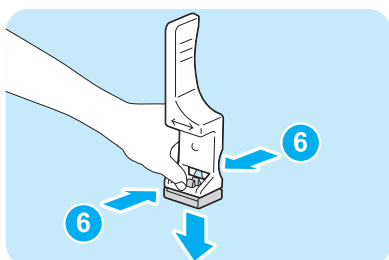
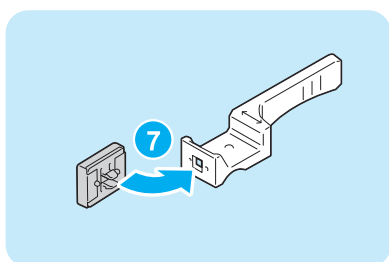
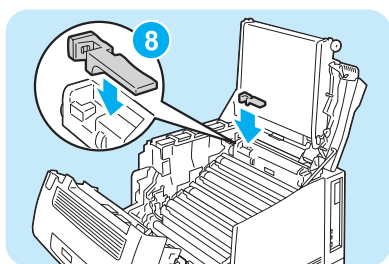
● 手差しトレイを閉じるとき、プリンター本体との間に指を挟まないように注意してください。

2. A レバーを押し上げて、フロントカバーを開けます。

3. 排出トレイカバーの右手前のCレバーを持ち、静かにカバーを開けます。

トナーカバーが外れた場合 ➔ 96 ページ

注記

● カバーは 90 度以上開きます。止まるところまで完全に開けてください。

● ベルトユニットの表面（黒のフィルム）には触らないでください。

4. 排出トレイカバーの右側についている倒れ防止アームの上先端を手前に外し、本機右側の溝に差し込んで、排出トレイカバーを固定します。

5 本機内部の左図の位置にある清掃用パッドを取り外します。

6 清掃用パッドの前後のつめを矢印方向に指でつまみ、パッドを外します。

7 新しいパッドを、清掃用パッドの穴に差し込みます。
パッドが清掃パッドに固定されます。

8 清掃用パッドを元の場所に戻します。

9 倒れ防止のアームを元に戻します。

- 倒れ防止アームを元に戻すときには、倒れ防止アームが溝にしっかりと固定されていることを確認してください。

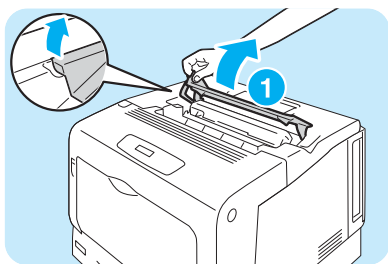
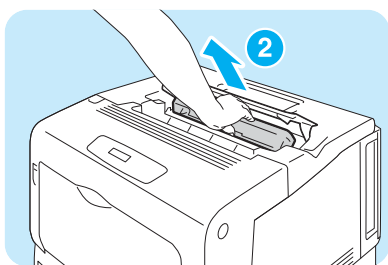
10 排出トレイカバーを静かに手前に倒したあと、カバー中央部を上から押して閉じます。トナーカバーを閉じ、続いてフロントカバーを閉じます。

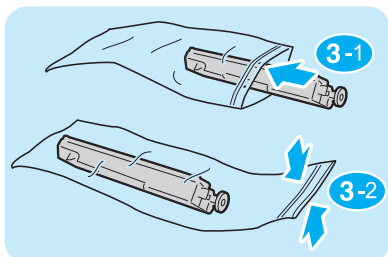
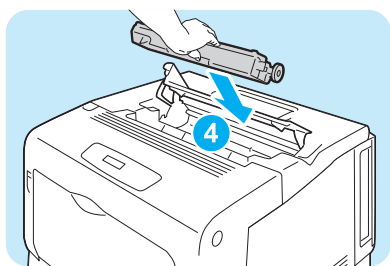
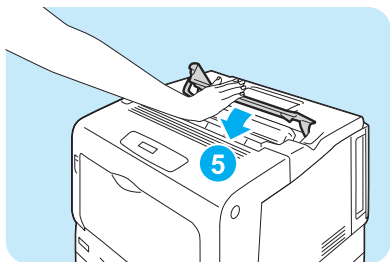
トナーカバーが外れた場合 ➔ 96 ページ

注記

- 排出トレイカバーを閉じるとき、ベルトユニットの表面（黒のフィルム）には触らないでください。
- 排出トレイカバーを閉じるとき、トナーカバーを持たないでください。
- 排出トレイカバーとフロントカバーを閉じるとき、カバーとプリンター本体の間に指を挟まないように注意してください。

トナー回収ボトルを交換するには

- トナー回収ボトルの交換は、電源が入っている状態で行ってください。

1 本機が処理中でないことを確認し、つまみを持って、トナー回収ボトルカバーを開けます。

2 トナー回収ボトルを片手で左図のように持ち、取り出します。

- トナー回収ボトルに付着したトナーに触れないように注意してください。

3 使用済みトナー回収ボトルは、新しいトナー回収ボトルに同梱されているポリ袋に入れ密閉し、新しいトナー回収ボトルを取り出したあと、その箱にしまいます。

4 新しいトナー回収ボトルを取り付けます。

5 トナー回収ボトルカバーを閉めます。

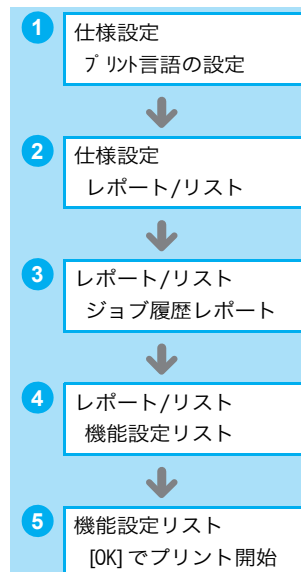
プリンターの操作・設定

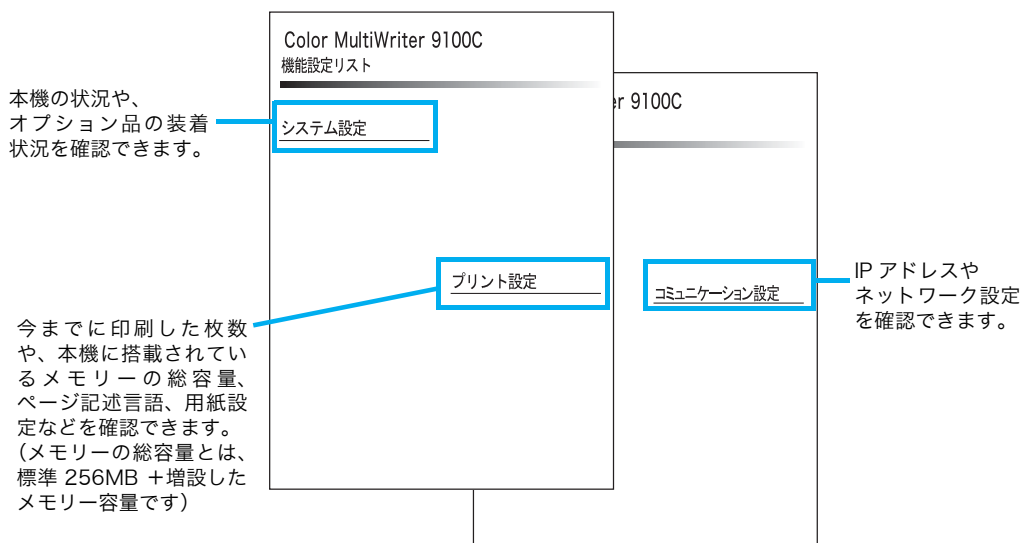
ー管理者向けー

操作パネルで設定できる項目については、操作パネルメニュー一覧（➔ 160 ページ）をご覧ください。各項目の詳細については、活用マニュアルを参照してください。

機能設定リストを印刷するには

［機能設定リスト］では、プリンターの仕様や設定内容を確認できます。

1. 操作パネルの〈**仕様設定**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
2. ［**レポート / リスト**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
3. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。［**ジョブ履歴レポート**］が表示されます。
4. ［**機能設定リスト**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
5. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。印刷を開始させる画面が表示されます。

6. 〈**OK**〉ボタンを押します。
7. 印刷が終わったら、〈**仕様設定**〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

● ［機能設定リスト］で確認できることの一例

節電モードについて

本機には、待機しているときの電力の消費を抑える節電モードが搭載されています。節電モードには、低電力モード（平均 55W 以下）と、スリープモード（0.9W 以下）の 2 種類があります。
スリープモードは、コントローラーの受信部以外の電源を完全にオフにして、消費電力を最低の値に下げます。ただし、ウォームアップ時間としては、低電力モードよりも長くなります。
低電力モードは、完全には電源を落としませんが、定着ユニットの待機温度をオフ時と待機中の中間に制御するなどにより、消費電力とウォームアップ時間のバランスをとったモードです。
工場出荷時は低電力モード / スリープモードの設定がともに［**1 分後**］になっているため、1 分間印刷データを受信しないと、低電力モードに移行せずに、すぐにスリープモードに移行する設定になっています。
本機では、低電力モードに移行するかどうかを設定できます。また、低電力 / スリープモードに切り替わるまでの時間を、低電力 / スリープモードともに 1 ～ 60 分の間で設定できます。

ポイント

- スリープモードを無効に設定することはできません。

●スリープモードへの移行時間を変更する

ここでは、例としてスリープモードに移行する時間を［**60 分後**］に変更する手順を説明します。
60 分後に設定すると、スリープモードに切り替わる時間を最も遅くできます。

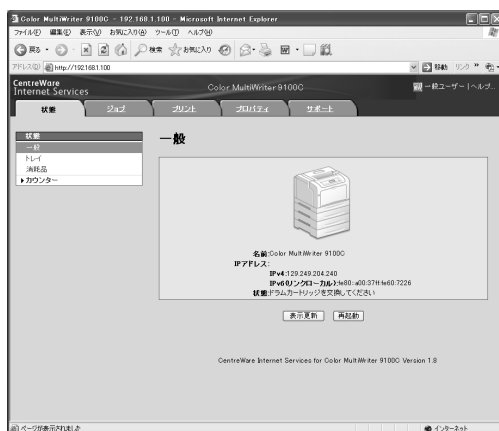
1. 操作パネルの〈**仕様設定**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
2. ［**機械管理者メニュー**］が表示されるまで〈▼〉ボタンを押し、〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
3. ［**システム設定**］が表示されるまで〈▼〉ボタンを押し、〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
4. ［**スリープモード移行時間**］が表示されるまで〈▼〉ボタンを押し、〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
5. 〈▲〉または〈▼〉ボタンを押して［**60 分後**］を表示し、〈**OK**〉ボタンで決定します。
6. 〈**仕様設定**〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

CentreWare Internet Services でプリンターを設定する

CentreWare Internet Services の概要

CentreWare Internet Services は、TCP/IP 環境が使用できる場合に、Web ブラウザーを使用して、プリンターの状態や印刷ジョブ状態の表示、設定の変更をするためのサービスです。
操作パネルで設定する項目のいくつかは、本サービスの［**プロパティ**］タブでも設定できます。

ポイント

- 本機をパラレルケーブルまたはUSBケーブルで、コンピューターと直接接続している場合は、CentreWare Internet Services は使用できません。

● Web ブラウザーについて

CentreWare Internet Services は、次の Web ブラウザーで動作することを確認しています。

Windows 7	Windows Internet Explorer 8
Windows Vista	Internet Explorer 7
Windows XP	Internet Explorer 6.0 SP2、Mozilla Firefox 2.0
Windows 2000	Internet Explorer 6.0 SP2
Mac OS X 10.6	Safari 4、Mozilla Firefox 3.0
Mac OS X 10.5	Safari 4、Mozilla Firefox 3.0
Mac OS X 10.4	Safari 1.3
Mac OS X 10.3.9	Mozilla Firefox 2.0
Mac OS 9.2	Mozilla Firefox 2.0

● Web ブラウザーの設定

CentreWare Internet Services を使用する場合、プロキシサーバーを経由しないで直接本機のアドレスを指定することをお勧めします。

設定方法 → お使いの Web ブラウザーのマニュアル

ポイント

- プロキシサーバーを経由して本機のアドレスを指定すると、応答が遅くなったり画面が表示されないことがあります。

また、CentreWare Internet Services を正しく動作させるために、Web ブラウザーで次のように設定する必要があります。
ここでは、Internet Explorer 6.0 を例に説明します。

1. ［**ツール**］メニューから［**インターネット オプション**］を選択します。
2. ［**全般**］タブにある［**インターネット一時ファイル**］の［**設定**］をクリックします。
3. ［**設定**］ダイアログボックスの［**保存しているページの新しいバージョンの確認 :**］で、［**ページを表示するごとに確認する**］または［**Internet Explorer を起動するごとに確認する**］を選択します。
4. ［**OK**］をクリックします。
5. ［**インターネット オプション**］ダイアログボックスで［**OK**］をクリックします。

●プリンター側の設定

CentreWare Internet Services を使用する場合は、本機の IP アドレスが設定されていることと、［**インターネットサービス**］が［**起動**］（工場出荷時：［**起動**］）に設定されている必要があります。［**インターネットサービス**］を［**停止**］に設定している場合は、操作パネルで［**起動**］にしてください。

→ 活用マニュアル

● CentreWare Internet Services で設定できる項目

各タブで設定できる主な機能は、次のとおりです。

タブ名	メニュー名	主な機能
状態	一般	本機の名前や IP アドレス、状態が表示されます。
	トレイ	用紙トレイにセットされている用紙の状態や、排出トレイの状態が表示されます。
	消耗品	各種消耗品の残量や状態が表示されます（目安）。 実際の交換作業は、操作パネルに表示されるメッセージを見て、行ってください。 エラーメッセージ一覧 ➔ 110 ページ エラーコード ➔ 118 ページ
	カウンター	本機で現在までに印刷したページ数が表示されます。
ジョブ	ジョブ一覧	処理中のジョブの一覧が表示されます。
	履歴一覧	処理が終了したジョブの一覧が表示されます。
	エラー履歴	エラー・ログに保存されているエラー情報が表示されます。
プリント	プリント指示	コンピューターに保存されているファイルを指定して、本機に直接、印刷を指示できます。［**プリント**］タブは、ハードディスク（オプション）が取り付けられている場合に表示されます。
プロパティ	設定メニュー	プロパティの各機能の概要が記載されているページへ移動するためのボタンが表示されます。
	本体説明	製品名やシリアル番号が表示されます。また、名前 *1 や設置場所 *1、連絡先 *1、管理者メールアドレス *1、本体メールアドレス *1 などを設定できます。
	一般設定	本機全般にわたる設定が表示されます。また、それぞれの項目を設定できます。 ・ 設定項目 本体構成 / ジョブ管理 / 用紙トレイの設定 / 用紙設定 / 節電モード設定 / 保存文書設定 / メモリー設定 /InternetServices 設定 *1/ 設定情報の複製 *1/ 階調補正 / メール通知フォルダ *1
	ネットワーク設定	各種ポートやプロトコルといったネットワーク関連の設定を確認、変更できます。
	サービス設定	プリントモードや各種エミュレーション、メール *1 について設定できます。
	集計設定 *1	集計管理機能について設定できます。
	セキュリティー *1	セキュリティー *1 関連の設定ができます。 ・ 設定項目 認証管理 / 認証情報の設定 / 権限グループ登録 / 外部認証サーバー設定 / 受付 IP アドレス制限 / 受付ポート / 証明書の設定 /IPSec/ 証明書管理 /802.1 x /SSL/TLS 設定 / 複製管理 / 強制アノテーション / ジョブ表示の制限 / 機械管理者情報の設定 *2
サポート	サポート情報へのリンクが表示されます。この設定は変更できます。	

*1： CentreWare Internet Services でしか設定できない項目です。操作パネルでは設定できません。
*2： 機械管理者の ID とパスワードを設定できます。工場出荷時の機械管理者 ID は「11111」、パスワードは「x-admin」です。

CentreWare Internet Services を使用する

本サービスを使用する手順は、次のとおりです。

1. コンピューターを起動し、Web ブラウザーを起動します。
2. Web ブラウザーのアドレス入力欄に、プリンターの IP アドレス、または URL を入力し、〈**Enter**〉キーを押します。
   CentreWare Internet Services のトップページが表示されます。

・IP アドレスの入力例（IPv4）

・URL の入力例

・IP アドレスの入力例（IPv6）

ポイント

- ポート番号を指定する場合は、アドレスの後ろに「:」に続けて「80」（工場出荷時のポート番号）を指定してください。ポート番号は、［機能設定リスト］で確認できます。
- ポート番号は［**プロパティ**］タブ>［**ネットワーク設定**］>［**プロトコル設定**］>［**HTTP**］で変更できます。ポート番号を変更した場合は Web ブラウザーから接続するときに、アドレスの後ろに「:」に続けてポート番号を指定する必要があります。

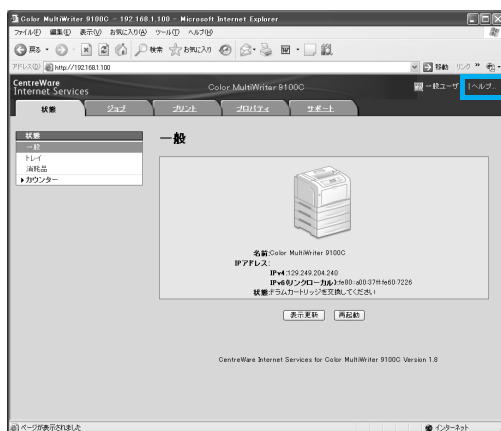
- 本機で認証 / 集計管理機能を使用している場合は、ユーザー名とパスワードを入力する画面が表示されます。機械管理者、または本機に登録されているユーザーの ID とパスワードを入力してください。ID とパスワードについては、機械管理者にお問い合わせください。CentreWare Internet Services が起動されると、右上にユーザー情報が表示されます。

認証 / 集計管理機能 ➔ 活用マニュアル

- 通信を暗号化している場合、CentreWare Internet Services にアクセスするには、Web ブラウザーのアドレス欄には「http」ではなく「https」から始まるアドレスを入力してください。

通信の暗号化 ➔ 活用マニュアル

ヘルプの使い方

各画面で設定できる項目の詳細については、CentreWare Internet Services のヘルプを参照してください。[**ヘルプ**] をクリックすると、[**ヘルプ**] ウィンドウが表示されます。

- CentreWare Internet Services のヘルプを表示するには、インターネットに接続できる環境が必要です。通信費用はお客様の負担になりますのでご了承ください。

セキュリティー機能について

本機が持っている各種セキュリティー機能の概要について説明します。それぞれの設定方法については、活用マニュアルをご覧ください。

機能	説明	参照先（活用マニュアル）
通信の暗号化	本機とネットワーク上のコンピューターの間で通信する場合に、通信データを暗号化できます。 ・クライアントコンピューターから本機へのHTTP通信を暗号化 ・本機から LDAP サーバーへの HTTP 通信を暗号化（SSL/TLS クライアント） ・IPSec を使用して暗号化	「7.8 暗号化機能を設定する」
セキュリティープリント*1	第三者に見られたくない文書や機密書類などを出力する場合、出力データを本体内に一時蓄積し、あらためて本体の操作パネルでパスワードを入力して出力することができます。	「3.5 機密文書を印刷する - セキュリティープリント -」
HDD 暗号化*2	システム内部（NV メモリー、ハードディスク（オプション））のデータを暗号化するための設定を行います。 **注記** ・この項目の設定を変更すると、ハードディスクが初期化されます。	「5.2 共通メニュー項目の説明」の「[データ暗号化]」
HDD 上書き消去*2	ハードディスク（オプション）内のデータを上書き消去します。上書き消去を複数回行うことで、ハードディスクに記録されていた情報を確実に消去することができます。	「5.2 共通メニュー項目の説明」の「[HDD の上書き消去]」
HDD の初期化	ハードディスクに残っているデータを一括して消去できます（ハードディスク初期化）。 また、NV メモリーとハードディスクのデータを一括して初期化することもできます（データ一括削除）。	「5.2 共通メニュー項目の説明」の「[初期化 / データ削除]」
IP アドレスによる受信制限	使用できるコンピューターの IP アドレスを登録して、印刷を受け付ける IP アドレスを制限できます。	「7.7 セキュリティー機能について」の「[IP アドレスによる受信制限]」
操作パネルのロック	パスワードによって操作パネルの操作に制限をかけることができます。	「5.2 共通メニュー項目の説明」の「[操作パネル設定]」
ユーザー登録による利用制限	本機にユーザー情報を登録することによって、CentreWare Internet Services へのアクセスや、コンピューターからの印刷ができるユーザーを限定できます	「7.9 ユーザー登録による利用の制限と集計管理機能について」
複製管理機能*3	ページ全体に日時や番号、複製制限コード（デジタルコード）を印字することによって、機密文書などの複写を抑止します。	「7.7 セキュリティー機能について」の「複製管理機能について」

機能	説明	参照先（活用マニュアル）
強制アノテーション機能 *3	ジョブの種類ごとに関連づけられたレイアウトテンプレートに従い、アノテーションが強制印字されます。	「7.7 セキュリティー機能について」の「強制アノテーション機能について」

*1： ハードディスク（オプション）と増設メモリ（オプション）を取り付けるか、ハードディスク（オプション）を取り付けない場合には、1GB の増設メモリ（オプション）を取り付けて RAM ディスクを有効にする必要があります。
*2： ハードディスク（オプション）と増設メモリ（オプション）が必要です。
*3： セキュリティ拡張キット（オプション）、ハードディスク（オプション）、および増設メモリ（オプション）が必要です。

5

困ったときには

●トラブルは、本機やプリンタードライバーの注意制限事項が原因の場合があります。注意制限事項については、活用マニュアル、およびプリンタードライバーに付属の Readme ファイルを参照してください。

●解決策が見つからない、または処置をしても改善されない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

紙づまりで困った！

用紙が詰まったときには、操作パネルにエラーメッセージが表示されます。
メッセージに表示されている紙づまりの位置を操作パネルの左にある表示部で確認して、詰まっている用紙を取り除いてください。
紙づまりの処置が終了すると、自動的に用紙が詰まる前の状態から印刷が再開されます。

⚠警告
・定着ユニットの安全性 定着ユニットは取り外さないでください。定着ユニット内に詰まった紙を取り除く場合にはお買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。お客様自身で行うと思わぬケガをするおそれがあります。

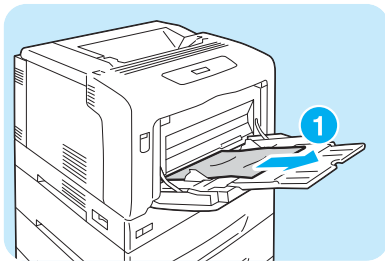
⚠注意
・機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。特に、定着部やローラー部に用紙が巻きついているときは無理にとらないでください。ケガややけどの原因となる恐れがあります。ただちに電源スイッチを切り、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

- 紙づまりが発生したとき、紙づまり位置を確認しないで用紙トレイを引き出すと、用紙が破れて機械の中に紙片が残ってしまうことがあります。故障の原因になるので、紙づまりの位置を確認してから処置をしてください。
- 紙片が本機内に残っていると、紙づまりの表示は消えません。
- 紙づまりの処置をするときは、本機の電源を入れたまま行ってください。電源を切ると、本機内に残っている印刷データや、本機のメモリーに蓄えられた情報が消去されます。
- 本機内部の部品には触れないでください。印字不良の原因になります。

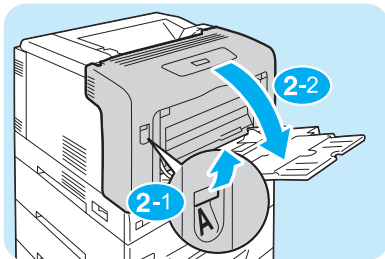
紙づまり除去方法アイコンを知っていますか？

機械に貼られているラベル中の下図のアイコンは、紙づまり除去方法という意味です。用紙が詰まったときには、このアイコンがついているラベルの指示も参考にしてください。

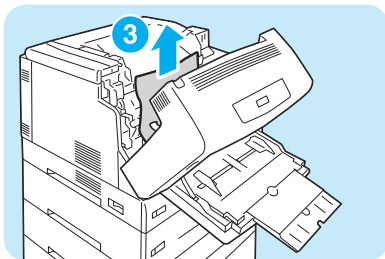
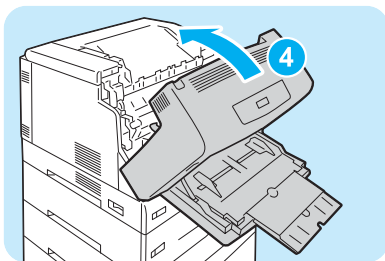
紙づまり除去方法アイコン

手差しトレイでの紙づまり

❶ 手差しトレイの奥（用紙の差し込み口付近）を点検し、詰まっている用紙を取り除きます。用紙が破れた場合は、内部に紙片が残っていないかを確認します。

注記

- 手差しトレイに用紙を複数枚セットしている場合は、いったんすべての用紙を取り除いてください。

❷ A レバーを押し上げて、フロントカバーを開けます。

注記

- 手差しトレイを開けた状態でフロントカバーを開けるとき、手差しトレイとフロントカバーの間に指を挟まないように注意してください。

❸ 詰まっている用紙を取り除きます。

❹ フロントカバーを閉じます。

注記

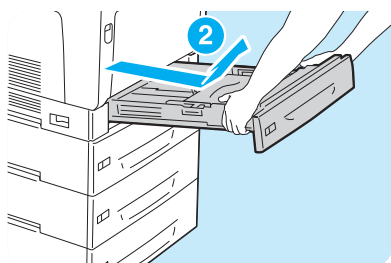
- フロントカバーを閉じるとき、プリンター本体との間に指を挟まないように注意してください。

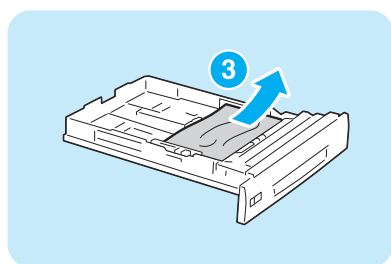
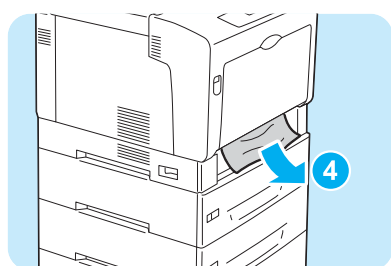
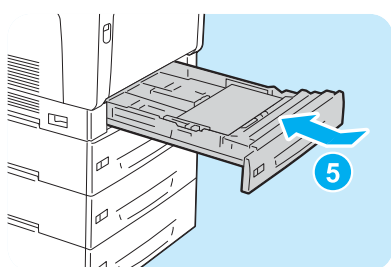
トレイ１～４での紙づまり

- 紙づまりの位置を確認しないでトレイを引き出すと、用紙が破れて機械の中に紙片が残ってしまうことがあります。故障の原因になるので、操作パネルの左にある表示部で紙づまりの位置を確認してから処置してください。

1 手差しトレイに用紙がセットされている場合は取り除き、手差しトレイを閉じます。

注記

- 手差しトレイを閉じるとき、プリンター本体との間に指を挟まないように注意してください。

2 ディスプレイに表示されている用紙トレイをゆっくり引き出し、取り外します。
メッセージに複数のトレイが表示されている場合は、下のトレイから先に確認します。

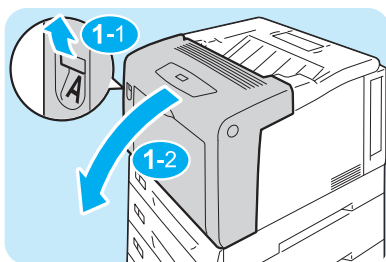
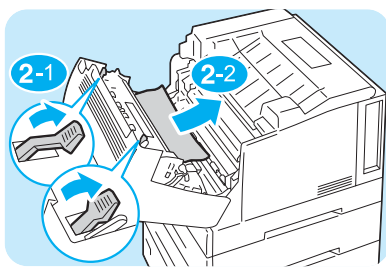
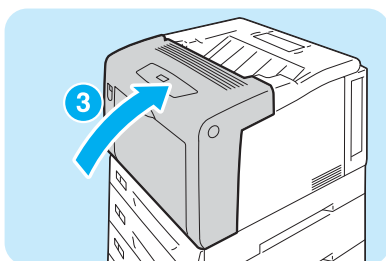
- トレイにセットされた用紙は、トレイの手前側を経由してプリンター本体に送られます。この部分に用紙が詰まった場合、下のトレイから順に抜き出さないと上段のトレイが抜き出せないことがあります。
- トレイは、2つ以上を同時に引き出すことはしないでください。本機が転倒する可能性があります。

3 詰まっている用紙や、しわになっている用紙を取り除きます。

4 プリンターの内部に詰まっている用紙がある場合は、破れないように注意して引き出します。

5 奥に突き当たるところまで、トレイをゆっくりと押し込みます。

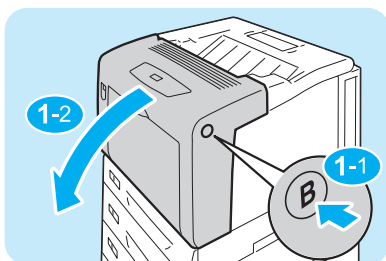
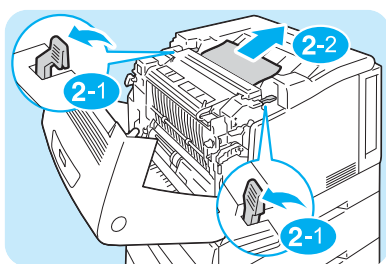
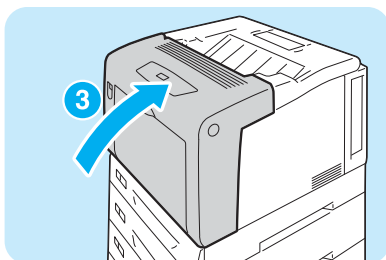
注記

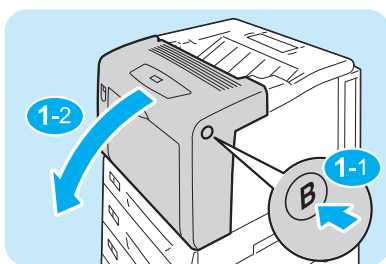
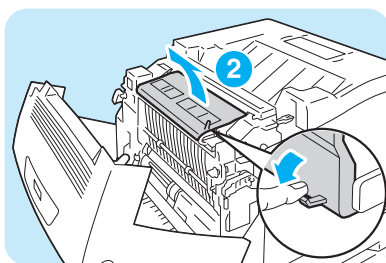
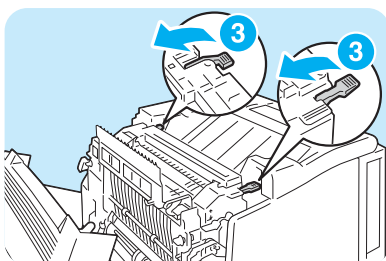
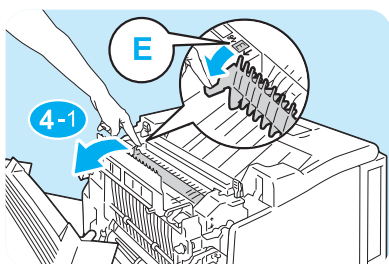
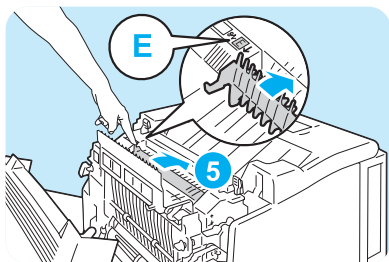
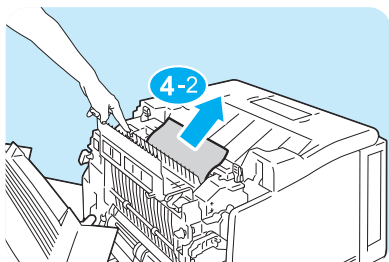
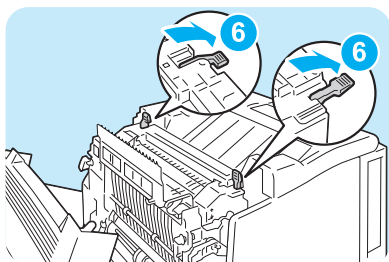
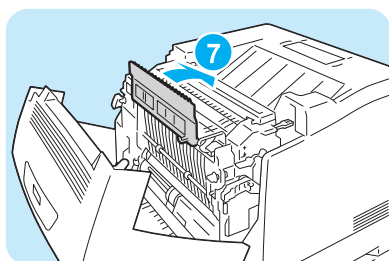
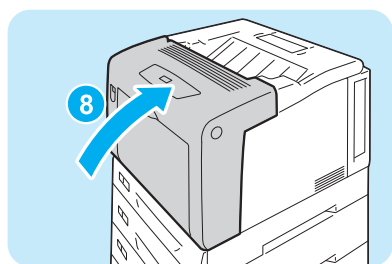
- トレイを押し込むとき、トレイとプリンターの本体、またはトレイとトレイ（オプションのトレイ装着時）の間に指を挟まないように注意してください

カバー A 内での紙づまり

注記

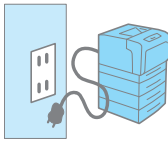
- 用紙を取り除くとき、ベルトユニットの表面（黒のフィルム）には触れないようにしてください。ベルトユニットの表面に引っかき傷、汚れ、または手の脂が付くと印字品質が低下します。
- 転写ローラーの一部にトナーの汚れが付着している場合がありますが、画質には影響ありません。

1. A レバーを押し上げて、フロントカバーを開けます。

2. 詰まった用紙がある場合は、取り除きます。内部に破れた破片が残っていないかを確認します。

3. フロントカバーを閉じます。

カバー B 内での紙づまり

1. B ボタンを押し、カバー B をゆっくりと開けます。

2 詰まっている用紙を取り除きます。
用紙が破れた場合は、内部に紙片が残っていないかを確認します。

3 カバー B を閉じます。

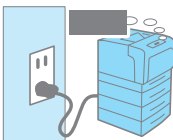
レバー E 内での紙づまり

1 B ボタンを押し、カバー B をゆっくりと開けます。

2 両面印刷ユニット（オプション）が装着されている場合には、両側印刷ユニットカバーの右側のつまみを手前に引いて開けます。
両面印刷ユニットが装着されていない場合には、この手順は不要です。

3 定着ユニット両端奥の、左図の位置にあるレバーを、手前に引いて起こします。

4 レバー E を手前に倒し、そのままの状態で詰まっている用紙を上方向に取り除きます。
用紙が破れた場合は、内部に紙片が残っていないかを確認します。

5 レバー E から手を離します。

6 手順 3 で起こした、定着ユニット両端奥のレバーを、奥に倒します。

7 両面印刷ユニット（オプション）が装着されている場合には、カバーの右側のつまみを使って、カバーを閉じます。
両面印刷ユニットが装着されていない場合には、この手順は不要です。

8 カバー B を閉じます。

それでも紙づまりが解決しない場合は、カバー A を開けて内部に紙片が残っていないか確認してください。カバー A 内での紙づまりは、「 カバー A 内での紙づまり」(P. 89) を参照してください。

機械本体のトラブルや操作で困った！

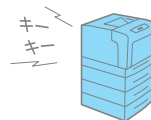
●電源が入らない

電源コードを差し込み直したり、コンセントの位置を変えたりして、電源を入れ直してください。
それでも電源が入らない場合は、機械の故障かもしれません。
お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

●パネルが真っ暗

ー電源は入っているのに、パネルに何も表示されていない！ー
ー操作パネルのボタンを押しても画面が変わらない！ー

節電モードに入っている可能性があります。操作パネルの〈**節電**〉ボタンを押してください。節電モードを解除できます。
節電モードが解除できないときは、電源コードがきちんと差し込まれていることを確認して、電源を入れ直してください。
それでも何も表示されない場合は、機械の故障かもしれません。
お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

●異常な音がする

次の点を順番に確認してください。

1. 本機の設置場所は、水平ですか。
   安定した平面の上に移動してください。
2. 用紙トレイが外れていませんか。
   トレイをプリンターの奥までしっかり押し込んでください。
3. 本機内に異物が入っていませんか。
   電源を切り、機械内部の異物を取り除いてください。機械を分解しないと取り除けない場合は、無理をせずに、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

●節電モードに移行しない

次のようなときには、本機に発生している現象をお客様にお知らせするため、また、本機の性能を発揮するために低電力モードやスリープモードに移行しません。

- 操作パネルで何らかの操作をしているとき
- トナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、トナー回収ボトルなどの消耗品のうち、いずれか 1 つでも交換メッセージが表示されているとき
- 有寿命部品（定期交換部品、有償）の定着ユニットの交換メッセージが表示されているとき
- 紙づまり、カバーオープンなどお客様の操作を必要としているとき
- 故障などによりエラーが発生しているとき
- ［**結露防止モード**］が［**有効**］に設定されているとき

結露防止モード ➔ 活用マニュアル

●機械内部に結露が発生！

操作パネルの［**機械管理者メニュー**］＞［**システム設定**］で［**スリープモード移行時間**］を 60 分に設定し、電源を入れたまま放置してください。機内があたたまり、約 1 時間放置し、機械内部に水滴がない（ローラー、金属部分など）ことを十分確認したうえでお使いください。

➔ 77 ページ

また、頻繁に結露が発生する場合は、操作パネルの［**機械管理者メニュー**］＞［**システム設定**］で［**結露防止モード**］を［**有効**］に設定して電源を入れたままにしてください。結露が改善する場合があります。

注記

- ［**結露防止モード**］を［**有効**］にしたときは、CentreWare Internet Services で［**低電力モード移行時間**］の［**有効**］のチェックをはずさないでください。

ポイント

- ［**低電力モード**］および［**結露防止モード**］の両方を［**有効**］に設定したときは、［**結露防止モード**］に移行します。この場合、［**スリープモード**］には移行しません。

節電モードに移行しない ➔ 94 ページ

●紙づまりが頻発するのですが

紙づまりの原因になる代表的なものを紹介します。
確認してみてください。

1. プリンタードライバーや操作パネルで、
用紙種類や用紙サイズを正しく設定していますか。
設定を確認してください。特に、定形外用紙を使用している場合は、用紙サイズの設定が実際の用紙よりも小さいと、紙づまりが起こることがあります。

2. 適切な用紙を使用していますか。
本機で使用できる用紙かどうかを確認してください。
➔ 50 ページ

3. 用紙が湿気を含んでいませんか。
新しい用紙と交換して、試してください。

4. 用紙の搬送路に異物や紙片がありませんか。
本機の電源を切り、内部の異物を取り除いてください。機械を分解しないと取り除けない場合は、無理をせずに、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

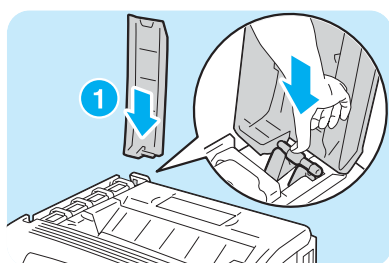
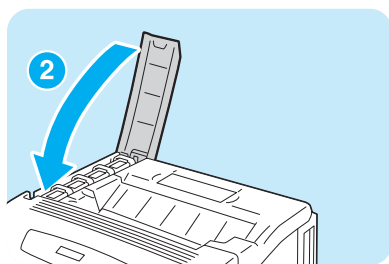
● IP アドレスや MAC アドレスを確認する方法がわからない

本機に設定されている IP アドレスや MAC アドレスを知りたいときは、［機能設定リスト］を印刷してみるのがお勧めです。「コミュニケーション設定」で確認できます。
➔ 76 ページ

●ブラウザーで設定しようとしたら、パスワード入力画面が出た

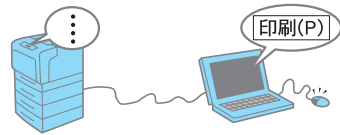
CentreWare Internet Services で、プリンターの設定を変更するには、機械管理者 ID とパスワードが必要です。次の画面が表示されたら、［**ユーザー名**］に CentreWare Internet Services の機械管理者 ID を、［**パスワード**］に機械管理者 ID のパスワードを入力してください。CentreWare Internet Services の機械管理者 ID とパスワードの初期値は、次のとおりです。
機械管理者 ID：11111
パスワード：x-admin

●トナーカバーが外れてしまったのですが

トナーカバーは、破損を防ぐため、外れやすくなっています。トナーカバーが外れた場合は、次の手順で取り付けてください。

1 トナーカバーの軸の凹凸を、本機の溝に合わせて上から差し込みます。

2 トナーカバーを閉じます。

印刷できない、遅いで困った！

●印刷できない

次の点を順番に確認してください。

1. 電源は入っていますか。

電源コードがきちんと差し込まれているか、電源スイッチが〈I〉側になっているかを確認します。電源コードは、念のため、本機とコンセントの両方をチェックしてください。

2. インターフェイスケーブルは、正しく差し込まれていますか。

いったん抜いてから、差し込み直してください。

3. 〈**プリント可**〉ランプが消えていて、パネルに何か表示されていませんか。

［**オフライン**］と表示されている場合は、〈**オンライン**〉ボタンを押して、オフライン状態を解除してください。
メニュー画面になっている場合は、〈**仕様設定**〉ボタンを押して、メニューを設定している状態を解除してください。

4. 〈**エラー**〉ランプが点滅していませんか。

この場合は、お客様自身では対処できないエラーが発生しています。表示されているエラーメッセージやエラーコードを書き留めたうえで、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

➔ 110、118 ページ

5. 〈**エラー**〉ランプが点灯していて、パネルに何か表示されていませんか。

メッセージによっては、お客様で対処できるものもあります。「エラーメッセージ一覧（50 音順）」および「エラーコード一覧」をご覧ください。
本書に記載されていないメッセージやエラーコードが表示された場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

➔ 110、118 ページ

6. 使用するポートは［**起動**］になっていますか。

ポートの状態は、［機能設定リスト］で確認できます。［**停止**］の場合は、操作パネルで［**機械管理者メニュー**］＞［**ネットワーク / ポート設定**］から使用するポートを選択し、［**ポートの起動**］を変更してください。

➔ 76 ページ

7. パラレルケーブルで接続時、コンピューターは双方向通信に対応していますか。

購入時、本機の双方向通信の設定は［**有効**］になっています。コンピューターが双方向通信に対応していない場合は、操作パネルで［**機械管理者メニュー**］＞［**ネットワーク / ポート設定**］＞［**パラレル**］＞［**双方向通信**］を［**無効**］にしてください。

8. ネットワークプリンターの場合、本機の IP アドレスは正しく設定されていますか。
また、受信制限の設定が間違っていませんか。

機械管理者に本機の設定が正しいかどうかを確認してもらい、必要であれば変更してください。

9. 1 度の印刷指示で送信される印刷データの容量が、受信容量の上限を超えている可能性があります。

受信バッファの設定をメモリースプールにしている場合に、この現象が発生することがあります。
1つの印刷ファイルでメモリーの上限を超えてしまう場合には､印刷ファイルをメモリー容量の上限より小さいサイズに分割して印刷を指示します。
印刷するデータファイルが複数ある場合には、1 度に印刷するファイルの量を減らして印刷してみてください。

10. それでも解決しない場合は、機械の故障かもしれません。

お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

●印刷が遅い

印刷する用紙の種類（はがきなど）やサイズ、原稿の複雑さによっては、印刷に時間がかかる場合があります。
それでも、どうしても遅くて困る！という場合は、次のことを試してみてください。印刷にかかる時間を短縮できることがあります。

1. プリンターのプロパティダイアログボックスの［**グラフィックス**］タブにある［**印刷モード**］で、［**高画質**］または［**高精細（文字 / 線）**］を選択している場合は、［**標準**］に変更して、印刷してください。

2. TrueType フォントの印刷方法によっては､印刷に時間がかかることがあります｡プリンターのプロパティダイアログボックスの［**詳細設定**］タブにある［**フォントの設定**］で、TrueType フォントの印刷方法を変更して、印刷してみてください。

➔ プリンタードライバーのヘルプ

3. 受信バッファ容量の不足が考えられます。解像度の高い文書を印刷するときは、操作パネルの［**メモリー設定**］で使用しない項目のメモリー容量を減らして、プリントページバッファの容量が大きくなるようにしてください。
受信バッファ容量を増やすと、印刷処理が速くなることがあります。印刷するデータの量に応じて、バッファ容量を調整してください。
また、使用していないポートを停止して、ほかの用途向けにメモリーを割り当てることをお勧めします。

4. 用紙種類の設定で、厚紙 1、厚紙 2、ラベル紙、コート紙 2、コート紙 3、はがき、封筒を選択した場合や、プリンターのプロパティダイアログボックスの［**グラフィックス**］タブにある［**印刷モード**］で［**高精細（文字 / 線）**］を選択した場合は、通常の約半分の印刷速度になります。
また、連続運転をしていて、機械内部の温度が一定以上になった場合は、印刷速度を落として印刷します。そのまま、連続運転をし続けたり、さらに温度が上がったりした場合には、エラー（042-348）で停止します。そのときは、電源を切って、しばらく待ってプリンター内部の温度を下げてから、電源を入れ直してください。

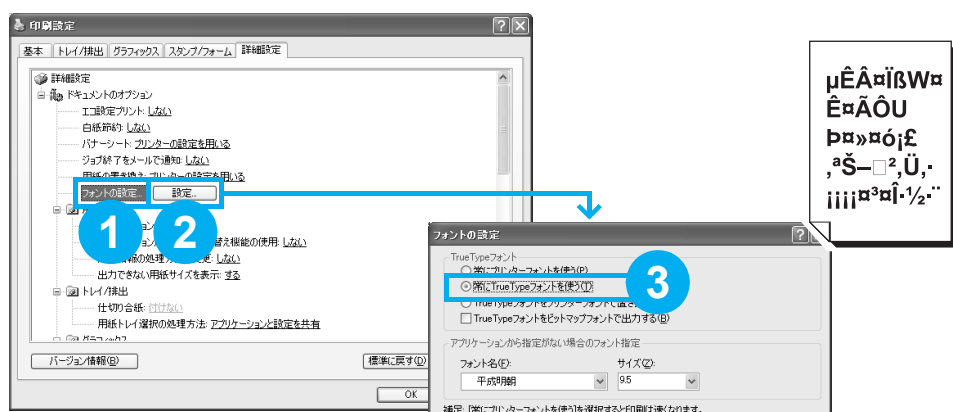
●プリント可ランプが点灯、点滅したまま、機械が止まってしまう

データが本機内部に残っています。印刷の中止、または残っているデータの強制排出をします。
〈**オンライン**〉ボタンを押してオフライン状態にしてから、印刷を中止する場合は〈**プリント中止**〉ボタンを、データを強制排出する場合は、〈**OK**〉ボタンを押してください。中止および排出が終わったら、もう一度〈**オンライン**〉ボタンを押して、本機をオンライン状態にします。

印字品質や画質で困った！

活用マニュアルでは、症状別により細かく分けて、対処法を説明しています。
本書で解決できない場合は、そちらもご覧ください。

●文字化けする。画面表示と印刷結果が一致しない

印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスで、［**詳細設定**］タブにある［**フォントの設定**］＞［**設定**］を選択し、［**常に TrueType フォントを使う**］に設定して、印刷してみてください。

●もっと濃くプリントしたい

印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスで、［**グラフィックス**］タブの設定を変更してみてください。

●指でこするとかすれる､トナーが定着しない､トナーで用紙が汚れる

次の点を順番に確認してください。

1. 適切な用紙を使用していますか。

   本機で使用できる用紙かどうかを確認してください。

   ➔ 50 ページ

2. 用紙が湿気を含んでいませんか。

   新しい用紙と交換して、試してください。

3. 定着温度の設定が適切でない可能性があります。

   操作パネルの［**機械管理者メニュー**］＞［**画質補正**］＞［**定着温度調整**］で、用紙の種類ごとに調整します。

   ➔ 活用マニュアル

4. 上記に該当しない場合は、定着ユニットが劣化、または損傷している可能性があります。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

●画像の一部が白点になる、画像周辺にトナーが飛散、画像全体が青っぽい

次の点を順番に確認してください。

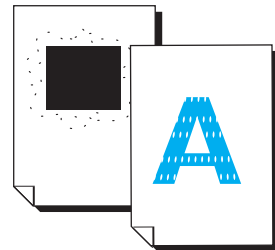
1. 定着温度の設定が適切でない可能性があります。

   操作パネルの［**機械管理者メニュー**］＞［**画質補正**］＞［**定着温度調整**］で、用紙の種類ごとに調整します。

   ➔ 活用マニュアル

2. 転写電圧の設定が適切でない可能性があります。

   操作パネルの［**機械管理者メニュー**］＞［**画質補正**］＞［**転写電圧オフセット調整**］で、用紙の種類ごとに調整します。

   ➔ 活用マニュアル

●汚れ、点や線が印刷される

次の点を順番に確認してください。

1. 用紙搬送路に汚れが付着している場合があります。

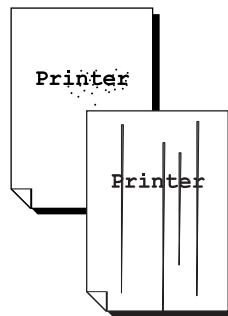
数枚印刷してください。

2. ドラムカートリッジ、ベルトユニット、または定着ユニットが劣化、または損傷している可能性があります。

ドラムカートリッジ、ベルトユニット、または定着ユニットの状態によって、交換が必要な場合があります。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

3. たて方向の短い色筋の場合は、電源投入時の画質調整時間を延長するように設定すると改善される可能性があります。

操作パネルの［**機械管理者メニュー**］＞［**システム設定**］＞［**画質調整時間延長**］を［**する**］にしてください。ただし、この設定をすると、ウォームアップ時間が通常よりも長くなり、ドラムカートリッジの寿命が若干短くなります。

➔ 活用マニュアル

●かすれ、白抜け、にじみ

次の点を順番に確認してください。

1. 適切な用紙を使用していますか。

本機で使用できる用紙かどうかを確認してください。

➔ 50 ページ

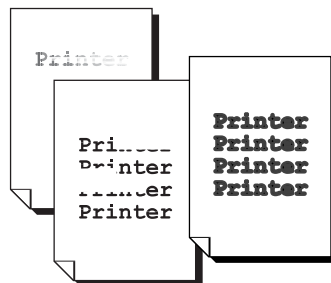
2. 用紙が湿気を含んでいませんか。

新しい用紙と交換して、試してください。

3. プリンター内部に結露が発生している可能性があります。

操作パネルの［**機械管理者メニュー**］＞［**システム設定**］で［**スリープモード移行時間**］を 60 分に設定し、電源を入れたまま放置してください。機内があたたまり、約 1 時間放置し、機械内部に水滴がない（ローラー、金属部分など）ことを十分確認したうえでお使いください。

節電モードの移行時間に ➔ 77 ページ
結露防止モード ➔ 活用マニュアル

注記

- ［**結露防止モード**］を［**有効**］にしたときは、CentreWare Internet Services で［**低電力モード移行時間**］の［**有効**］のチェックをはずさないでください。

4. ドラムカートリッジ、ベルトユニット、または定着ユニットが劣化、または損傷している可能性があります。

ドラムカートリッジ、ベルトユニット、または定着ユニットの状態によって、交換が必要な場合があります。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

5. 本機内部の光路（レーザー）部が汚れている可能性があります。

   その場合は、本機内部の光路（レーザー）部を清掃してください。
   ➔ 活用マニュアル

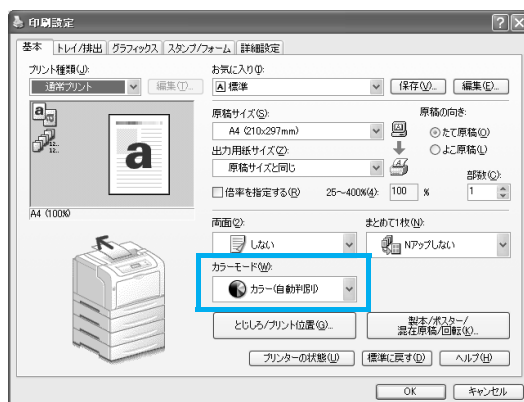
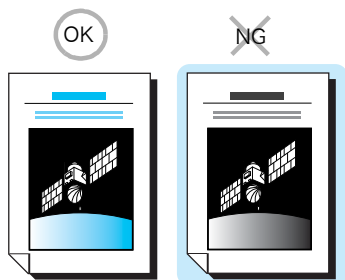
6. 現像器が劣化、または損傷しています。現像器ユニットの状態によっては、交換が必要な場合があります。

   お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

●斜めに印刷される

手差しトレイ、またはトレイの用紙ガイドが正しい位置にセットされていません。用紙ガイドを正しい位置にセットしてください。
また、手差しトレイを使用している場合は、セットする用紙に対してトレイの長さは十分ですか。手差しトレイは、セットする用紙の長さに合わせて、２段階延長できます。
➔ 54、56 ページ

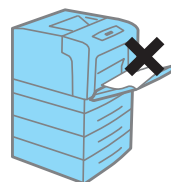
●カラーの文書なのに白黒で印刷される

印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスで、［**基本**］タブの［**カラーモード**］が［**カラー（自動判別）**］に設定されているかを確認してください。

●印刷の濃度や色味の再現性が悪くなった

操作パネルから階調補正チャートを印刷して、本機に付属の階調補正用色見本と比較し、必要に応じて、補正をしてください。
➔ 活用マニュアル

用紙トレイや用紙送りで困った！

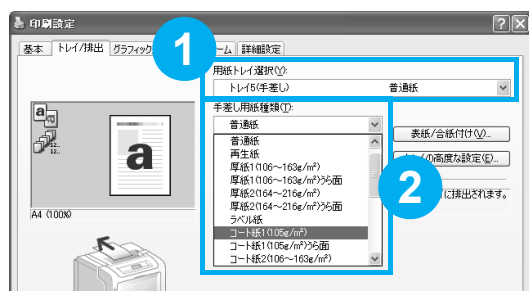
●手差しトレイから用紙が給紙されない

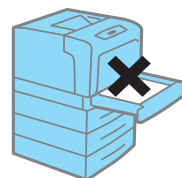
印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスの［**トレイ / 排出**］タブで、次の 2 つをチェックしてください。

1. ［**用紙トレイ選択**］を［**自動**］にしていませんか。

［**トレイ 5（手差し）**］を選択するか、［**自動**］の場合はトレイ 5（手差し）を自動選択トレイの対象に設定してください。

➔ 活用マニュアル

2. 用紙の種類を選択しましたか。

［**手差し用紙種類**］で用紙の種類を選択してください。

●トレイ 1 ～ 4 から用紙が給紙されない

次の点を順番に確認してください。

1. トレイに用紙がセットされていますか。

印刷時に指定したサイズおよび種類の用紙を、セットしてください。

2. トレイが外れていませんか。

いったん、トレイを手前に引き出して、再度プリンターの奥までしっかり押し込んでください。

3. 用紙が湿気を含んでいませんか。

新しい用紙と交換して、印刷してみてください。

4. 機械内部に、用紙の紙片や異物が入っていませんか。

プリンターの電源を切り、内部の異物を取り除いてください。簡単に取り除けない場合は、無理をせずに、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

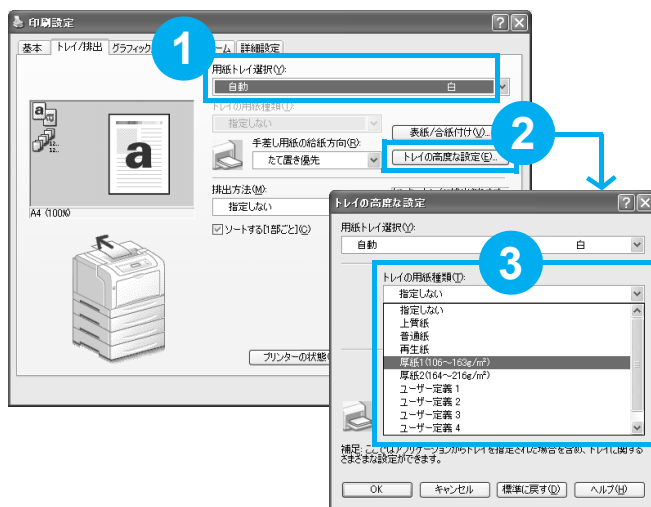
●正しいトレイが選択されない

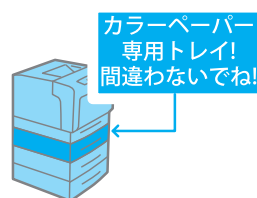
本機とプリンタードライバーで、次の点を確認してください。

本機側

1. 用紙切れではありませんか。
2. 用紙ガイドが用紙サイズに正しく合っていますか。
3. トレイの用紙種類は正しく設定されていますか。
➔ 61 ページ
4. 定型外サイズの用紙をセットしている場合は、用紙のサイズを正しく設定していますか。
➔ 59 ページ

プリンタードライバーの［基本］または［トレイ / 排出］タブ

1. サイズが異なる場合
［出力用紙サイズ］の設定は正しいですか。また、［用紙トレイ選択］で、間違ったトレイを指定していませんか。
2. 用紙種類が異なる場合
普通紙以外に印刷する場合、［トレイの高度な設定］を設定しましたか。
購入時の設定のまま使用している場合は、用紙トレイ選択で［自動］を設定すると、まず、指定したサイズの普通紙がセットされているトレイから給紙されます。普通紙以外に印刷する場合は、使用するトレイを直接指定するか、トレイの用紙種類を指定してください。

●特別なトレイ、間違って使われないようにしたい！

たとえば、トレイ 2 には普段は使ってほしくないカラーペーパーなどが入っている場合、それを知らないひとが、間違って使ってしまったり、一般の用紙がなくなったときに自動でカラーペーパーを使い始めたりするのは困ります。
こんなときは、操作パネルでトレイの設定を変更します。

［**機械管理者メニュー**］＞［**プリント設定**］＞［**トレイの用紙種類**］で専用にしたいトレイを選択し、ユーザー 1 ～ 5 のどれかに変更します。

これで、あえて専用トレイを選ばないかぎり、使われなくなります。また、印刷結果がうっかりカラーペーパーになることもなくなります。

●勝手にトレイが切り替わって困る！

トレイ 1 とトレイ 2 の両方に A4 サイズが入っているけれど、トレイ 2 は再生紙専用なので、トレイ 1 の用紙がなくなったときにトレイ 2 に切り替わっては困る！
こんなときは、操作パネルで再生紙を自動トレイ選択の対象から外します。

［**機械管理者メニュー**］＞［**プリント設定**］＞［**用紙の優先順位**］＞［**再生紙**］を選択し、［**設定しない**］に変更します。

これで、再生紙には自動的に切り替わりません。

また、トレイ 2 自身を自動トレイ選択の対象から外すこともできます。その場合は、［**機械管理者メニュー**］＞［**プリント設定**］＞［**トレイの優先順位**］で［**トレイ 2**］を選択し、［**自動トレイ切替対象外**］に変更します。

プリンタードライバーで困った！

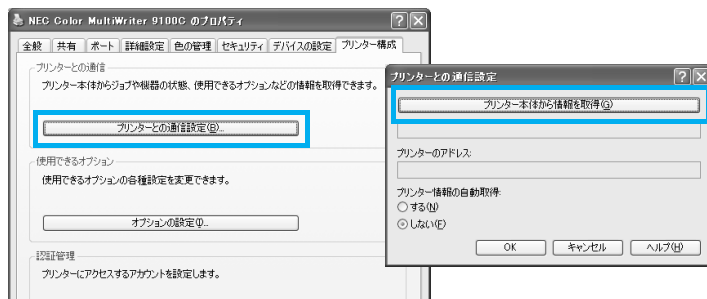
●印刷時にプロパティで項目が設定できない

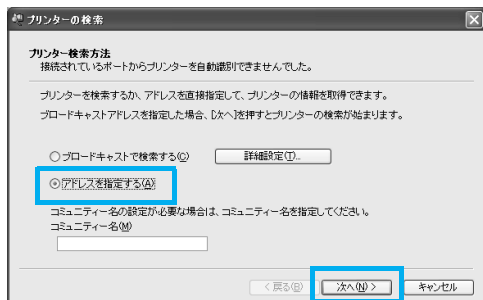
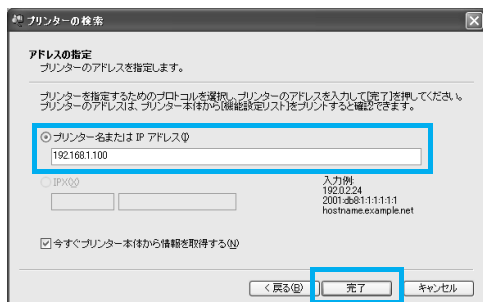
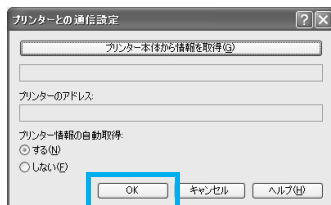
プリンタードライバーには、機械に取り付けられているオプションの設定をしないと設定できない機能があります。
プリンタードライバーの［**プリンター構成**］タブで、オプション品の設定をします。
ここでは、プリンター名や IP アドレスを指定してプリンターの情報を取得する手順について説明します。

自動でプリンターの情報を取得する、手動でプリンターの情報を取得する ➔ 活用マニュアル

1. ［**スタート**］＞［**プリンタと FAX**］（OS によっては［**プリンタ**］または［**デバイスとプリンター**］）を選択します。

2. 本機のプリンターアイコンを選択し、［**ファイル**］＞［**プロパティ**］を選択します。

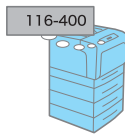
3. ［**プリンター構成**］タブ＞［**プリンターとの通信設定**］＞［**プリンター本体から情報を取得**］をクリックします。

本機の情報がプリンタードライバーに読み込まれた場合は、[取得しました。] というメッセージが表示されます。手順 6 に進みます。

4. ［**アドレスを指定する**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

5 ［**プリンター名または IP アドレス**］に、プリンター名または IP アドレスを入力し、［**完了**］をクリックします。

6 ［**OK**］をクリックします。

●プリンタードライバーをインストールできない

プリンターソフトウエア CD-ROM からインストールしている場合は、同 CD-ROM 内のマニュアルを参照し、インストール方法を確認してください。

マニュアルの表示のしかた ➔ 37 ページ

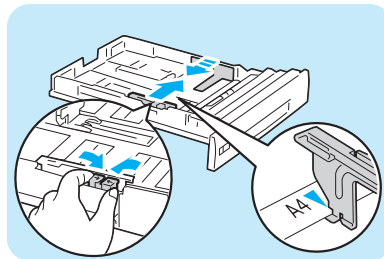
メッセージで困った！

●エラーメッセージやエラーコードが表示されたら

メッセージに従って対処してください。

エラーメッセージ ➔ 110 ページ
エラーコード ➔ 118 ページ

また、本書に載っていないエラーコードが表示された場合は、エンジニアによる修理が必要になることがあります。
お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

●用紙はセットされているのに、「セット」と表示される

正しく用紙をセットしているつもりでも、トレイの用紙ガイドが用紙サイズに正しく合っていないことがあります。その場合は、機械が違うサイズと判断してしまい、エラーメッセージを表示します。再度、用紙ガイドの位置を確認してください。

エラーメッセージ一覧（50 音順）

操作パネルにエラーメッセージが表示された場合は、下表を参照して、処置してください。
本書に記載されていないエラーメッセージが表示された場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

ア

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
［OK］でプリント開始 ［プリント中止］でキャンセル	トレイの用紙サイズまたは用紙種類を変更したあと、操作パネルの〈OK〉ボタンを押すか、または〈プリント中止〉ボタンを押して印刷を中止してください。
カバー A, B, C を閉じてください	カバー A、B、C のどれかが開いています。 カバー A、B、C をしっかりと閉じてください。
ℹ紙づまり：カバー A を開けて、用紙を除去してください	本機内部で紙づまりが発生しています。 A レバーを押し上げ、カバー A を開けて、詰まっている用紙を取り除いてください。 用紙を除去できない場合は、カバー A を閉じトレイ 1 を開けて用紙を除去してください。最後にカバー A を開け閉めしてください。 ➔ 89 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
紙づまり：カバー B を開けて、用紙を除去してください	本機内部で紙づまりが発生しています。 B ボタンを押し、カバー B を開けて、詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 89 ページ
紙づまり：カバー B を開け、レバー E を引いて用紙を除去してください	本機内部で紙づまりが発生しています。 B ボタンを押し、カバー B を開けて、レバー E を引いて、詰まっている用紙を取り除いてください。 それでも紙づまりが解決しない場合は、カバー A を開けて内部に紙片が残っていないか確認してください。 ➔ 90 ページ
紙づまり：トレイ 5(手差し) の用紙を取り出しカバー A を開けて用紙を除去してください	手差し部分で紙づまりが発生しています。 手差しトレイの用紙を取り出し、A レバーを押し上げ、カバー A を開けて、詰まっている用紙を取り除いてください。そのあと、手差しトレイに用紙をセットし直してください。 ➔ 86 ページ
紙づまり：トレイ N を引き出し用紙を除去し用紙ガイドの位置を確認してください（N：1 ～ 4 のどれか）	本機内部で紙づまりが発生しています。 トレイ N を引き出し、詰まっている用紙を取り除いてください。そのあと、トレイの用紙ガイドが正しい位置になっていることを確認してください。 ➔ 87 ページ
紙づまり：トレイ M とトレイ N を引き出し、用紙を除去してください（M：2 ～ 4、N：1 ～ 3 のどれか）	本機内部で紙づまりが発生しています。 トレイ M を引き出し、詰まっている用紙を取り除いて、戻してください。そのあと、トレイ N を引き出し、詰まっている用紙を取り除いて、戻してください。 ➔ 87 ページ

カ

サ

タ

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
カラーモード制限 機械管理者に確認	カラーモードが制限されているため、プリントを一時停止しました。白黒モードに変更して出力し直すか、機械管理者に確認してください。 **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
すべての用紙トレイをセットしてください	用紙トレイよりも上段のトレイが抜けています。 用紙トレイの上段にあるトレイをすべてセットしてください。
セット後 [OK] でプリント開始 [プリント中止] でキャンセル	手差しトレイに指定したサイズの用紙がセットされていません。 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、手差しトレイに用紙をセットしてください。正しい用紙がセットされた後、[OK] ボタンを押すと印刷が継続され、[プリント中止] ボタンを押すと印刷はキャンセルされます。 ➔ 54 ページ
手差しに用紙を補給 <サイズ + 方向><紙質>	手差しトレイの用紙がなくなりました。 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、手差しトレイに用紙をセットしてください。 ➔ 54 ページ
手差しのガイド確認 <サイズ + 方向><紙質>	手差しトレイに正しい用紙がセットされていません。 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、手差しトレイに用紙をセットしてください。 正しい用紙をセットしているのに、このメッセージが表示される場合は、用紙サイズが正しく認識されていない可能性があります。用紙ガイドの位置を確認してください。 ➔ 54 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
手差し（優先）にセット <サイズ + 方向><紙質>	手差しトレイに用紙をセットしてください。また、印刷時に指定した用紙（サイズまたは紙質）がセットされているトレイが本機にない場合もこのメッセージが表示されます。この場合は、本機のトレイのどれかを表示されているサイズ･方向･紙質の用紙に変更してください。 正しい用紙をセットしているのに、このメッセージが表示される場合は、用紙サイズが正しく認識されていない可能性があります。用紙ガイドの位置を確認してください。 ➔ 54 ページ
手差しの用紙ｻｲｽﾞ確認 <サイズ + 方向><紙質>	手差しトレイに指定したサイズの用紙がセットされていません。 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、手差しトレイに用紙をセットしてください。正しい用紙がセットされた後、印刷は自動的に開始されます。 ➔ 54 ページ
手差しの用紙種類確認 <サイズ + 方向><紙質>	手差しトレイに、指定された用紙種類と異なる種類の用紙がセットされています。 手差しトレイの用紙種類を変更してください。正しい用紙種類に変更された後、印刷は自動的に開始されます。

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
手差しの用紙を確認 ＜サイズ＋方向＞＜紙質＞	手差しトレイに正しい用紙がセットされていません。 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、手差しトレイに用紙をセットしてください。 ➔ 54 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
手差しを確認し［OK］ ＜サイズ＋方向＞＜紙質＞	手差しトレイに正しい用紙がセットされていません。 表示されている用紙が手差しトレイにセットされているかを確認し、〈OK〉ボタンを押してください。 **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
電源を切 / 入して ください ***-***	本機に故障が発生しています。 電源スイッチを切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、再度電源スイッチを入れてください。再びエラーコードが表示された場合は、ディスプレイに表示されているエラーコード「***-***」を確認してからお買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。 ➔ 118 ページ
トナー回収ボトルカバーを 閉じてください	トナー回収ボトルカバーが開いています。 トナー回収ボトルカバーを閉じてください。
トナー回収ボトルを 交換してください	トナー回収ボトルがいっぱいになったため、機械が停止しました。 新しいトナー回収ボトルと交換してください。 トナー回収ボトルの交換 ➔ 73 ページ 消耗品を注文するには ➔ 62 ページ
トナーカートリッジのタイプが 違います：X （X：イエロー (Y)、マゼンタ (M)、シアン (C)、ブラック (K) のどれか）	本機に適したトナーカートリッジではありません。 本機に適したトナーカートリッジを正しくセットしてください。 ➔ 62 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
トナーカートリッジ X をセットしてください （X：イエロー (Y)、マゼンタ (M)、シアン (C)、ブラック (K) のどれか）	X のトナーカートリッジがセットされていません。 表示されたトナーカートリッジを正しくセットしてください。 ➔ 67 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
トナーカバーを 閉じてください	トナーカバーが開いています。 トナーカバーを閉じてください。
トナー交換　X ［プリント中止］でキャンセル （X：イエロー (Y)、マゼンタ (M)、シアン (C) のどれか）	X のトナーがなくなりました。カラーでプリントする場合には、新しいトナーカートリッジに交換してください。 ➔ 67 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
🛈トナーを交換してください : X (X：イエロー (Y)、マゼンタ (M)、シアン (C)、ブラック (K) のどれか、または複数の組み合わせ)	X のトナーがなくなりました。新しいトナーカートリッジに交換してください。 ➔ 67 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。 ・トナーカートリッジ（ブラック）を含む複数色のトナーが表示された場合、トナーカートリッジ（ブラックだけでなく指定されたトナーカートリッジをすべて交換しないと、プリンタードライバーのカラーモードで白黒を選択しても印刷できません。
🛈ドラムカートリッジ (X) のタイプが違います (X：Y、M、C、K のどれか)	本機に適したドラムカートリッジではありません。 本機に適したドラムカートリッジを正しくセットしてください。 ➔ 62 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
ドラムカートリッジ（X）を交換してください (X：Y、M、C、K のどれか)	X のドラムカートリッジが寿命です。 表示されたドラムカートリッジを新しいドラムカートリッジに交換してください。 ➔ 68 ページ
🛈ドラムカートリッジ (X) を交換してください (X：Y、M、C、K のどれか)	本機に適していないドラムカートリッジが X にセットされているか、X のドラムカートリッジに異常が発生しています。 表示されたドラムカートリッジを新しいドラムカートリッジに交換してください。 ➔ 68 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
ドラムカートリッジ (X) をセットしてください (X：Y、M、C、K のどれか)	X のドラムカートリッジがセットされていません。 表示されたドラムカートリッジを正しくセットしてください。 ドラムカートリッジの交換 ➔ 68 ページ 消耗品を注文するには ➔ 62 ページ
🛈トレイ N に用紙を補給 <サイズ + 方向><紙質> (N：1 〜 4 のどれか)	用紙トレイ N の用紙がなくなりました。 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、用紙トレイ N に用紙をセットしてください。 正しい用紙をセットしているのに、このメッセージが表示される場合用紙サイズが正しく認識されていない可能性があります。用紙ガイドの位置を確認してください。 ➔ 56 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
トレイ N の用紙ガイドと用紙の位置を確認 (N：1 〜 4 のどれか)	用紙トレイ N の用紙ガイドと用紙の位置を確認してください。
トレイ N の用紙種類確認 <サイズ + 方向><紙質> (N：1 〜 4 のどれか)	用紙トレイ N に、指定された用紙種類と異なる種類の用紙がセットされています。 トレイの用紙種類を変更してください。正しい用紙種類に変更された後、印刷は自動的に開始されます。

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
トレイ N の用紙種類確認 <サイズ + 方向><紙質> （N：1 ～ 4 のどれか）	用紙トレイ N に、正しい種類の用紙がセットされていません。 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、用紙トレイ N に用紙をセットしてください。 正しい用紙をセットしているのに、このメッセージが表示される場合は、用紙サイズが正しく認識されていない可能性があります。用紙ガイドの位置を確認してください。 ➔ 56 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
トレイ N のガイドを確認 <サイズ + 方向><紙質> （N：1 ～ 4 のどれか）	用紙トレイ N に正しい用紙がセットされていません。 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、用紙トレイ N に用紙をセットしてください。 正しい用紙をセットしているのに、このメッセージが表示される場合は、用紙サイズが正しく認識されていない可能性があります。用紙ガイドの位置を確認してください。 ➔ 56 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
トレイ N の用紙を確認 <サイズ + 方向><紙質> （N：1 ～ 4 のどれか）	用紙トレイ N に正しい用紙がセットされていません。 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、用紙トレイ N に用紙をセットしてください。 正しい用紙をセットしているのに、このメッセージが表示される場合は、用紙サイズが正しく認識されていない可能性があります。用紙ガイドの位置を確認してください。 ➔ 56 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
トレイ N（優先）にセット <サイズ + 方向><紙質> （N：1 ～ 4 のどれか）	印刷時に指定した用紙（サイズまたは紙質）がセットされているトレイの用紙がなくなりました。 該当するトレイに用紙をセットしてください。また、印刷時に指定した用紙（サイズまたは紙質）がセットされているトレイが本機にない場合もこのメッセージが表示されます。この場合は、本機のトレイのどれかを表示されているサイズ・方向・紙質の用紙に変更してください。 正しい用紙をセットしているのに、このメッセージが表示される場合は、用紙サイズが正しく認識されていない可能性があります。用紙ガイドの位置を確認してください。 ➔ 56 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
トレイの用紙サイズ：不明 用紙ガイド位置を確認	指定された用紙トレイの用紙サイズが不明です。 トレイの用紙ガイド位置を確認してください。
プリントできます ***-***	本機に何らかの障害が発生しています。 電源スイッチを切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、再度電源スイッチを入れてください。再びエラーコードが表示された場合は、ディスプレイに表示されているエラーコード「***-***」を確認して処置してください。 ➔ 118 ページ

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
プリントできます 🛈DNS サーバー更新不可	DNSのIPv4またはIPv6アドレス、ホスト名が更新できませんでした。 DNS サーバーの設定を確認してください。 ➔ CentreWare Internet Services のヘルプ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます 🛈IPvx アドレス重複 （vx：v4 または v6）	IPv4 または IPv6 アドレスが重複しています。 IP アドレスを変更してください。 IP アドレス（IPv4）の設定 ➔ 34 ページ IP アドレス（IPv6）の設定 ➔ 36 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます 🛈同じ SMB ホスト名あり	同じ SMB ホスト名が存在しています。 ホスト名を変更してください。 ➔ CentreWare Internet Services のヘルプ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます 🛈回収ボトル交換時期	トナー回収ボトルの交換時期が近づいています。 トナー回収ボトルがいっぱいになり、機械が停止するまでの残りの印刷可能ページ数は、約 500 ページ *1 です。 この間に、新しいトナー回収ボトルを用意してください。 **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます 🛈回収ボトル予備用意	トナー回収ボトルの交換時期が近づいています。 トナー回収ボトルがいっぱいになり、機械が停止するまでの残りの印刷可能ページ数は、約 1200 ページ *1 です。 この間に、新しいトナー回収ボトルを用意してください。 **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます 🛈交換依頼 ***-***	有寿命部品（定期交換部品、有償）の交換時期です。機械は停止しませんが、本機の性能を維持するために交換が必要です。 エラーコード「***-***」を確認してから、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。 **注記** ・ベルトユニットの場合、定期交換メッセージを無視して使い続けるとエラーになります。 ➔ 活用マニュアル **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます 🛈交換時期　***-***	有寿命部品（定期交換部品、有償）の交換時期が近づいています。 エラーコード「***-***」を確認してください。 このメッセージが表示されている間は、すぐに交換する必要はありません。 メッセージが［交換依頼］に変わったら、お買い求めの販売店、またはサービス窓口に連絡し、交換してください。 有寿命部品（定期交換部品、有償）の寿命について ➔ 150 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
プリントできます ℹ定着ユニット交換	有寿命部品（定期交換部品、有償）である定着ユニットの交換時期です。機械は停止しませんが、本機の性能を維持するために交換が必要です。お買い求めの販売店、またはサービス窓口に連絡し、交換してください。 有寿命部品（定期交換部品、有償）の寿命について ➔ 150 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます ℹ定着ユニット交換時期	有寿命部品（定期交換部品、有償）である定着ユニットの交換時期が近づいています。 このメッセージが表示されている間は、すぐに交換する必要はありません。 メッセージが［定着ユニット交換］に変わったら、お買い求めの販売店、またはサービス窓口に連絡し、交換してください。 **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます ℹトナー予備用意 :X （X：イエロー、マゼンタ、シアン、ブラックのどれか、または K、C、M、Y の組み合わせ）	X のトナーカートリッジの交換時期が近づいています。 トナーがなくなり、機械が停止するまでの残りの印刷可能ページ数は、約 1200 ページ*1 です。 この間に、表示された X の新しいトナーカートリッジの予備を用意してください。 **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます ℹドラムカートリッジ交換：X （X：Y、M、C、K のどれか）	ドラムカートリッジ X の寿命、またはセットされたドラムカートリッジ X が本機用のものではないか、ドラムカートリッジ X に異常が発生しています。 寿命によりこのメッセージが表示されても、操作パネルの［システム設定］＞［ドラム寿命動作］が［プリント停止しない］に設定されている場合は、ドラムカートリッジの寿命がきても機械が停止せずにこのメッセージが表示され、しばらくの間は継続して使用できます。 ただし、印刷画質などの本機の性能に影響が出ることがあるので、表示されたドラムカートリッジ X を新しいものと交換することをお勧めします。 **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます ℹドラム交換時期：X （X：Y、M、C、K のどれか）	まもなく表示されたドラムカートリッジの交換時期になります。ドラムカートリッジの寿命がきて、機械が停止するまでの残りの印刷可能ページ数は、約 500 ページ*1 です。 この間に、新しいドラムカートリッジを用意してください。 **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます ℹドラム予備用意：X （X：Y、M、C、K のどれか）	ドラムカートリッジ X の交換時期が近づいています。 ドラムカートリッジの寿命がきて、機械が停止するまでの残りの印刷可能ページ数は、約 1200 ページ*1 です。 この間に、新しいドラムカートリッジの予備を用意してください。 また、本機では、残り印刷可能ページ数が約 500 ページ*1 になった時点で、再度、新しいドラムカートリッジの準備を促すメッセージ（［ドラム交換時期］）が表示されます。 **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
プリントできます（黒） 🛈トナー交換：X （X：Y（イエロー）、M（マゼンタ）、C（シアン）のどれか、または Y、M、C の組み合わせ）	白黒印刷だけができる状態です。 X のトナーカートリッジがなくなった、セットされたトナーカートリッジが本機用のものではない、または X のトナーカートリッジに異常が発生しました。 カラー印刷を行う場合は、表示された X のトナーカートリッジを新しいものと交換してください。 **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます（黒） 🛈トナーセット：X （X：Y（イエロー）、M（マゼンタ）、C（シアン）のどれか、または Y、M、C の組み合わせ）	白黒印刷だけができる状態です。 X のトナーカートリッジが正しい位置にセットされていません。 カラー印刷を行う場合は、表示された X のトナーカートリッジを正しい位置にセットしてください。 **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
🛈プリントできません ***-***	ディスプレイに表示されているエラーコード「***-***」を確認して処置してください。 ➔ 118 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
用紙種類がないため 他の用紙に変更 ↑↓ [OK] でプリント開始 [プリント中止] でキャンセル	用紙トレイに、プリンタードライバーで指定した用紙種類の用紙がセットされていません。操作パネルの〈OK〉ボタンを押して、異なる種類の用紙に印刷するか、〈プリント中止〉ボタンを押して印刷を中止してください。
用紙種類がないため 手差しの用紙でプリント	用紙トレイに、プリンタードライバーで指定した用紙種類の用紙がセットされていません。トレイ 5（手差し）の用紙を使用してプリントします。
用紙種類がないため トレイ N の用紙でプリント （N：1 ～ 4 のどれか）	用紙トレイに、プリンタードライバーで指定した用紙種類の用紙がセットされていません。表示されたトレイの用紙を使用してプリントします。

*1：印刷できるページ数は、印刷条件や原稿の内容によって、大きく変化します。
➔ 62 ページ

ヤ

エラーコード一覧

エラーコードとは、エラーが発生して印刷が正常に終了しなかった場合や、本体に故障が発生した場合、本機の操作パネルに表示される 6 桁の数字です。
このコードは、エラーの原因を突き止めるための、大切な情報です。エラーメッセージとともに、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。
なお、エラーコードの一部を、下表に記載しました。エラーコードが表示された場合は、まず、下表に該当するエラーコードがないかを確認してください。
エラーコードは、番号の小さい順に並んでいます。

- ここに記載されていないエラーコードについては、活用マニュアルのエラーコードをご覧ください。

エラーコード	原因 / 処置
016-400	802.1 x 認証のユーザー名あるいはパスワードが異なっています。 ユーザー名あるいはパスワードを確認して正しく入力してください。それでも状態が改善されないときは、ネットワーク環境に問題がないかを確認してください。
016-401	802.1x 認証方式が処理できません。 本機の認証方式を、認証サーバーに設定されている認証方式と同じものに設定し直してください。
016-402	認証接続がタイムアウトになりました。 本機と物理的ネット接続されている「認証装置」のスイッチ設定やネット接続を確認し、正しく接続されているか確認してください。
016-403	ルート証明書が一致しませんでした。 認証サーバーを確認し、本機に認証サーバーのサーバー証明書のルート証明書を格納してください。 サーバー証明書のルート証明書が入手できない場合は、操作パネルで [IEEE 802.1x 設定] の［サーバー証明書の検証］を［しない］にしてください。
016-404	内部エラーが発生しました。 再度同じ操作を行ってください。それでも状態が改善されない場合は、機械の故障が考えられます。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。
016-405	システム起動中に、証明書データベースファイルに異常が検出されました。 証明書の初期化を実行してください。
016-406	802.1x 認証の認証方式として「EAP-TLS」が選択されていますが、SSL クライアント証明書が設定されていないか削除されています。 次のどちらかの方法で処置してください。 ・本機に SSL クライアント証明書を格納し、SSL クライアント証明書として設定する。 ・SSL クライアント証明書の設定ができない場合には、認証方式として「EAP-TLS」以外のものを選択する。 ➔ CentreWare Internet Services のヘルプ
016-450	SMB のホスト名が重複しています。 ホスト名を変更してください。
016-453	DNS サーバーに対する、IPv6 アドレスとホスト名の更新に失敗しました。 DNS サーバーアドレスが正しく設定されているか確認してください。
016-454	DNS から、IP アドレスを取得できませんでした。 DNS の設定と IP アドレスの取得方法の設定を確認してください。

エラーコード	原因 / 処置
016-799	プリントデータに不正なパラメーターが含まれています。 たとえば、プリンタードライバーまたはアプリケーションで、用紙サイズ、給紙トレイ、両面指定、排出トレイなどが、本機では処理できない組み合わせに設定されている可能性があります。設定を変更してから、もう一度印刷を指示してください。
018-400	本機の IPsec 設定が正しくありません。 認証方式を [事前共有鍵] に設定した場合はパスワード、認証方式を [デジタル署名] に設定した場合は IPsec 証明書を設定し直してください。
026-400	USB ポートに 3 つ以上の機器が接続されています。 接続機器が最大 2 つになるように、取り外してください。それでも状態が改善されないときは、本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。
027-400	本機との通信に失敗しました。 他のメッセージが表示されている場合はそちらの内容を確認してください。パネル操作中なら操作を完了してください。リモートアクセス中ならアクセスが終了するまで待ってください。それでも解消しない場合は電源を切 / 入してください。実施しても問題が解消しない場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口に連絡してください。
027-442	IPv6 の IP アドレスが重複しています。 本機 IPv6「ステートレス自動設定アドレス 1」、またはネットワーク上機器の IPv6 アドレスを変更して、IP アドレスの重複を解消してください。
027-443	IPv6 の IP アドレスが重複しています。 本機 IPv6「ステートレス自動設定アドレス 2」、またはネットワーク上機器の IPv6 アドレスを変更して、IP アドレスの重複を解消してください。
027-444	IPv6 の IP アドレスが重複しています。 本機 IPv6「ステートレス自動設定アドレス 3」、またはネットワーク上機器の IPv6 アドレスを変更して、IP アドレスの重複を解消してください。
027-445	手動設定した IPv6 の IP アドレスが間違っています。 正しい IPv6 アドレスを設定し直してください。
027-447	IPv6 アドレスが重複しています。 本機の IPv6「リンクローカルアドレス」、またはネットワーク上機器の IPv6 アドレスを変更して、IP アドレスの重複を解消してください。
027-452	IP アドレスが重複しています。 本機に設定した IP アドレスを確認してください。
042-348	高温環境下では、長時間連続で印刷時にプリンター内部の温度が上昇し、停止する場合があります。その場合は、しばらく待って電源を入れ直してください。 それでも、同様のエラーコードが表示された場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。
077-327	トレイモジュールが 4 段以上ついています。 オプションのトレイモジュールは 3 段まで追加できます。 4 段以上は使用できませんので、余分なトレイモジュールを外してください。
092-318	イエローの濃度が規定値に達していません。 ドラムカートリッジやトナーカートリッジが正しくセットできていない可能性があります。電源を切り入りしてもエラーになる場合は、ドラムカートリッジとトナーカートリッジの取り付けを確認してみてください。それでも、同様のエラーコードが表示された場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。
092-319	マゼンタの濃度が規定値に達していません。 ドラムカートリッジやトナーカートリッジが正しくセットできていない可能性があります。電源を切り入りしてもエラーになる場合は、ドラムカートリッジとトナーカートリッジの取り付けを確認してみてください。それでも、同様のエラーコードが表示された場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。

エラーコード	原因 / 処置
092-320	シアンの濃度が規定値に達していません。 ドラムカートリッジやトナーカートリッジが正しくセットできていない可能性があります。電源を切り入りしてもエラーになる場合は、ドラムカートリッジとトナーカートリッジの取り付けを確認してみてください。それでも、同様のエラーコードが表示された場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。
092-321	ブラックの濃度が規定値に達していません。 ドラムカートリッジやトナーカートリッジが正しくセットできていない可能性があります。電源を切り入りしてもエラーになる場合は、ドラムカートリッジとトナーカートリッジの取り付けを確認してみてください。それでも、同様のエラーコードが表示された場合は、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。
094-310	濃度センサーエラーが発生しました。ADC センサーを清掃してください。 ➔ 活用マニュアル
094-311	ベルトユニットの寿命です。お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご連絡ください。
116-389	**メモリーを増設しないでハードディスク（オプション）や PostScript ソフトウェアキット（オプション）が取り付けられました。ハードディスクや PostScript ソフトウェアキットを使用するには、増設メモリを取り付けてください。**

修理に出す前に

「故障かな？」と思ったら、修理に出される前に以下の手順を実行してください。

1. 電源コードおよびインターフェイスケーブルが正しく接続されているかどうかを確認します。
2. 定期的な清掃を行っていたか、トナーカートリッジやドラムカートリッジ、トナー回収ボトルの交換は確実に行われていたかを確認します。
3. 本章の「 紙づまりで困った！」(P. 86) ～「 メッセージで困った！」(P. 109) をご覧ください。該当する症状があれば、記載されている処理を行ってください。

以上の処理を行っても、なお異常があるときは無理な操作をせずに、お近くのサービス窓口にご連絡ください。その際にディスプレイのメッセージ表示の内容や、不具合印刷のサンプルがあればお知らせください。故障時のディスプレイによるメッセージ表示は修理の際の有用な情報となることがあります。サービス窓口の電話番号、受付時間については「NEC サービス網一覧表」をご覧ください。

なお、保証期間中の修理は、保証書を添えてお申し込みください。

また、修理にお出しいただくときは、活用マニュアルの「7.15 プリンターを移動するときは」や梱包箱に表示されている手順を参照してプリンターを梱包してください。

プリンター・消耗品を廃棄するときは

- プリンターの廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。また、廃棄の際はトナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、およびトナー回収ボトルを取り外してお出しください。
- NEC 製トナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、およびトナー回収ボトルは地球資源の有効活用を目的として回収し、再利用可能な部品は再利用しています。ご使用済みのNEC 製トナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、およびトナー回収ボトルは捨てずに、EP カートリッジ回収センターにご連絡いただくか、お買い上げの販売店までお持ち寄りください。なお、その際はトナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、およびトナー回収ボトルの損傷を防ぐため、ご購入時の梱包箱に入れてください。

回収について ➔ 64 ページ
消耗品について ➔ 62 ページ

素朴な疑問

Q.　対応している OS やネットワーク環境は？

A.　使用できるコンピューターの OS と環境は次のとおりです。詳しくは、活用マニュアルを参照してください。

接続形態	ローカル		ネットワーク									
ポート名	パラレル*1	USB*2	LPD	NetWare		SMB		IPP	Port 9100	Apple Talk	Bon-jour	WSD*3
プロトコル	-	-	TCP/ IP	TCP/ IP	IPX/ SPX	Net BEUI	TCP/ IP	TCP/ IP	TCP/ IP	Ether Talk	TCP/ IP	TCP/ IP
Windows® 2000	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
Windows® XP	○	○	○	○	○		○	○	○			
Windows Vista®	○	○	○	○	○		○	○	○			○
Windows® 7	○	○	○				○	○	○			○
Windows Server® 2003	○	○	○	○	○		○	○	○			
Windows Server® 2008	○	○	○	○	○		○	○	○			○
Windows Server® 2008 R2	○	○	○				○	○	○			○
UNIX*4			○									
Mac OS®*5 8.6-9.2.2		○								○		
Mac OS X*6 10.3.9-10.4.6、10.4.8-10.4.11、10.5		○	○						○	○	○	
Mac OS X 10.6*6		○	○						○		○	

*1：パラレルインタフェースカード（オプション）が必要です。
*2：接続するコンピューターに USB2.0 ポートが必要です。
*3：WSD は、Web Services on Devices の略称です。
*4：PostScript データをプリントする場合は、PostScript ソフトウェアキット（オプション）と UNIX フィルター（エイセル株式会社製）が必要です。
*5：PostScript ソフトウェアキット（オプション）を取り付けると、Macintosh から、PostScript データを印刷できるようになります。
*6：PostScript ソフトウェアキット（オプション）を取り付けると、Macintosh から、PostScript データを印刷できるようになります。ただし、Mac OS X 10.5/10.6 では、プリンターソフトウエア CD-ROM 内の Mac OS X 用プリンタードライバーをインストールすると印刷できます。

Q. プリンタードライバーって何？

A. プリンタードライバーとは、コンピューター上の印刷データや指示を、プリンターが処理できる言語（ページ記述言語）に変換して、プリンターに送るソフトウエアです。変換されるページ記述言語によって、ART EX プリンタードライバーや、PostScript プリンタードライバーといった呼び方をしています。
本機の標準のプリンター言語は、ART EX で、付属のプリンターソフトウエア CD-ROM では、Windows 2000、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows Server 2003、Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2 にそれぞれ対応した ART EX プリンタードライバーを提供しています。

Q. 両面印刷ができる用紙のサイズや種類は？

A. ➔ 53 ページ

Q. トレイに設定されている用紙種類やサイズを簡単に確認するには？

A. ➔ 61 ページ

Q. 消耗品を注文するには？消耗品の寿命は？

A. ➔ 62、64 ページ

Q. トナー節約機能って、トナーを節約できるの？

A. ➔ 65 ページ

Q. 使用済み消耗品は回収している？

A. ➔ 64 ページ

Q. 消耗品の残量がわかる方法は？

A. ➔ 65 ページ

Q. 消耗品に記載されている「6K」や「12K」、この数値の意味は？

A. 消耗品のだいたいの印刷可能ページ数を表します。K は 1,000 の単位なので、6K は、約 6,000 ページ印刷できる、という意味になります。

Q. 像密度とは？

A. 印字された用紙の上にどれだけ像が載っているかを表します。印刷すると、像の部分にはトナーがのりますので、言い換えれば、A4 サイズでの像密度 5%という表記は、A4 用紙全体の面積中 5%にトナーがのっていることを表します。カラープリンターの場合トナーが 4 色あるので、A4 像密度各色 5%という表現をした場合、全体の像密度は 20%になります。

Q. 「まとめて 1 枚」にしたとき、枚数はどのようにカウントされるの？

A. 2ページ、4ページ、‥何ページの原稿を1枚にまとめても、片面1カウントになります。

Q. プリンターの電源を切ったら、一度設定した IP アドレスなども消えてしまうの？

A. 安心してください。操作パネルや CentreWare Internet Services などで設定した値は消えません。また、ハードディスク（オプション）に格納されているデータも消えません。

Q.　メモリーの増設はどのような場合に必要？

A. 本機では、次のような場合に、増設メモリ（オプション）を取り付ける必要があります。

- プリンタードライバーのページ印刷モードを使用して印刷する場合
  ページ印刷モードを［する］に設定すると、プリンター本体の印刷処理方法が変更されます。印刷するデータが大きい場合や、印刷を指示してもなかなか出力されない場合には、［する］を選択して印刷を試してください。
- 印刷時にメモリー不足のエラーメッセージが頻繁に表示される場合
- ハードディスク（オプション）を取り付ける場合
- ハードディスクなしで、サンプルプリント / セキュリティープリント / 時刻指定プリントを使用する場合
- PostScript ソフトウエアキット（オプション）を取り付ける場合
- セキュリティ拡張キット（オプション）を取り付ける場合

また、PostScript プリンタードライバーの場合は、印刷モードの設定とその他のオプション品の増設によって、メモリーの増設が必要な場合があります。
必要なメモリー容量については、次ページを参考にしてください。

ポイント

- 次ページのメモリー容量は、本機が工場出荷時の設定であることを前提にした数値です。必要なメモリー容量は、本機の使用環境、プロトコルの起動状態や受信バッファサイズによって異なります。
- Mac OS X 用プリンタードライバーで印刷モードを設定する場合は、標準（256MB）で印刷できます。
- 本機に取り付けられる増設メモリ、および増設メモリのご注文は ➔ 130 ページ

プリンタードライバー	プリンタードライバーの設定		メモリー容量 片面	メモリー容量 両面 *1
	印刷モード	用紙サイズ	出力可能	出力可能
ART-EX プリンター ドライバー	標準	A5	標準（256MB)	標準（256MB)
		B5		
		A4		
		B4		
		A3		
		定形外		
		長尺 （297x1200mm）		-
	高画質	A5	標準（256MB)	標準（256MB)
		B5		
		A4		
		B4		
		A3		
		定形外		
		長尺 （297x1200mm）		-
	高精細 （文字 / 線）	A5	標準（256MB) *768MB に増設されることを推奨します。	標準（256MB) *768MB に増設されることを推奨します。
		B5		
		A4		
		B4		
		A3		
		定形外		
		長尺 （297x1200mm）	768MB （標準＋ 512MB)	-

プリンタードライバー	プリンタードライバーの設定		メモリー容量 片面	メモリー容量 両面 *1
	印刷モード	用紙サイズ	出力可能	出力可能
PostScript プリンター ドライバー	高速	A5	768MB (標準＋ 512MB)	768MB (標準＋ 512MB)
		B5		
		A4		
		B4		
		A3		
		定形外		
		長尺 (297x1200mm)		-
	高画質	A5	768MB (標準＋ 512MB)	768MB (標準＋ 512MB)
		B5		
		A4		
		B4		
		A3		
		定形外		
		長尺 (297x1200mm)	768MB (標準＋ 512MB)	-
	高精細 (文字 / 線)	A5	768MB (標準＋ 512MB)	768MB (標準＋ 512MB)
		B5		
		A4		
		B4		
		A3		
		定形外		
		長尺 (297x1200mm)		-

*1：この機能は両面印刷ユニットを取り付けている場合に使用できます。

Q. ハードディスク（オプション）はどのような場合に必要？

A. 本機では、次のような場合に、ハードディスク（オプション）を取り付ける必要があります。

- 装着しないと使用できない機能
  サンプルプリント *1/ セキュリティープリント *1/ メール受信プリント / 時刻指定プリント *1/ フォントダウンロード / セキュリティ拡張キットの機能 /IEEE 802.1x 認証機能 /IPsec の証明書機能 /ThinPrint 機能
  *1：ハードディスクが装着されていない場合でも、増設メモリ（1GB）（オプション）を装着すると、使用できます。
- 装着することで機能が向上する機能
  フォームなどの登録数 / 電子ソート機能の性能 / スプール容量 / ログ採取数 / とじしろ機能の性能

また、ハードディスクを取り付けるときは、512MB 以上の増設メモリ（オプション）の取り付けが必要です。

6

付録

オプション品 / 関連商品の紹介

主なオプション品と関連商品は、次のとおりです。ご注文は、お買い求めの販売店までご連絡ください。

●オプション品

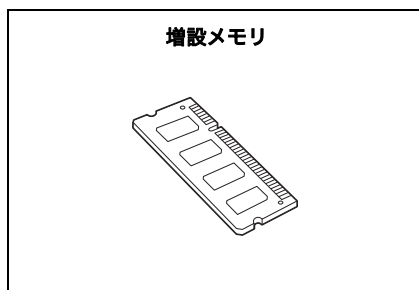
商品名	型番	備考
ハードディスク	PR-L9100C-HD	ハードディスクを必要とする機能 ➔ 128 ページ ハードディスクを取り付けるときは、512MB 以上の増設メモリ（オプション）の取り付けが必要です。
増設メモリ（512MB)	PR-L9100C-M2	メモリー容量を増やします。 増設メモリを必要とする機能 ➔ 125 ページ 取り付け手順 ➔ 132 ページ
増設メモリ（1GB)	PR-L9100C-M3	
パラレルインタフェースカード	PR-L9100C-IC	パラレルインターフェイスを使用する場合に必要です。パラレルインタフェースカードとギガビットイーサネットカードは、同時に取り付けることはできません。
ギガビットイーサネットカード	PR-L9100C-NC	伝送速度が 1Gbps の Ethernet インターフェイス (1000BASE-T) を使用する場合に必要です。 パラレルインタフェースカードとギガビットイーサネットカードは、同時に取り付けることはできません。
両面印刷ユニット	PR-L9100C-DL	自動で両面印刷をする場合に必要です。
トレイモジュール	PR-L9100C-02	標準紙（P 紙）を 670 枚までセットできる用紙トレイです。 プリンター本体に、最大 3 段まで取り付けることができます。
エミュレーションキット	PR-L9100C-EM	PC-PR201H、HP-GL、HP-GL/2、PCL5、PCL6 で印刷できるようになります。 エミュレーションキットとPostScriptソフトウェアキットは、同時に取り付けることはできません。
PostScript ソフトウェアキット（モリサワ 2 書体）	PR-L9100C-PSM	本機を PostScript 対応プリンターとして利用でき、Macintosh からも印刷できるようになります。 また、PC-PR201H、HP-GL、HP-GL/2、PCL5、PCL6 でも印刷できるようになります。 エミュレーションキットとPostScriptソフトウェアキットは、同時に取り付けることはできません。 使用するには、512MB 以上の増設メモリ（オプション）の取り付けが必要です。
PostScript ソフトウェアキット（平成 2 書体）	PR-L9100C-PSH	
セキュリティ拡張キット	PR-L9300C-SK	次の機能を使用する場合に必要です。 ・複製管理機能 ・強制アノテーション機能 セキュリティ拡張キットの機能を使用するには、増設メモリとハードディスクが必要です。
専用キャビネット	PR-L9100C-CN	本機をキャビネットの上に置いて使用できます。
専用キャスタ台	PR-L9100C-CT	本機を専用キャスタ台の上に置いて使用できます。

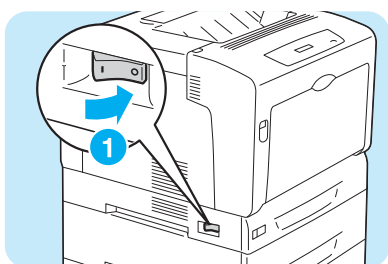
・商品の種類や商品コードは 2010 年 1 月現在のものです。
・商品の種類や商品コードは変更されることがあります。
・最新の情報については、お買い求めの販売店、またはサービス窓口に連絡してください。

●関連商品

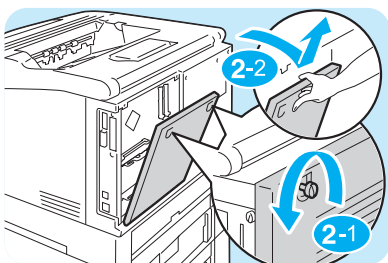
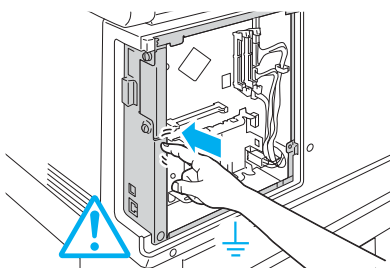
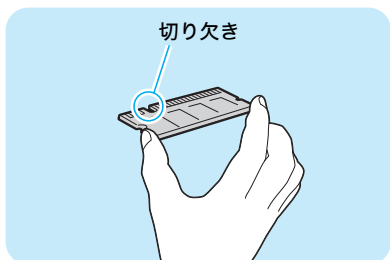
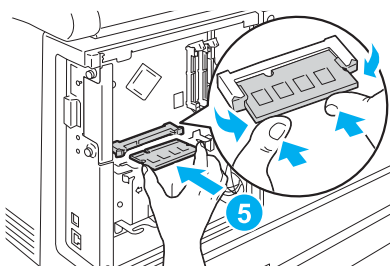
<table>
<tr><th>商品名</th><th>型番</th><th>備考</th></tr>
<tr><td>スキャナユニット（A3 スキャン対応）</td><td>RR-MW-SC51</td><td rowspan="2">ネットワークカラースキャナユニット（自動両面原稿送り装置標準装備）です。A3 スキャン対応版とA4 スキャン対応版があります。
本機と USB ケーブルで接続するだけで、容易にコピー機能が実現できます。さらに、スキャナ単体としても高速なネットワークスキャナとして使用できます。
また、スキャナテーブル（PR-NW-ST40）を別売りしています。詳しくは、スキャナユニット（PR-NW-SC51/41）のユーザーズマニュアル、または「http://www.nec.co.jp/products/laser/」をご覧ください。</td></tr>
<tr><td>スキャナユニット（A4 スキャン対応）</td><td>RR-MW-SC41</td></tr>
</table>

増設メモリの取り付け

ここでは、本機にオプションの増設メモリを取り付ける手順を説明します。

ポイント

- 本機のメモリー用スロットは 2 つです。M1 スロットには標準で 256MB のメモリーが取り付けられています。増設メモリは M2 スロットに取り付けてください。
- 本機では、最大 1.25GB までメモリー容量を増やすことができます。

1. プリンターの左側面にある電源スイッチの〈○〉側を押し、電源を切ります。
操作パネルのディスプレイおよび各ランプが全て消えたことを確認して、電源コードをコンセントおよびプリンター本体から抜きます。

注記

- 本機の背面カバー内の電気部品が高温になっている場合があります。取り付けるときには必ず電源を切り、約 40 分後、本機の内部が冷めていることを確認してから作業を行ってください。

2. プリンターの背面カバーの 2 か所のネジを緩め、背面カバーを手前に引いて取り外します。

3 静電気によるメモリーの破損を防ぐため、静電気防止用リストバンドをつけたりメモリー以外の金属部に触れたりして、できるだけ体内の静電気を除去します。

4 新たに取り付ける増設メモリを切り欠き部分が中央よりも左側にくるように持ちます。

5 増設メモリは、M2 スロットに差し込みます。M2 スロットの両側にあるツメを大きく開いたあと、切り欠き部分を本体側の M2 スロットの凸部に正しく合わせて、まっすぐに差し込み、さらに両側を上から強く押します。

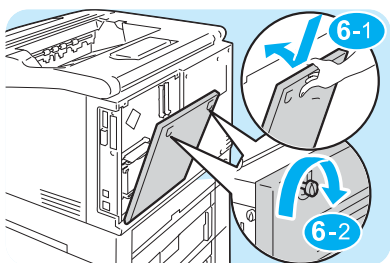
注記

- R1/R2 スロットは、別のオプション用です。増設メモリを差し込まないでください。
- M1 スロットには、標準で 256MB のメモリーが取り付けられています。

ポイント

- 増設メモリは確実に押し込んでください。
- 増設メモリが確実に挿入されると、両側にあるツメが立ち上がります。

6 背面カバーを戻し、2 か所のネジを締めて固定します。

注記

- 背面カバーは、左図（6-1）のとおり下に押し付けながら閉めてください。

6 電源コードを接続します。
本機の電源スイッチの〈｜〉側を押し、電源を入れます。

7 ［機能設定リスト］を印刷して、［プリント設定］内の［メモリー］の［総容量］が正しく印刷されていることを確認します。

リストの印刷方法 ➔ 76 ページ

これで、増設メモリの取り付けは完了です。

ポイント

- 増設メモリの取り付けが完了したら、プリンタードライバーのプロパティダイアログボックスでプリンター構成を変更してください。
  変更方法 ➔ プリンタードライバーのヘルプ

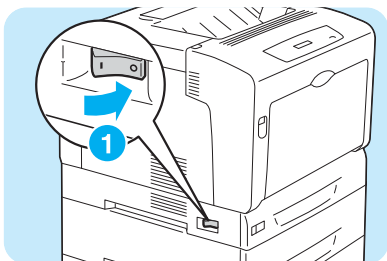
セキュリティ拡張キットの取り付け

ここでは、本機にオプションのセキュリティ拡張キットを取り付ける手順を説明します。

注記

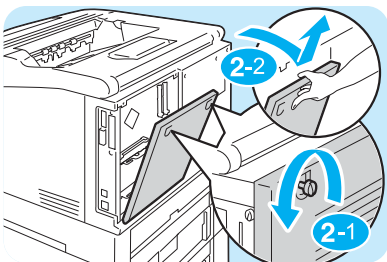
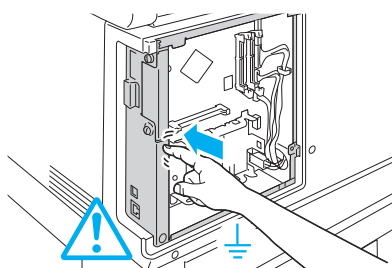
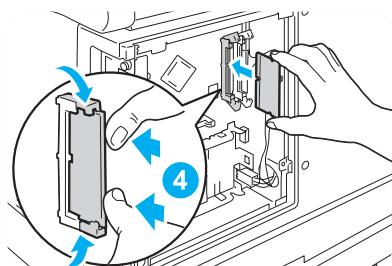
- パラレルインタフェースカードとセキュリティ拡張キットを取り付ける場合には、セキュリティ拡張キットを先に取り付けてください。

ポイント

- セキュリティ拡張キットを取り付けるときは、ハードディスク（オプション）と増設メモリ（オプション）も必要です。

セキュリティ拡張キット ROM

1. プリンターの左側面にある電源スイッチの〈○〉側を押し、電源を切ります。
   操作パネルのディスプレイおよび各ランプが全て消えたことを確認して、電源コードをコンセントおよびプリンター本体から抜きます。

注記

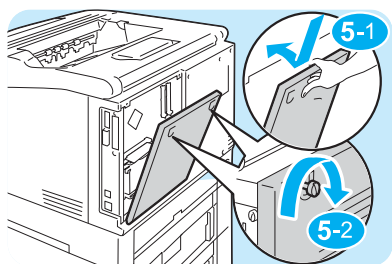
- 本機の背面カバー内の電気部品が高温になっている場合があります。取り付けるときには必ず電源を切り、約 40 分後、本機の内部が冷めていることを確認してから作業を行ってください。

2. プリンターの背面カバーの 2 か所のネジを緩め、背面カバーを手前に引いて取り外します。

3 静電気によるメモリーの破損を防ぐため、静電気防止用リストバンドをつけたりメモリー以外の金属部に触れたりして、できるだけ体内の静電気を除去します。

4 セキュリティ拡張キット ROM は、R2 スロットに差し込みます。

R2 スロットの両側にあるツメを大きく開いたあと、切り欠き部分を本体側の R2 スロットの凸部に正しく合わせて、まっすぐに差し込み、さらに両側を上から強く押します。

注記

- M1 スロットは標準メモリー用、R1/M2 スロットは別のオプション用です。セキュリティ拡張キットを差し込まないでください。

ポイント

- ROM は確実に押し込んでください。
- ROM が確実に挿入されると、両側にあるツメが立ち上がります。

5 背面カバーを戻し、2 か所のネジを締めて固定します。

注記

- 背面カバーは、左図（5-1）のとおり下に押し付けながら閉めてください。

6 電源コードを接続します。
プリンターの電源スイッチの〈 | 〉側を押し、電源を入れます。

これで、セキュリティ拡張キットの取り付けは完了です。
続けて、操作パネルで、セキュリティ拡張キットの機能を有効に設定します。手順 7 に進みます。

注記

- セキュリティ拡張キットは、一度プリンターに取り付け、操作パネルから有効に設定すると、そのプリンター以外では使用できなくなります。

7 操作パネルの〈**仕様設定**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。

8 [**機械管理者メニュー**] が表示されるまで、[▼] ボタンを押します。

9 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
[**ネットワーク / ポート設定**] が表示されます。

10 [**システム設定**] が表示されるまで、[▼] ボタンを押します。

11 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
[**異常警告音**] が表示されます。

12 [**ソフトウエアオプション**] が表示されるまで、[▼] ボタンを押します。

13 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
[**プリンターセキュリティーキット**] が表示されます。

ポイント

- [**設定できるオプションはありません**] と表示された場合は、正しくセキュリティ拡張キット ROM が取り付けられていません。ROM を取り付け直してください。

14 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
[**有効化**] が表示されます。

15 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
[**[OK] で有効化開始**] が表示されます。

16 〈**OK**〉ボタンで決定します。
有効化処理が開始されます。

7
仕様設定
ﾌﾟﾘﾝﾄ言語の設定

8
仕様設定
機械管理者ﾒﾆｭｰ

9
機械管理者ﾒﾆｭｰ
ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ設定

10
機械管理者ﾒﾆｭｰ
システム設定

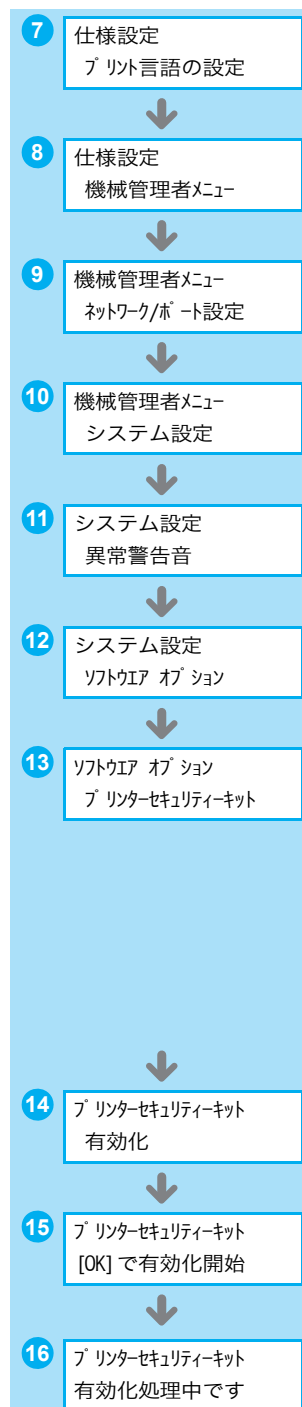
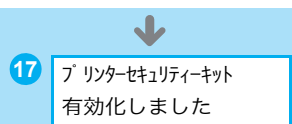
11
システム設定
異常警告音

12
システム設定
ｿﾌﾄｳｴｱ ｵﾌﾟｼｮﾝ

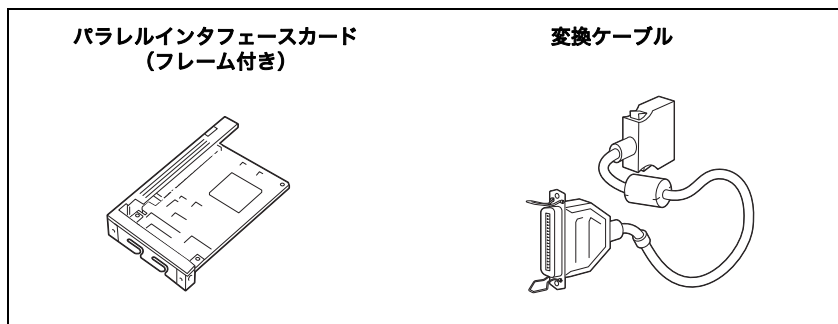
13
ｿﾌﾄｳｴｱ ｵﾌﾟｼｮﾝ
ﾌﾟﾘﾝﾀｰｾｷｭﾘﾃｨｰｷｯﾄ

14
ﾌﾟﾘﾝﾀｰｾｷｭﾘﾃｨｰｷｯﾄ
有効化

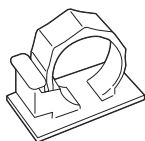
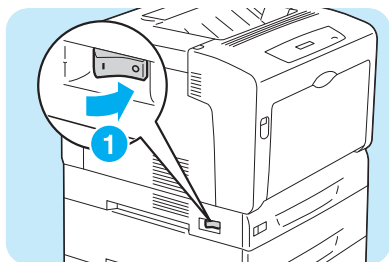
15
ﾌﾟﾘﾝﾀｰｾｷｭﾘﾃｨｰｷｯﾄ
[OK] で有効化開始

16
ﾌﾟﾘﾝﾀｰｾｷｭﾘﾃｨｰｷｯﾄ
有効化処理中です

17 ［**有効化しました**］と表示されたら、〈**仕様設定**〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

- すでに他のプリンターで使用されたセキュリティ拡張キットを取り付けた場合は、［**シリアル番号エラー**］というメッセージと、取り付けたプリンターのシリアル番号が表示されます。セキュリティ拡張キットは、一度プリンターに取り付け、操作パネルから有効に設定すると、そのプリンター以外では使用できません。また、本機用の正しいセキュリティ拡張キットを取り付けていない場合は、［**有効化できません**］のメッセージが表示されます。

パラレルインタフェースカードの取り付け

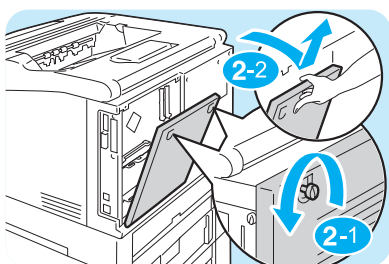
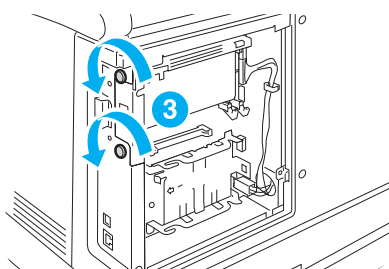
ここでは、本機にオプションのパラレルインタフェースカードを取り付ける手順を説明します。

ポイント

- オプション品に同梱されているクランプは、本機では使用しません。

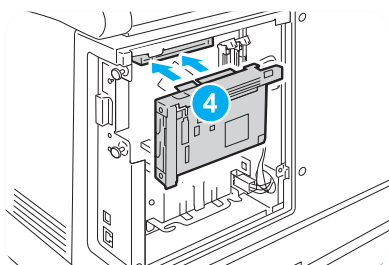
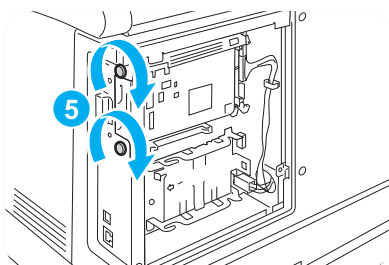
注記

- パラレルインタフェースカードとギガビットイーサネットカードは、同時に取り付けることはできません。ギガビットイーサネットカードをすでに取り付けている場合は取り外してください。
  取り外し手順 → 145 ページ
- パラレルインタフェースカードとセキュリティ拡張キットを取り付ける場合には、セキュリティ拡張キットを先に取り付けてください。

取り付け手順

1. プリンターの左側面にある電源スイッチの〈○〉側を押し、電源を切ります。
   操作パネルのディスプレイおよび各ランプが全て消えたことを確認して、電源コードをコンセントおよびプリンター本体から抜きます。

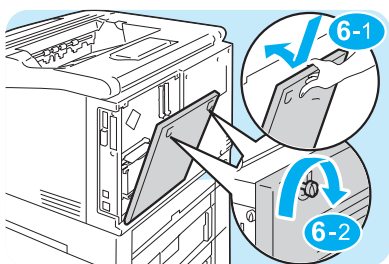
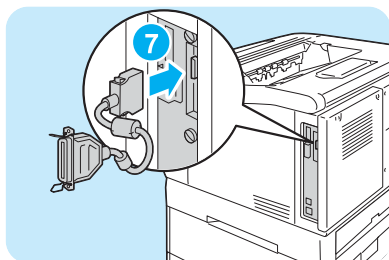
注記

- 本機の背面カバー内の電気部品が高温になっている場合があります。取り付けるときには必ず電源を切り、約 40 分後、本機の内部が冷めていることを確認してから作業を行ってください。

2 プリンターの背面カバーの 2 か所のネジを緩め、背面カバーを手前に引いて取り外します。

3 コントローラーボード上の 2 か所のネジを外し、ダミーの板を少し持ち上げてから手前に取り外します。

ポイント

- ここで外したネジは、手順 5 で使います。
- ダミーの板は、オプション品を取り外した場合に取り付ける必要がありますので、保管しておいてください。

4 パラレルインタフェースカード(フレーム付き)とコントローラーボードのコネクターを合わせて、上から差し込みます。

5 手順 3 で外したネジで、外側からパラレルインタフェースカードを固定します。

6 背面カバーを戻し、2か所のネジを締めて固定します。

注記

- 背面カバーは、左図（6-1）のとおり下に押し付けながら閉めてください。

7 変換ケーブルをパラレルインタフェースカードのコネクターに接続します。

ポイント

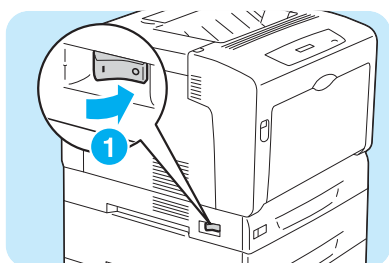
- 変換ケーブルの他方のコネクターにパラレルケーブルを接続します。
  接続手順 ➔ 30 ページ

8 電源コードを接続します。
プリンターの電源スイッチの〈｜〉側を押し、電源を入れます。

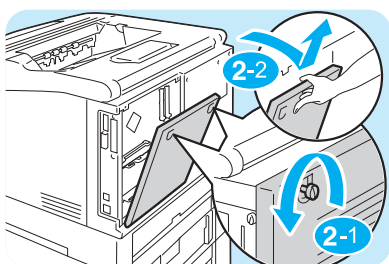
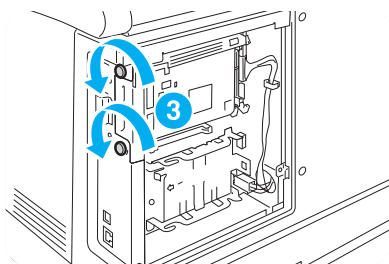
9 ［機能設定リスト］を印刷して、［コミュニケーション設定］内に［パラレル］の項目が印刷されていることを確認します。
リストの印刷方法 ➔ 76 ページ

これで、パラレルインタフェースカードの取り付けは完了です。

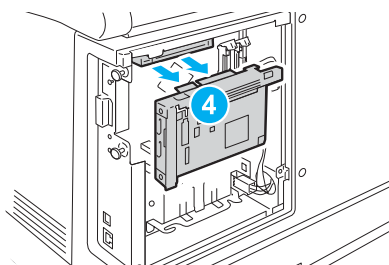
取り外し手順

ここでは、パラレルインタフェースカードを本機から取り外す手順を説明します。取り付けと同じ手順のところは簡単に説明していますので、詳しくは「取り付け手順」(P. 139) を参照してください。

1 プリンターの左側面にある電源スイッチの〈○〉側を押し、電源を切ります。
操作パネルのディスプレイおよび各ランプが全て消えたことを確認して、パラレルケーブルおよび電源コードをプリンター本体から抜きます。

注記

- 本機の背面カバー内の電気部品が高温になっている場合があります。取り付けるときには必ず電源を切り、約 40 分後、本機の内部が冷めていることを確認してから作業を行ってください。

2 プリンターの背面カバーの 2 か所のネジを緩め、背面カバーを手前に引いて取り外します。

3 パラレルインタフェースカードを固定している 2 か所のネジを外します。

ポイント

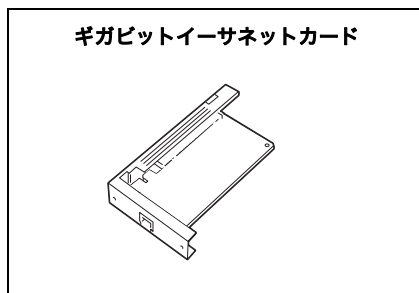
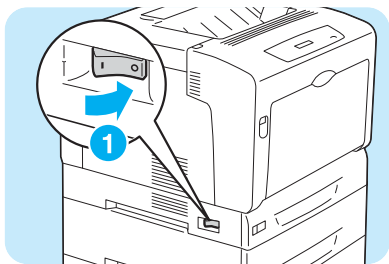
- このネジは、他のオプションまたはダミーの板を固定するときに使います。

4 パラレルインタフェースカードをコントローラーボードから取り外します。

これで、パラレルインタフェースカードの取り外しは完了です。
続けて、ギガビットイーサネットカードを取り付ける場合は、「ギガビットイーサネットカードの取り付け」(P. 143) の取り付け手順 4 に進みます。
他のオプションを取り付ける必要がない場合は、「取り付け手順」の手順 3 で外した、ダミーの板を取り付け、背面カバーを戻し、2 か所のネジを締めて固定してください。

- 背面カバーは、下に押し付けながら閉めてください。

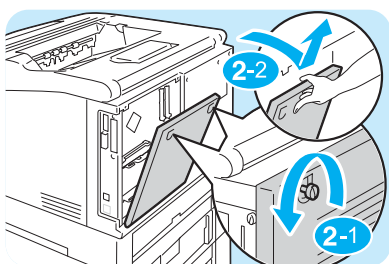
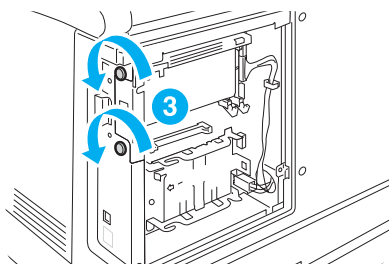
ギガビットイーサネットカードの取り付け

ここでは、本機にオプションのギガビットイーサネットカードを取り付ける手順を説明します。

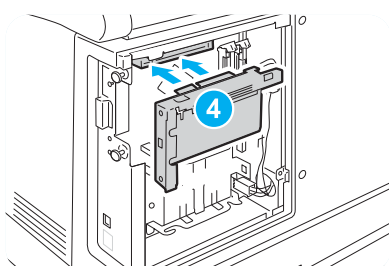
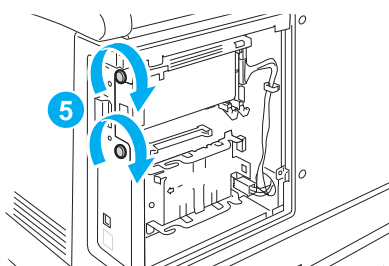
注記

- パラレルインタフェースカードとギガビットイーサネットカードは、同時に取り付けることはできません。パラレルインタフェースカードをすでに取り付けている場合は取り外してください。
  取り外し手順 ➔ 141 ページ
- 本機にギガビットイーサネットカードを取り付けると、標準のネットワーク用インターフェイスコネクターは使用できません。
- ギガビットイーサネットカードとセキュリティ拡張キットを取り付ける場合には、セキュリティ拡張キットを先に取り付けてください。

取り付け手順

1. プリンターの左側面にある電源スイッチの〈○〉側を押し、電源を切ります。
   操作パネルのディスプレイおよび各ランプが全て消えたことを確認して、電源コードをコンセントおよびプリンター本体から抜きます。

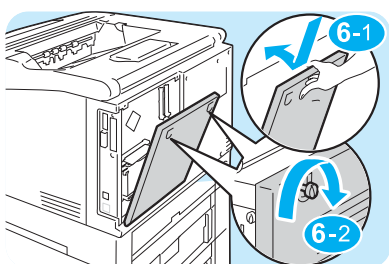
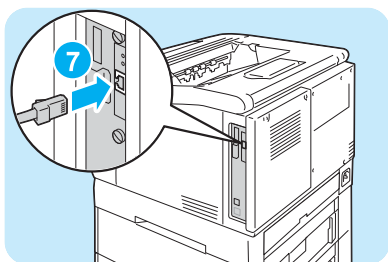
注記

- 本機の背面カバー内の電気部品が高温になっている場合があります。取り付けるときには必ず電源を切り、約 40 分後、本機の内部が冷めていることを確認してから作業を行ってください。

❷ プリンターの背面カバーの 2 か所のネジを緩め、背面カバーを手前に引いて取り外します。

❸ コントローラーボード上の 2 か所のネジを外し、ダミーの板を少し持ち上げてから手前に取り外します。

ポイント

- ここで外したネジは、手順 5 で使います。
- ダミーの板は、オプション品を取り外した場合に取り付ける必要がありますので、保管しておいてください。

❹ ギガビットイーサネットカードとコントローラーボードのコネクターを合わせて、上から差し込みます。

❺ 手順 3 で外したネジで、外側からギガビットイーサネットカードを固定します。

❻ 背面カバーを戻し、2 か所のネジを締めて固定します。

注記

- 背面カバーは、左図（6-1）のとおり下に押し付けながら閉めてください。

7 ネットワークケーブルをギガビットイーサネットカードのインターフェイスコネクターに差し込みます。

ポイント

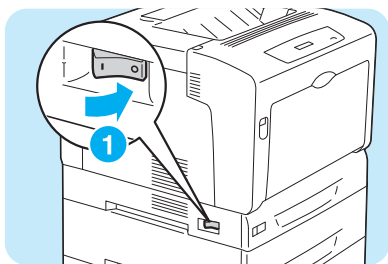
- 1000BASE-Tで接続する場合は、カテゴリー5（CAT5）やエンハンスドカテゴリー5（CAT5e）のケーブルを推奨します。
  ケーブルおよび接続方法について ➔ 30 ページ

8 ネットワークケーブルの他方のコネクターをハブなどのネットワーク機器に接続します。

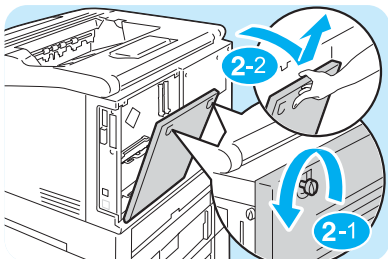
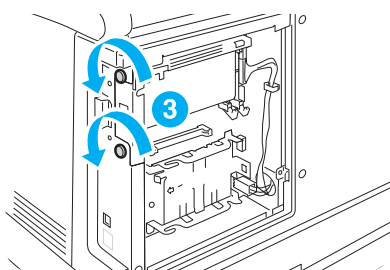
9 電源コードを接続します。
プリンターの電源スイッチの〈｜〉側を押し、電源を入れます。

これで、ギガビットイーサネットカードの取り付けは完了です。

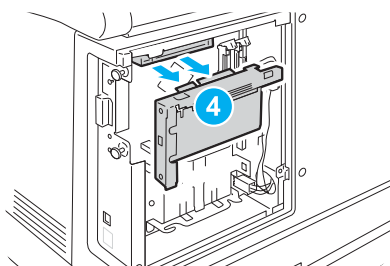
取り外し手順

ここでは、ギガビットイーサネットカードを本機から取り外す手順を説明します。取り付けと同じ手順のところは簡単に説明していますので、詳しくは「取り付け手順」(P. 143) を参照してください。

1 プリンターの左側面にある電源スイッチの〈○〉側を押し、電源を切ります。
操作パネルのディスプレイおよび各ランプが全て消えたことを確認して、ネットワークケーブルおよび電源コードをプリンター本体から抜きます。

注記

- 本機の背面カバー内の電気部品が高温になっている場合があります。取り付けるときには必ず電源を切り、約 40 分後、本機の内部が冷めていることを確認してから作業を行ってください。

2 プリンターの背面カバーの 2 か所のネジを緩め、背面カバーを手前に引いて取り外します。

3 ギガビットイーサネットカードを固定している 2 か所のネジを外します。

ポイント

- このネジは、他のオプションまたはダミーの板を固定するときに使います。

4 ギガビットイーサネットカードをコントローラーボードから取り外します。

これで、ギガビットイーサネットカードの取り外しは完了です。
続けて、パラレルインタフェースカードを取り付ける場合は、「パラレルインタフェースカードの取り付け」(P. 139) の取り付け手順 4 に進みます。
他のオプションを取り付ける必要がない場合は、「取り付け手順」の手順 3 で取り外した、ダミーの板を取り付け、背面カバーを戻し、2 か所のネジを締めて固定してください。

- 背面カバーは、下に押し付けながら閉めてください。

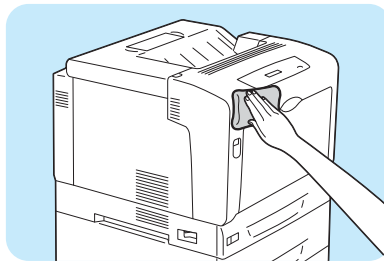
清掃について

⚠警告
・機械の性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。
⚠注意
・機械の清掃を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃や保守を行うと、感電の原因となるおそれがあります。

●本機外部の清掃

約 1 か月に 1 度、本機の外部を清掃してください。本機の外側を、水でぬらし固く絞った柔らかい布でふきます。そのあと、乾いた柔らかい布で水分をふき取ります。汚れが取れにくい場合は、柔らかい布に薄めた中性洗剤を少量含ませて軽くふいてください。

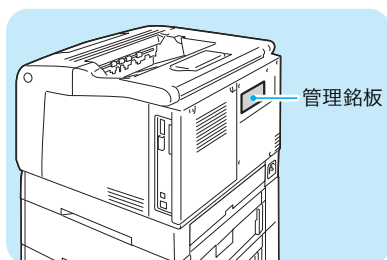
注記

- 洗剤を直接本機に向けてスプレーしないでください。スプレー液が隙間から内部に入り込み、トラブルの原因になることがあります。また、中性洗剤以外の洗浄液は、絶対に使用しないでください

保証について

●保証書について

本機には「保証書」が付いています。「保証書」は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載内容を確認して大切に保管してください。保証期間中に万一故障が発生した場合は、「保証書」の記載内容に基づき、無料修理します。詳細については「保証書」、および次ページの「保守サービスについて」をご覧ください。また、お買い求めの販売店、またはサービス窓口へお問い合わせください。

注記

- 本機の背面に製品の型式、SERIAL No.（製造番号）、定格、製造業者名、製造国が明記された管理銘板が貼ってあります（下図参照）。販売店またはサービス窓口にお問い合わせをする際にこの内容をお伝えください。また、管理銘板の製造番号と保証書の保証番号が一致していないと、万一本機が保証期間内に故障した場合でも保証を受けられないことがあります。お問い合わせの前にご確認ください。

●保守サービスについて

保守サービスは純正部品を使用することはもちろん、技術力においてもご安心してご利用いただける、当社指定の保守サービス会社をご利用ください。保守サービスには次のような種類があります。

・ 年間保守契約
　年間一定料金で契約を結び、サービス担当者を派遣するシステムです。
・ スポット保守修理
　サービス担当者がお客様のところに伺い、修理をするシステムです。料金は修理の程度、内容に応じて異なります。
・ PrinterSupportPack
　プリンター本体購入時から一定期間（3 年 /4 年 /5 年)、何度でもオンサイト保守を提供する契約です。

保守サービスの種類

<table>
<tr><th rowspan="2">種　類</th><th rowspan="2">概　要</th><th colspan="2">修理料金</th><th rowspan="2">お支払い方法</th><th rowspan="2">受付窓口*1</th></tr>
<tr><th>保証期間内</th><th>保証期間外</th></tr>
<tr><td>年間保守契約</td><td>ご契約いただきますと、修理のご依頼に対しサービス担当者を派遣し、修理いたします。(原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引取りして修理する場合もありますのでご了承ください。) 保守料は、システム構成に応じた一定料金を前払いしていただくため一部有償部品を除き、修理完了時にその都度お支払いいただく必要はありません。保守費用の予算化が可能になります。</td><td colspan="2">機器構成、契約期間に応じた一定料金</td><td>契約期間に応じて一括払い</td><td rowspan="2">NECフィールディング(株)</td></tr>
<tr><td>スポット保守修理</td><td>修理のご依頼に対してサービス担当者を随時派遣し、修理いたします。(原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引取りして修理する場合もありますのでご了承ください。) ご契約は不要です。</td><td>無料*2</td><td>修理料
+
出張料</td><td>そのつど清算</td></tr>
</table>

*1：受付窓口の所在地、連絡先などはインターネットの Web ページ http://www.fielding.co.jp/per/index.html をご覧ください。または、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にお問い合わせください。
*2：本製品は「出張修理対象品」ですので、保証期間内の出張修理は無料です。

保守サービスの最新情報については、インターネットの Web ページ
http://www.nec.co.jp/products/laser/support/ をご覧ください。

●プリンターの耐久性について

Color MultiWriter 9100C の耐久性は、印刷枚数が 60 万枚*、または使用年数 5 年のいずれか早い方です。

*： Color MultiWriter 9100C は、有寿命部品（定期交換部品、有償）の交換が必要です。有寿命部品（定期交換部品、有償）の交換については、お買い求めの販売店、またはサービス窓口にご相談ください。

●有寿命部品（定期交換部品、有償）の寿命について

プリンターには、その機能、性能を維持するために、定期的に交換しなければならない部品があります。これを有寿命部品（定期交換部品、有償）といいます。

部品名	交換寿命
100K キット（L9100C） （ベルトユニット、二次転写ユニット、定着ユニット、現像器 K、用紙搬送ロールキット（用紙トレイ 1）、用紙搬送ロールキット（手差し）のキットです）	約 100,000 ページ
カラー現像器キット（現像器Y、現像器M、現像器Cのキットです）	約 100,000 ページ
300K キット（L9100C） （ディスペンスモータ、トリクル、レジユニットのキットです）	約 300,000 ページ
用紙搬送ロールキット（用紙トレイ用） （オプションの用紙トレイ用の用紙搬送ロールのキットです）	約 100,000 ページ

有寿命部品（定期交換部品、有償）は、寿命がくると［交換依頼］のメッセージが表示されます。ベルトユニット以外の部品が寿命になっても機械は停止しませんが、本機の性能を維持するために早めの交換をお願いします。

プリントできます
定着ﾕﾆｯﾄ交換

プリントできます
交換依頼　***-***

（***-***）にはエラーコードが表示されます。
次の表を参照して、必要な有寿命部品を確認し、販売店、またはサービス窓口にご相談ください。なお、有寿命部品（定期交換部品、有償）は、エンジニアが交換いたします。

エラーコード	原因	部品名	推奨交換周期（寿命の目安）
（定着ユニット交換依頼）*1	定着ユニットの交換時期です。	100K キット（L9100C）	約 100,000 ページ
041-401	300K キット（L9100C）の交換時期です。	300K キット（L9100C）	約 300,000 ページ
093-413	現像器 K の交換時期です。	100K キット（L9100C）	約 100,000 ページ
093-418	現像器 Y の交換時期です。	カラー現像器キット	約 100,000 ページ
093-419	現像器 M の交換時期です。	カラー現像器キット	約 100,000 ページ
093-420	現像器 C の交換時期です。	カラー現像器キット	約 100,000 ページ
094-420	ベルトユニットの交換時期です。	100K キット（L9100C）	約 100,000 ページ
094-422	二次転写ユニットの交換時期です。	100K キット（L9100C）	約 100,000 ページ

*1：定着ユニットの場合、エラーメッセージだけ表示されます。エラーコードは表示されません。

- 交換の周期は、A4 サイズの普通紙を連続片面印刷した場合の目安です。実際に印刷可能なページ数は、使用する用紙サイズ、種類、印刷環境、などの印刷条件件や、プリンター電源投入頻度などにより大きく異なる場合があります。これは実際の寿命に影響する要因をある仮定に基づき印刷ページ数に置き換えて表示しているためです。
  たとえば、定着ユニットの寿命の支配的要因は通電時間になりますが、これを印刷ページ数に換算して表記しているためです。
- 有寿命部品（定期交換部品、有償）はエンジニアによる交換作業となります。
- 定着ユニットについて
  本機の定着ユニットは、交換の目安として 10 万ページとしていますが、定着ユニットへの通電時間が大きく影響します。次のようなときには通電時間が長くなり、定着ユニットの交換時期が早くなることがあります。
  - 結露防止やプリント出力の待ち時間を少なくするために、スリープモードの移行時間を長く設定したり、[**結露防止モード**] を [**有効**] に設定にしたとき
    例）スリープモードへの移行時間を 60 分に変更すると、印刷頻度が少ない場合には印刷ページ数が交換目安の 1/3 以下になることがあります。
  - カラートナーの交換メッセージが表示されたままで白黒印刷をされているとき
    スリープモードに移行されませんので、長期間そのままでご使用された場合には定着ユニットの寿命に大きく影響します。できるだけ早めに消耗品を交換していただくことをお勧めします。

●消耗品および補修用性能部品について

弊社は、本製品の消耗品および補修用性能部品（機械の機能を維持するために必要な部品）を、機械本体の製造終了後 7 年間保有しています。

●ユーザーズマニュアルの再購入について

ユーザーズマニュアルを破損、紛失されたときは、下記の PC マニュアルセンターでコピー複製版（白黒版）をお買い求めいただけます。お申し込みには、プリンターの型番が必要になります。あらかじめお調べのうえ、お申し込みください。

プリンターの型番：PR-L9100C

NEC PC マニュアルセンター

URL： http://pcm.mepros.com/
電話： 03-5471-5215
受付時間　月曜から金曜　10：00 ～ 12：00/13：00 ～ 16：00
（土曜、日曜、祝祭日を除く）
FAX： 03-5471-3996
24時間受付。ただし、いただいたFAXに対する回答は翌営業日以降になります。

- 製造終了後 7 年を経過した製品のマニュアルは販売しておりません。
- 一部取り扱いのないマニュアルがあります。

●情報サービスについて

・ プリンター製品に関する最新情報
インターネット【NEC Web サイト】
URL：http://www.nec.co.jp/products/laser/

・ プリンターに関する技術的なご質問、ご相談
NEC 121 コンタクトセンター
URL：http://121ware.com/121cc/
電話番号：0120-977-121
受付時間　9：00 ～ 19：00（年中無休）

主な仕様

●製品の仕様

項　目	内　容
型番	PR-L9100C
形式	デスクトップ
プリント方式	レーザーゼログラフィー **注記** * 半導体レーザー＋乾式電子写真方式。
定着方式	ヒートローラー（オイルレス）
ウォームアップ・タイム	15 秒以下（電源投入時、室温 20 ℃） **注記** * カラートナーがない場合、ウォームアップに 15 秒以上かかることがあります。
連続プリント速度	【トレイ 1 から給紙】 ■上質紙、普通紙、再生紙 片面 / 両面：カラー、モノクロ 30 枚 / 分（A5、B5、A4 *1） 23.5 枚 / 分（A4） 19.9 枚 / 分（B4） 17.2 枚 / 分（A3） ■厚紙 1*2、厚紙 2*2 片面：カラー、モノクロ 15 枚 / 分（A5、B5、A4） 11.7 枚 / 分（A4） 9.9 枚 / 分（B4） 8.6 枚 / 分（A3） ■ラベル紙 *2 片面：カラー、モノクロ 15 枚 / 分（A4） 11.7 枚 / 分（A4） 【手差しトレイから給紙】 ■上質紙、普通紙、再生紙 片面 / 両面：カラー、モノクロ 30 枚 / 分（A5、B5、A4 *1） 23.5 枚 / 分（A4） 19.9 枚 / 分（B4） 17.2 枚 / 分（A3） ■厚紙 1*2、厚紙 2*2 片面：カラー、モノクロ 15 枚 / 分（A5、B5、A4） 11.7 枚 / 分（A4） 9.9 枚 / 分（B4） 8.6 枚 / 分（A3） ■ラベル紙 *2 片面：カラー、モノクロ 15 枚 / 分（A4） 11.7 枚 / 分（A4）

項　目	内　容
(連続プリント速度)	■はがき、封筒 *3 片面：カラー、モノクロ 8.6 枚 / 分（封筒 ） 15 枚 / 分（はがき、往復はがき ） **注記** *1 A4 同一原稿連続プリント時（普通紙）。 *2 厚紙 1、厚紙 2、ラベル紙は、片面のみです。 *3 郵便はがき（日本郵便製）、封筒などの用紙種類、サイズやプリント条件によってプリント速度が低下します。また、画質調整のため、プリント速度が低下する場合があります。
ファーストプリント	カラー　9.9 秒（A4 / トレイ 1 から給紙した場合） モノクロ　8.3 秒（A4 / トレイ 1 から給紙した場合） **注記** * プリンターが動作し始めてから 1 枚目の用紙が完全に排出されるまでの時間。(プリンターコントローラーがデータ受信・処理を行なう時間を含みません。)
ドット間隔	0.0423x0.0423mm（1/600x1/600 インチ） 0.0212x0.0212mm（1/1200x1/1200 インチ）
階調 / 表現色	各色 256 階調（1,670 万色）
用紙サイズ	手差しトレイ： A3、B4、A4、B5、A5、A6、B6、11x17"、7.25x10.5"、リーガル、8.5x13"、レター、はがき、往復はがき、封筒（洋長形 3 号、洋形 2 号、洋形 3 号、洋形 4 号、長形 3 号、C5)、長尺紙 A（900x297mm)、長尺紙 B（1200x297mm)、ユーザー定義用紙（幅 75 ～ 297mm、長さ 98 ～ 1200mm）
	トレイ 1： A3、B4、A4、B5、A5、11x17"、リーガル、レター、ユーザー定義用紙（幅 210 ～ 297mm、長さ 148 ～ 431.8mm）
	トレイ 2 ～ 4（オプション)： A3、B4、A4、B5、A5、11x17"、リーガル、レター、ユーザー定義用紙（幅 210 ～ 297mm、長さ 148 ～ 431.8mm）
	両面印刷ユニット（オプション)： A3、B4、A4、B5、A5、11x17"、リーガル、8.5x13"*1、レター、7.25x10.5"
	像欠け幅：先端 / 後端 / 両端 4.1mm **注記** * 長尺紙 A (900x297mm) の場合は、先端 / 後端 12.3mm、両端 4.1mm * 長尺紙 B (1200x297mm) の場合は、先端 / 後端 16.4mm、両端 4.1mm
用紙種類	手差しトレイ： 普通紙（60 ～ 80g/m2)、 再生紙（60 ～ 80g/m2)、上質紙（81 ～ 105g/m2)、 厚紙 1（106 ～ 163g/m2)、厚紙 2（164 ～ 216g/m2)、 コート紙 1*（105g/m2)、コート紙 2*（106 ～ 163g/m2)、 コート紙 3*（164 ～ 216g/m2)、 はがき（190g/m2)、ラベル紙 1、ラベル紙 2、封筒 注記 * 1 枚ずつ給紙してください。

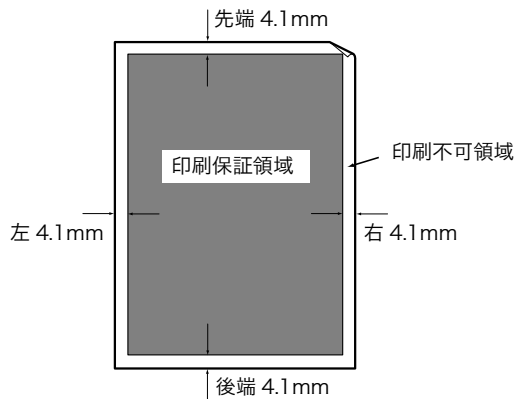
項　目	内　容
（用紙種類）	トレイ 1（標準）： 普通紙（60 〜 80g/m2）、 再生紙（60 〜 80g/m2）、上質紙（81 〜 105g/m2）、 厚紙 1（106 〜 163g/m2）、厚紙 2（164 〜 216g/m2）、 ラベル紙 1、ラベル紙 2
	トレイ 2 〜 4（オプション）： 普通紙（60 〜 80g/m2）、 再生紙（60 〜 80g/m2）、上質紙（81 〜 105g/m2）、 厚紙 1（106 〜 163g/m2）、厚紙 2（164 〜 175 g /m2）、 ラベル紙 1、ラベル紙 2
	両面印刷：（オプション） 普通紙（60 〜 80g/m2）、再生紙（60 〜 80g/m2）、 上質紙（81 〜 105g/m2）、コート紙 1（105g/m2）、 対応メートル坪量：60 〜 105g/m2
	注記 * P 紙（64g/m2） * 推奨紙をご使用ください。用紙の種類によっては、正しく印刷できない場合があります。インクジェット専用用紙はご使用にならないようお願いします。 * 使用環境が乾燥地、寒冷地、高温多湿の場合、用紙によってはプリント不良などの品質低下が発生する場合がありますのでご注意ください。 * 使用済みの用紙の裏面や事前印刷用紙への印刷では、プリント不良などの品質低下が発生す場合がありますのでご注意ください。 * 封筒は糊付けの無いものをご使用ください。 * 使用される用紙の種類や環境条件により印刷品質に差異が生じる場合がありますので、事前に印刷品質の確認を推奨します。 * 推奨紙については、お買い求めの販売店、またはサービス窓口までお問い合わせください。
給紙容量	標準： 手差しトレイ　190 枚、トレイ 1　305 枚 オプション： トレイモジュール 670 枚（標準含むトレイモジュール最大 3 段で 2,505 枚） **注記** * P 紙（64g/m2）
出力トレイ容量	標準：約 250 枚（フェイスダウン） **注記** * P 紙（64g/m2）
両面機能	オプション
CPU	667MHz
メモリー容量	標準：256MB、メモリースロット 2 個（空スロット 1 個） オプション：512MB、1GB 増設メモリ（最大 1.25GB） **注記** * 出力データの種類や内容によっては、記載されるメモリー容量でも出力画像を保証できない場合があります。
内蔵ハードディスク	オプション：30GB **注記** * オプションの増設メモリ（512MB または 1GB）が必要となります。

項　目	内　　容
搭載フォント	標準： 日本語 4 書体（平成明朝体 ™W3、平成明朝体 ™W3P、平成角ゴシック体 ™W5、平成角ゴシック体 ™W5P）、欧文 30 書体、バーコード *2、MM フォント 2 書体 オプション：[Adobe PostScript®3™]*1 日本語 2 書体（平成明朝体 ™W3、平成角ゴシック体 ™W5）、欧文 136 書体、OCR-B*2、バーコード *2 オプション：[エミュレーションキット]*1 欧文 81 書体 **注記** *1 オプションの PostScript ソフトウェアキットまたはエミュレーションキットが必要です。同時に搭載はできません。 *2 OCR 相当印刷やバーコード印刷の読み取りに関しては、OCR-B 装置、バーコードスキャナーでの評価が必要です。あらかじめご確認されることを推奨します。
ページ記述言語	標準：ART-EX オプション：Adobe® PostScript® 3™
エミュレーション	標準： ART IV、ESC/P、TIFF、PDF、XML Paper Specification（XPS）、DocuWorks オプション：*1 HP-GL*2、HP-GL2/RTL*2、PC-PR201H、PCL5、PCL6、Adobe® PostScript® 3™ **注記** *1 PostScript ソフトウェアキット（オプション）またはエミュレーションキット（オプション）が取り付けられている場合に使用できます。同時に搭載はできません。 *2 HP-GL は HP7596B を、HP-GL/2、HP-RTL は HP Designjet 750C Plus をそれぞれエミュレーションしていますが、全てのコマンドには対応していませんので事前の出力検証を推奨します。

項　目	内　容
対応 OS *1 *2	標準： Windows® 2000 日本語版、Windows® XP 日本語版、 Windows Vista® 日本語版、 Windows® 7 日本語版、 Windows Server® 2003 日本語版、 Windows Server® 2008 日本語版、 Windows Server® 2008 R2 日本語版、 Windows® XP Professional x64 Edition 日本語版、 Windows Vista® x64 日本語版 Windows® 7 x64 日本語版、 Windows Server® 2003 x64 Editions 日本語版 Windows Server® 2008 x64 Editions 日本語版 Windows Server® 2008 R2 x64 Editions 日本語版 Mac OS X 10.3.9 ～ 10.4.6、10.4.8 ～ 10.4.11、10.5、10.6 日本語版 *2 オプション *3： Windows® 2000 日本語版、Windows® XP 日本語版、 Windows Vista® 日本語版、 Windows® 7 日本語版、 Windows Server® 2003 日本語版、 Windows Server® 2008 日本語版、 Windows Server® 2008 R2 日本語版、 Windows® XP Professional x64 Edition 日本語版、 Windows Vista® x64 日本語版 Windows® 7 x64 日本語版、 Windows Server® 2003 x64 Editions 日本語版、 Windows Server® 2008 x64 Editions 日本語版、 Windows Server® 2008 R2 x64 Editions 日本語版、 Mac OS 8.6 ～ 9.2.2 日本語版、 Mac OS X 10.3.9 ～ 10.4.11/10.5/10.6 日本語版 **注記** *1 最新対応 OS についてはお買い求めの販売店、またはサービス窓口までお問い合わせください。 *2 プリンターソフトウエア CD-ROM 内の Mac OS X 用プリンタードライバーをインストールすると使用できます。 *3 オプションの PostScript ソフトウェアキット（平成 2 書体もしくはモリサワ 2 書体）が必要です。 Mac OS X 10.3.9/ 10.4.10/10.5 は、機能制限版ドライバーでも使用できます。
インターフェイス	標準： USB2.0*1 、Ethernet 100BASE-TX/10BASE-T*2 オプション： 双方向パラレル(IEEE1284 準拠)*3 *4 、Ethernet 1000BASE-T *2 *4 **注記** *1 Mac OS 9.2.2、Mac OS X 10.3.9 ～ 10.4.11/10.5/10.6 に対応しています。 *2 Mac OS 8.6 ～ 9.2.2、Mac OS X 10.3.9 ～ 10.4.11/10.5/10.6 に対応しています。 *3 Mac OS には対応していません。 *4 パラレルインタフェースカード（オプション）とギガビットイーサネットカード（オプション）は同時に取り付けることはできません。

項　目	内　　容
対応プロトコル	TCP/IP（LPD*1*、Port9100、HTTP、DHCP、IPP、SNMP）、SMB、NetWare、Web Services on Devices（WSD）、Bonjour(mDNS)*2、EtherTalk*3 **注記** *1 Mac OS 8.6 〜 9.2.2、Mac OS X 10.3.9 〜 10.4.11/10.5/10.6 に対応しています。使用するには PostScript ソフトウェアキット（オプション）が必要です。ただし、Mac OS X 10.5/10.6 は PostScript ソフトウェアキット（オプション）がなくてもプリンターソフトウエア CD-ROM 内の Mac OS X 用プリンタードライバーをインストールすると使用できます。 *2 使用するには PostScript ソフトウェアキット（オプション）が必要です。 *3 Mac OS X 10.3.9 〜 10.4.11/10.5/10.6 に対応しています。使用するには PostScript ソフトウェアキット（オプション）が必要です。
電源	AC 100V±10%、15A、50/60Hz 共用 **注記** * 機械側最大電流
動作音 （本体のみ）	稼動時（本体のみ）：7.0B 以下、54dB（A） 待機時：4.3B 以下、25dB（A） **注記** * ISO7779 に基づいた測定 単位 B：音響パワーレベル（LwAd） 単位 dB（A）：放射音圧レベル（バイスタンダ位置）
消費電力	最大：1,118W、スリープモード時：0.9W 以下 平均：待機時　75W、 稼動時（カラー連続プリント）550W、 （モノクロ連続プリント）500W **注記** * 低電力モード時：平均 55W 以下 （本製品は、電源プラグがコンセントに差し込まれていても、電源スイッチが切れた状態では電力の消費はありません。）
大きさ	幅 499.5× 奥行 538× 高さ 406mm **注記** * 標準トレイ（トレイ 1）装着時（手差しトレイを折りたたんだ本体）
質量	本体：44kg **注記** * 消耗品を含む
使用環境	使用時：温度：10 〜 32 ℃ 湿度：15 〜 85%（結露による障害は除く） 非使用時：温度：-10 〜 40 ℃ 湿度：5 〜 85%（結露による障害は除く） **注記** * 使用直前の温度、湿度の環境、プリンター内部が設置環境になじむまで、使用される用紙の品質によってはプリント品質の低下を招く場合があります。

●印刷保証領域

実際の印字領域は、各プリンター制御言語によって異なることがあります。

* 実際の印字が先端4.1mm未満にされた場合、画像、用紙種類、環境によって、紙づまりが発生することがあります。
* 長尺紙 A（900x297mm）の場合、上下の印刷保証領域は 12.3mm を除いた領域になります。
* 長尺紙 B（1200x297mm）の場合、上下の印刷保証領域は 16.4mm を除いた領域になります。

操作パネルメニュー一覧

操作パネルの基本的な使い方

メニューの上下を切り替えるには	：	〈▲〉または〈▼〉ボタン
メニューを選択、右に進むには	：	〈▶〉または〈OK〉ボタン
選択を取り消し、左に戻るには	：	〈◀〉または〈戻る〉ボタン
値を確定するには	：	〈OK〉ボタン
メニューを終了するには	：	〈仕様設定〉ボタン
プリントメニューを始めるには	：	〈プリントメニュー〉ボタン
iの詳しい表示を見るには	：	〈インフォメーション〉ボタン

数値や文字の入力のしかた

値を切り替え（増減）は	：	〈▲〉または〈▼〉ボタン
桁やフィールドの移動は	：	〈▶〉または〈◀〉ボタン
初期値に戻すには	：	〈▲〉と〈▼〉ボタンを同時に押す

管理者メニューでの表記について

- （青枠）：メインメニュー
- （灰色枠）：本機のオプション構成によって、表示/非表示する項目
- ●：初期値

管理者メニュー

- プリントできます
- 〈仕様設定〉ボタン → 暗証番号を入れ[OK] [ ] — 操作パネル制限が設定されている場合
- プリント言語の設定
  - 201H / ESCP / HPGL — 詳細は各言語の設定ガイドを参照してください。
  - PDF
    - プリント処理モード：・PDF Bridge、PS
    - 部数：・1部 — 1～999部：1部単位
    - 両面：・しない、長辺とじ、短辺とじ
    - 印刷モード：高速、・標準、高画質
    - パスワード：[0] — 英数記号半角で32文字
    - ソート：・しない、する
    - 用紙サイズ：A4、・自動 — 基本の用紙サイズがA4の場合
      - ・自動、8.5x11" — 基本の用紙サイズが8.5x11"場合
    - レイアウト：100%(等倍)、・自動倍率、カタログ(小冊子)、2アップ、4アップ
    - カラーモード：・カラー(自動)、白黒
  - PCL — 詳細は言語の設定ガイドを参照してください。
  - PostScript
    - 用紙選択モード：トレイから選択、・自動
    - カラーモード：・カラー、白黒
    - フォント未搭載時処理：プリントを中止、・フォントを置き換え
    - フォント置き換え：ATCxを使用しない、・ATCxを使用する
  - XPS
    - PrintTicket処理：無効、・標準モード、準拠モード
  - XDW（DocuWorks）
    - 部数：・1部 — 1～999部：1部単位
    - 両面：・しない、長辺とじ、短辺とじ
    - 印刷モード：高速、・標準、高画質
    - パスワード：[0] — 英数記号半角で32文字
    - ソート：・しない、する
    - レイアウト：100%(等倍)、・自動倍率、2アップ、4アップ
    - 用紙サイズ：A4、・自動 — 基本のサイズがA4の場合
      - ・自動、8.5x11" — 基本の用紙サイズが8.5x11"場合
    - カラーモード：・カラー(自動)、白黒
- レポート/リスト
  - ジョブ履歴レポート、エラー履歴レポート、集計レポート、機能設定リスト、フォントリスト、PCLフォントリスト、PSフォントリスト、ユーザー定義リスト、プリント言語、蓄積文書リスト、ドメイン制限リスト、機能別カウンターレポート、隠し印刷サンプル、ペーパーセキュリティーサンプル、バーコードサンプル
    - プリント言語：ART EXフォームリスト、PS登録リスト、201H設定リスト、201H登録リスト、ESC/P設定リスト、ESC/P登録リスト、HP-GL/2設定リスト、HP-GL/2登録リスト、HP-GL/2パレットリスト、TIFF/JPEG設定リスト、TIFF/JPEG登録リスト、PDF設定リスト、PCL設定リスト、PCLマクロリスト、DocuWorks設定リスト
    - バーコードサンプル：A3 バーコードモードON、A3 バーコードモードOFF、A4 バーコードモードON、A4 バーコードモードOFF
- メーター確認
  - 現在のカウント：メーター1、メーター2、メーター3
- 機械管理者メニュー
  - ネットワーク/ポート設定 — 次ページ以降 ★Aへ→
  - システム設定 — 次ページ以降 ★Cへ→
  - プリント設定 — 次ページ以降 ★Eへ→
  - メモリー設定 — 次ページ以降 ★Fへ→
  - 画質補正 — 次ページ以降 ★Gへ→
  - 初期化/データ削除 — 次ページ以降 ★Hへ→
- 言語切り替え
  - ・日本語、English

★A
ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ設定
パラレル
ポートの起動
・停止、起動
ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ指定
・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
PJL
・有効、無効
Adobe通信ﾌﾟﾛﾄｺﾙ
・標準、バイナリー、TBCP
自動排出時間
・30秒
5〜1275秒：5秒単位
双方向通信
・有効、無効
LPD
ポートの起動
停止、・起動
ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ指定
・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
PJL
無効、・有効
ｺﾈｸｼｮﾝﾀｲﾑｱｳﾄ
・16秒
2〜3600秒：1秒単位
TBCPフィルター
・無効、有効
ポート番号
・515
1〜65535
セッション数
・5
1〜10
プリント順序
・データ処理順、プリント受け付け順
NetWare
ポートの起動
・停止、起動
ﾄﾗﾝｽﾎﾟｰﾄﾌﾟﾛﾄｺﾙ
TCP/IP、IPX/SPX、・TCP/IP, IPX/SPX
ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ指定
・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
PJL
無効、・有効
検索回数
・上限なし
1回〜100回
TBCPフィルター
・無効、有効
SMB
ポートの起動
停止、・起動
ﾄﾗﾝｽﾎﾟｰﾄﾌﾟﾛﾄｺﾙ
TCP/IP、NetBEUI、・TCP/IP, NetBEUI
ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ指定
・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
PJL
無効、・有効
TBCPフィルター
・無効、有効
IPP
ポートの起動
・停止、起動
ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ指定
・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
PJL
無効、・有効
アクセス権制御
・無効、有効
DNS使用
無効、・有効
追加ポート番号
・80
1〜65535
タイムアウト
・60秒
0〜65535秒：1秒単位
TBCPフィルター
・無効、有効
EtherTalk（互換）
ポートの起動
・停止、起動
PJL
無効、・有効
Bonjour
ポートの起動
・停止、起動
USB
ポートの起動
停止、・起動
ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ指定
・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
PJL
無効、・有効
自動排出時間
・30秒
5〜1275秒：5秒単位
Adobe通信ﾌﾟﾛﾄｺﾙ
・標準、バイナリー、TBCP、RAW
PS印刷待ちﾀｲﾑｱｳﾄ
・無効、有効
Port9100
ポートの起動
停止、・起動
ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ指定
・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
PJL
無効、・有効
ｺﾈｸｼｮﾝﾀｲﾑｱｳﾄ
・60秒
2〜65535秒：1秒単位
ポート番号
・9100
1〜65535
TBCPフィルター
・無効、有効
UPnP
ポートの起動
・停止、起動
ポート番号
・80
1〜65535
WSD
ポートの起動
停止、・起動
ポート番号
・80
1〜65535
次ページ ★Bへ→

前ページから　★B　（ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ設定　つづき）

★C
システム設定
異常警告音
なし、・小、中、大
操作パネル設定
操作パネル制限
・しない、する
暗証番号設定
[0]
もう一度入力
[ ]
認証ｴﾗｰｱｸｾｽ拒否
しない、・する
認証回数
・5回
1～10回
自動リセット
・しない
1分後～30分後
1～30分後：1分単位
結露防止モード
有効、・無効
エコ設定モード
・無効、有効
低電力モード
・有効、無効
低電力移行時間
・1分後
1～60分後：1分単位
ｽﾘｰﾌﾟﾓｰﾄﾞ移行時間
・1分後
1～60分後：1分単位
自動ジョブ履歴
・プリントしない、
プリントする
ジョブの表示設定
実行中/待ちジョブ
・情報を制限しない、
情報を制限する
完了ジョブ
ジョブの表示
表示しない、認証中は表示する、
・常に表示する
認証中の表示対象
・すべて、認証ﾕｰｻﾞｰのｼﾞｮﾌﾞ
表示情報の制限
・制限しない、制限する
ﾚﾎﾟｰﾄ両面ﾌﾟﾘﾝﾄ
・片面、両面
プリント可能領域
・標準、拡張
バナーシート設定
バナーシート出力
・出力しない、スタートシート、
エンドシート、ｽﾀｰﾄ+ｴﾝﾄﾞｼｰﾄ
ﾊﾞﾅｰｼｰﾄﾄﾚｲ
・トレイ1、トレイ2、
トレイ3、トレイ4
ドライバーの設定
・有効、無効
ｾｷｭﾘﾃｨｰﾌﾟﾘﾝﾄ操作
無効、・有効
選択文書のﾌﾟﾘﾝﾄ順
・日付の古い順
日付の新しい順
システム時計
日付
日付
(yyyy/mm/dd)
日付
(mm/dd/yyyy)
日付
(dd/mm/yyyy)
日付表示切替の設定によって切り替え
yyyy 年 2000～2099：1年単位
mm 月 01～12：1月単位
dd 日 01～31：1日単位
時刻
時刻
(12時間)
時刻
(24時間)
時刻表示切替の設定によって切り替え
時間 00～11または00～23：1時間単位
分 00～59：1分単位
日付表示切替
・yyyy/mm/dd、
mm/dd/yyyy、dd/mm/yyyy
時刻表示切り替え
・12時間制、
24時間制
タイムゾーン
・GMT +09:00
-12:00～+12:00の
間で1時間単位
サマータイム設定
・しない
日付で設定
サﾏｰﾀｲﾑ開始日(mm/dd)
ｻﾏｰﾀｲﾑ終了日(mm/dd)
月と週で設定
ｻﾏｰﾀｲﾑ開始日(月)
ｻﾏｰﾀｲﾑ開始日(週)
ｻﾏｰﾀｲﾑ終了日(月)
ｻﾏｰﾀｲﾑ終了日(週)
ｶﾗｰﾓｰﾄﾞ自動の動作
・標準（スピード優先）、
ページ切り替え
紙づまり時の処理
・除去後にプリント再開、
プリント中止
ドラム寿命動作
・プリント停止する、
プリント停止しない
画質調整時間延長
・しない、する
ﾐﾘ/ｲﾝﾁ切り替え
・ミリ(mm)、
インチ(")
データ暗号化
暗号化処理
する、・しない
暗号化キー
[0]
HDDの上書き消去
しない、1回、・3回
ﾌﾟﾘﾝﾄｼﾞｮﾌﾞの追越
許可、・禁止
異常終了ﾌﾟﾘﾝﾄ処理
・自動的に再開、
ﾕｰｻﾞｰ操作で再開
ｿﾌﾄｳｪｱﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ
・許可、禁止
RAMディスク
・有効、無効
次ページ ★Dへ→

前ページから　★D　（システム設定　つづき）

E

- プリント設定
  - 用紙の置き換え
    - ・しない、大きいサイズを選択、近いサイズを選択、手差しﾄﾚｲから給紙
  - 用紙種類ｴﾗｰの処理
    - ・設定変更表示、確認画面表示、プリントする
  - トレイの用紙種類
    - トレイ1
      - ・普通紙、再生紙、上質紙、厚紙1、厚紙2、ラベル紙、1.ﾕｰｻﾞ-1、2.ﾕｰｻﾞ-2、3.ﾕｰｻﾞ-3、4.ﾕｰｻﾞ-4、5.ﾕｰｻﾞ-5
    - トレイ2、トレイ3、トレイ4
      - ・普通紙、再生紙、上質紙、厚紙1、ラベル紙、1.ﾕｰｻﾞ-1、2.ﾕｰｻﾞ-2、3.ﾕｰｻﾞ-3、4.ﾕｰｻﾞ-4、5.ﾕｰｻﾞ-5
    - トレイ5（手差し）
      - ・普通紙、再生紙、上質紙、厚紙1、厚紙1（うら面）、厚紙2、厚紙2（うら面）、コート紙1、コート紙1（うら面）、コート紙2、コート紙2（うら面）、コート紙3、コート紙3（うら面）、ラベル紙、封筒、封筒（うら面）、はがき、はがき（うら面）、1.ﾕｰｻﾞ-1、2.ﾕｰｻﾞ-2、3.ﾕｰｻﾞ-3、4.ﾕｰｻﾞ-4、5.ﾕｰｻﾞ-5
  - トレイの用紙色
    - トレイ1、トレイ2、トレイ3、トレイ4、トレイ5（手差し）*2
      - ・白、青、黄色、緑、ピンク、透明、アイボリー、グレー、クリーム、山吹色、赤、オレンジ、1.ﾕｰｻﾞ-1、2.ﾕｰｻﾞ-2、3.ﾕｰｻﾞ-3、4.ﾕｰｻﾞ-4、5.ﾕｰｻﾞ-5、その他
  - 用紙の優先順位
    - 上質紙
      - 8〜4番目、・3番目、2〜１番目、設定しない
    - 普通紙
      - 8〜2番目、・1番目、設定しない
    - 再生紙
      - 8〜3番目、・2番目、１番目、設定しない
    - 1.ﾕｰｻﾞ-1〜5.ﾕｰｻﾞ-5
      - 8〜1番目、・設定しない
  - トレイの優先順位
    - トレイ1
      - 1〜3 番目、・4番目、自動トレイ切替対象外
    - トレイ2
      - ・1番目、2〜4番目、自動トレイ切替対象外
    - トレイ3
      - 1番目、・2番目、3〜4番目、自動トレイ切替対象外
    - トレイ4
      - 1〜2番目、・3番目、4番目、自動トレイ切替対象外
    - トレイ5（手差し）
      - 5番目、2〜4番目 ・自動トレイ切替対象外
  - トレイの用紙ｻｲｽﾞ設定
    - トレイ1
      - ・自動
      - 定形外
        - たて(Y)方向のｻｲｽﾞ よこ(X)方向のｻｲｽﾞ
    - トレイ2、トレイ3、トレイ4
      - ・自動
      - 定形外
        - たて(Y)方向のｻｲｽﾞ よこ(X)方向のｻｲｽﾞ
    - トレイ5（手差し） *2
      - A3、A4、A4、A5、A6、B4、B5、B6、7.25×10.5"、8.5×11"、8.5×11"、8.5×13"、8.5×14"、11×17"、はがき、往復はがき、長形3、長形3、封筒＃10、封筒モナーク、封筒DL、封筒C5、洋形2、洋形3、洋形4
      - 定形外
        - たて(Y)方向のｻｲｽﾞ よこ(X)方向のｻｲｽﾞ

*2：［トレイ5（手差し）］は、［トレイの優先順位]>［トレイ5（手差し）］で［自動トレイ対象外］が選択されている場合には表示されません。

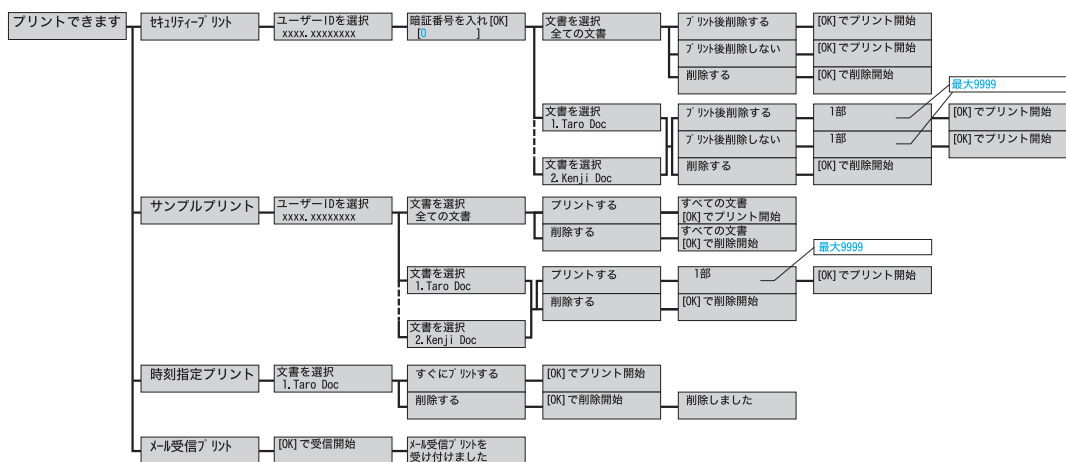
  - 用紙の画質処理
    - 普通紙
      - A、A(うら面)、・B、B(うら面)、C、C(Cうら面)、D、D(うら面)、S、S(うら面)
    - 再生紙
      - A、A(うら面)、B、B(うら面)、・C、C(Cうら面)、D、D(うら面)、S、S(うら面)
    - 上質紙
      - ・A、A(うら面)、B、B(うら面)、C、C(Cうら面)、D、D(うら面)、S、S(うら面)
    - ラベル紙
      - ・B、D
    - 1.ﾕｰｻﾞ-1〜4.ﾕｰｻﾞ-4
      - A、A(うら面)、・B、B(うら面)、C、C(Cうら面)、D、D(うら面)、S、S(うら面)
    - 5.ﾕｰｻﾞ-5
      - A、A(うら面)、B、B(うら面)、C、C(Cうら面)、D、D(うら面)、・S、S(うら面)
  - 用紙種類名称設定
    - 1.ﾕｰｻﾞ-1〜5.ﾕｰｻﾞ-5
      - [1.ﾕｰｻﾞ-1]〜[5.ﾕｰｻﾞ-5]
  - 用紙色名称設定
    - 1.ﾕｰｻﾞ-1〜5.ﾕｰｻﾞ-5
      - [1.ﾕｰｻﾞ-1]〜[5.ﾕｰｻﾞ-5]
  - ID印字機能
    - ・しない、左上、右上、左下、右下
  - 奇数ページの両面
    - 両面、・片面
  - 未登録ﾌｫｰﾑへ印字
    - ・する（データのみ）、しない
  - 基本の用紙サイズ
    - ・Ａ４、8.5x11"
  - OCRﾌｫﾝﾄのｸﾞﾘﾌ
    - ・バックスラッシュ、円記号

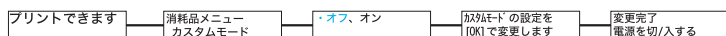
★F
メモリー設定
PS使用メモリー
・70.00MB 空54.00MB
16.00～124.00MB：0.25MB単位
補足：メモリーの空き容量は、ご使用の環境によって、表示される数値が変わります。
ART EXフォームメモリー
・128KB 空100.00MB
ハードディスク
128～2048KB：32KB単位
ART IVフォームメモリー
・128KB 空100.00MB
ハードディスク
128～2048KB：32KB単位
ART IVユーザ定義メモリ
・32KB 空100.00MB
32～2048KB：32KB単位
HPGLオートレイアウトメモリー
・64KB 空100.00MB
ハードディスク
64～5120KB：32KB単位
ジョブチケット用メモリー
・0.25MB 空8.00MB
0.25～8.00MB：0.25MB単位
受信バッファ容量
パラレルメモリー
・64KB 空100.00MB
64～1024KB：32KB単位
LPDスプール
・スプールしない
ハードディスクスプール
メモリースプール
・1024KB 空100.00MB
1024～2048KB：32KB単位
・1.00MB 空100.00MB
0.5～32.00MB：0.25MB単位
NetWareメモリー
・256KB 空100.00MB
64～1024KB：32KB単位
SMBスプール
・スプールしない
ハードディスクスプール
メモリースプール
・256KB 空100.00MB
64～1024KB：32KB単位
・1.00MB 空100.00MB
0.5～32.00MB：0.25MB単位
IPPメモリー
・256KB 空100.00MB
64～1024KB：32KB単位
IPPスプール
・スプールしない
ハードディスクスプール
・256KB 空100.00MB
64～1024KB：32KB単位
EtherTalk（互換）
・1024KB 空100.00MB
1024～2048KB：32KB単位
USBメモリー
・64KB 空100.00MB
64～1024KB：32KB単位
Port9100メモリー
・256KB 空100.00MB
64～1024KB：32KB単位
★G
画質補正
階調補正
解像度
階調補正チャート
補正セット
手差しにA4をセットし[OK]でプリント開始
シアン(C)、マゼンタ(M)、イエロー(Y)、ブラック(K)
L=0, M=0, H=0
-6～+6
階調
階調補正チャート
補正セット
手差しにA4をセットし[OK]でプリント開始
シアン(C)、マゼンタ(M)、イエロー(Y)、ブラック(K)
L=0, M=0, H=0
-6～+6
カラーレジ補正
自動カラーレジ補正
レジ補正を実行します[OK]で開始
補正を実行しています しばらくお待ちください
手動カラーレジ補正
カラーレジ補正チャート
カラーレジ補正
手差しにA4をセットし[OK]でプリント開始
シアン(C)の補正
LC=0, RC=0
-5～+5
マゼンタ(M)の補正
LC=0, RC=0
-5～+5
イエロー(Y)の補正
LC=0, RC=0
-5～+5
補正の実行
[OK]で補正開始
ペーパーレジ補正
トレイ1、トレイ2、トレイ3、トレイ4、トレイ5(手差し)
おもて面の補正、うら面の補正、チャート出力（片面）、チャート出力（両面）
転写電圧オフセット調整
普通紙、上質紙、再生紙、厚紙1、厚紙2、コート紙1、コート紙2、コート紙3、はがき、封筒、ラベル紙
6
1～16：1単位
定着温度調整
普通紙、上質紙、再生紙、厚紙1、厚紙2、コート紙1、コート紙2、コート紙3、封筒、はがき、ラベル紙
3
1～5：1単位
高地使用設定
海抜0m～1,000m、海抜1,001m～2,000m、海抜2,001m～3,000m、海抜3,001m以上

★H

プリントメニュー

プリントメニューで認証を行った場合、［プリントできます］に戻るまで認証状態が継続されます。

〈プリントメニュー〉ボタン

消耗品メニュー

〈▼〉+〈OK〉ボタン

トラブルについては ➔「トラブル索引」(P. 170)

キーワード索引

→【○○○○】の【 】内は、本書で使用している用語です。

記号・英数

ア

カ

サ

トラブル索引

機械本体のトラブルや操作で困った！

印刷できない、遅いで困った！

印字品質や画質で困った！

用紙トレイや用紙送りで困った！

プリンタードライバーで困った！

メッセージで困った！

このマニュアルは再生紙を使用しています。
リサイクルに配慮して製本されていますので、廃棄の際は回収・リサイクルに出しましょう。

NEC

604E 45601